

衛生主事 專任二人 奏任官待遇
 衛生書記 專任三十人 列任官待遇
 技術職員 專任十三人 奏任官待遇
 衛生技師 專任四十六人 列任官待遇
 衛生技手 專任四十六人 列任官待遇
 第二條ノ三 地方社會事業ニ關スル事務ニ從事セシムル爲メ道地方費又ハ府費ヲ以テ各道又ハ府ニ通シテ左ノ職員ヲ置クコトヲ得
 社會主事 專任十一人 奏任官待遇
 社會書記 專任三十五人 列任官待遇
 第二條ノ四 地方測候ニ關スル技術ニ從事セシムル爲メ道地方費ヲ以テ各道ニ通シテ左ノ職員ヲ置クコトヲ得
 技術職員 專任三人 奏任官待遇
 測候技師 專任十三人 列任官待遇
 測候技手 專任十三人 列任官待遇
 第三條 前條ノ職員ノ各道及府ノ定員ハ朝鮮總督府ノ定メルニ依リ之ヲ定ム
 第四條 第五條ニ於テ準用スル地方待遇職員令第九條但書ノ規定ニ依リ俸給ヲ受ケス又ハ最低金額ヨリ低キ俸給ヲ受ケル第一條乃至第二條ノ職員ニシテ他ノ職務ニ從事スル者ノ員數ハ主トシテ從事スル事務又ハ技術ノ職員ノ定員ノ内トシテ其ノ他ノ職員ノ定員ノ外トス
 第五條 第一條乃至第二條ノ職員ノ任免待遇俸給及休職ニ關シテハ本令ニ規定スルモノノ外地方待遇職員令ヲ準用ス
 第六條 明治四十四年勅令第三百九十六號第五條ノ規定ニ依リ朝鮮總督府及其ノ所屬官署ノ列任文官ニ任用スルコトヲ得ル者ハ列任官待遇事務職員ニ之ヲ任用スルコトヲ得第七條 第五條ニ於テ準用スル地方待遇職員令第三條乃至第五條ノ規定ノ適用ニ付テハ朝鮮教育令ニ依リ專門學校ハ之ヲ專門學校又ハ實業專門學校朝鮮教育令ニ依リ實業學校及師範學校又ハ朝鮮總督府農林學校ハ之ヲ地方待遇職員令第三條及第五條ニ規定スル實業學校ト看做ス
 第八條 朝鮮臺灣滿洲樺太及南洋群島在勤文官加俸令及大正十年勅令第三十四號ハ第一條乃至第二條ノ四ノ職員ニ之ヲ準用ス
 第九條 第一條乃至第二條ノ四ノ職員ニシテ朝鮮陸軍軍醫ニ依リ當分ノ内月額三十圓以内ノ臨時特別手当ヲ給スルコトヲ得

朝鮮地方待遇職員ノ加俸及定員ニ關スル件

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正十一年九月九日
 朝鮮總督府令第三百三十二號
 改正 大正十二年第八號 第三六號
 一三年第一三號 第六七號 一四年 第三三號 第七〇號 一五年 第四一號
 昭和二年第三號 第四九號 第六三號 三年 第八號 第五三號
 朝鮮地方待遇職員ノ加俸及定員ニ關スル件左ノ規定ニ依リ之ヲ施行ス
 第一條 朝鮮地方待遇職員ニ支給スヘキ加俸ニ付テハ官吏ノ例ニ依リ但シ道知事必要ト認ムルトキハ減額支給スルコトヲ得
 第二條 朝鮮地方待遇職員ノ各道ノ定員ハ別表第一號各府ノ定員ハ別表第二號ニ依ルニ付之ヲ施行ス
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正十年朝鮮總督府令第十一號ハ之ヲ廢止ス

第一(別表)

道名	職名	事務	職員	技術	職員
新義州府	主事	土木產業社會衛生主事	一人	土木產業衛生技師	一人
		書記	一人	技師	一人
元山府	主事	土木產業社會衛生主事	一人	土木產業衛生技師	一人
		書記	一人	技師	一人
清津府	主事	土木產業社會衛生主事	一人	土木產業衛生技師	一人
		書記	一人	技師	一人

朝鮮道立醫院官制
 大正十四年四月一日
 改正 昭和二年第一九號 三年第一二號 第四八號
 第一條 本令ニ於テ道立醫院ト稱スルハ朝鮮道地方費ニ於テ設立維持スル醫院ヲ謂フ兼テ助産婦及看護婦ノ養成ニ關スルコトヲ掌ル
 第二條 道立醫院ニハ通シテ左ノ職員ヲ置ク
 院長 專任一人 奏任
 副院長 專任一人 奏任
 醫官 專任三人 奏任
 事務官 專任二人 奏任
 藥劑官 專任九十九人 列任
 書記 專任四十三人 列任
 藥劑手 專任三十二人 列任
 看護婦長 專任三人 列任
 院長タル醫官ハ二人ヲ限リ之ヲ勅任ト爲スコトヲ得
 第三條 院長ハ醫官ヲ以テ之ニ充ツ知事ノ指揮監督ヲ承ケ院務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス
 第四條 醫官ハ院長ノ命ヲ承ケ醫務並助産婦及看護婦ノ養成ニ關スルコトヲ掌ル
 第五條 事務官ハ院長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル
 第六條 藥劑官ハ院長ノ命ヲ承ケ藥劑ヲ掌ル
 第七條 書記ハ院長ノ命ヲ承ケ庶務並助産婦及看護婦ノ養成ニ關スルコトヲ掌ル
 第八條 看護婦長ハ院長ノ命ヲ承ケ庶務並助産婦及看護婦ノ養成ニ關スルコトヲ掌ル
 第九條 看護婦ハ院長ノ命ヲ承ケ庶務並助産婦及看護婦ノ養成ニ關スルコトヲ掌ル

道立醫院規程
 大正十四年四月一日
 朝鮮總督府令第三百二十九號
 第一條 道立醫院規程左ノ通定ム
 第二條 道立醫院ヲ設立セムトスルキハ左ノ事項ヲ具備シ朝鮮總督府ノ認可ヲ受ケルコトヲ得
 一 名稱及位置
 二 敷地及建物ノ平面圖
 三 設計圖及構造仕様書
 四 病室數及其ノ坪數(每室ノ坪數ヲモ附記スヘシ)
 五 設立ニ關スル豫算
 六 設立ニ關スル豫算

朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
 大正十一年四月二十七日
 朝鮮總督府令第三百三十五號
 第一條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第二條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第三條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第四條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第五條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第六條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第七條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第八條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第九條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十一條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十二條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十三條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十四條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十五條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十六條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十七條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十八條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十九條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第二十條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス

第三輯 官規 第一章 官制 第十九款 朝鮮總督府及其所管

第二號

職名	事務	職員	技術	職員
京城府	一人	一人	一人	一人
仁川府	一人	一人	一人	一人
大邱府	一人	一人	一人	一人
釜山府	一人	一人	一人	一人
馬山府	一人	一人	一人	一人
平壤府	一人	一人	一人	一人
鎮南浦府	一人	一人	一人	一人

朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
 大正十一年四月二十七日
 朝鮮總督府令第三百三十五號
 第一條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第二條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第三條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第四條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第五條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第六條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第七條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第八條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第九條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十一條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十二條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十三條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十四條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十五條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十六條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十七條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十八條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第十九條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス
 第二十條 朝鮮總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件ニ付テハ本令ニ依リ之ヲ施行ス

朝鮮總督府土木會議官制

朝鮮總督府土木會議官制
第一條 朝鮮總督府土木會議ハ朝鮮總督ノ監督ニ屬シ河川、道路、港灣、航路、鐵道、輕便鐵道、軌道、電氣事業及上下水道ニ關スル制度、計畫、設備其ノ他土木ニ關スル重要ナル事項ヲ調査審議ス

朝鮮關稅稅務調查委員會官制

朝鮮關稅稅務調查委員會官制
第一條 朝鮮關稅稅務調查委員會ハ朝鮮總督ノ監督ニ屬シ朝鮮關稅稅務ニ關スル事項ヲ調査審議シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府林野調查委員會官制

朝鮮總督府林野調查委員會官制
第一條 朝鮮總督府林野調查委員會ハ朝鮮總督ノ監督ニ屬シ林野調查ニ關スル事項ヲ調査審議シ之ヲ公布セシム

公立學校職員恩給審査規程

公立學校職員恩給審査規程
第一條 公立學校職員恩給審査規程ハ本規程ニ依リ之ヲ施行ス

朝鮮人タル委任官及判任官增置ニ關スル件

朝鮮人タル委任官及判任官增置ニ關スル件
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮總督府及所屬官署ノ職員ニ關シテハ別ニ定ムルモノヲ除ク外本規程ニ依リ之ヲ施行ス
第一條 朝鮮總督府及所屬官署ノ職員ニ關シテハ別ニ定ムルモノヲ除ク外本規程ニ依リ之ヲ施行ス

陸海軍ニ應召ノ爲メ往復ノ日ハ別ニ定ムルモノヲ除ク外本規程ニ依リ之ヲ施行ス
第八條 陸海軍ニ應召ノ爲メ往復ノ日ハ別ニ定ムルモノヲ除ク外本規程ニ依リ之ヲ施行ス

必要ナル被服ヲ貸與シ又ハ給與スルコトヲ得
第二條 必要ナル被服ヲ貸與シ又ハ給與スルコトヲ得

朝鮮總督府及所屬官署ノ職員ニ關スル件
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

地方文廟職員ニ關スル件
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 臺灣總督府官制ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
第二條 臺灣總督府ニ臺灣總督ヲ置ク
第三條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第四條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第五條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第六條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第七條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第八條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第九條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第十一條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十二條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十三條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十四條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十五條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第十六條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十七條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十八條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第十九條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第二十一條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十二條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十三條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十四條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十五條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第二十六條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十七條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十八條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第二十九條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第三十一條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十二條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十三條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十四條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十五條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

第三十六條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十七條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十八條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第三十九條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣
第四十條 總督ハ委任官ノ免官ハ拓務大臣

技師 專任二十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人

技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人

技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人

技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人

技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人
技師 專任十人

第三條 刑除
第四條 館長ハ臺灣總督ノ命ヲ承テ館務ヲ掌
理シ所屬職員ヲ監督ス
第五條 刑除
第六條 司書ハ上司ノ指揮ヲ承テ圖書ノ蒐集
保存及閲覧ニ關スル事務ニ従事ス
第七條 書記ハ上司ノ指揮ヲ承テ庶務ニ従事
ス
第八條 臺灣總督ニ於テ必要ト認ムルトキハ
臺灣總督府圖書館ニ商議委員ヲ置クコトヲ
得

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●臺灣總督府地方官官制

大正九年七月二十七日

改正 大正九年第五二七號、一〇年第二八

〇號、二二年第三四號、第四三號、一五年

第一八〇號

昭和三年第一七〇號

昭和三年第一七〇號

昭和三年第一七〇號

第一條 臺灣總督府地方官官制
第一條 臺灣總督府地方官官制
第一條 臺灣總督府地方官官制

第二條 州及廳ニハ通シテ左ノ職員ヲ置ク
知事 五人 勅任
廳長 三人 奏任
事務官 十人 奏任
地方理事官 專任二十六人 奏任
地方警視 專任十五人 奏任
地方技師 專任十六人 奏任
視學 專任十三人 奏任
屬 專任四百八十八人 列任

警部 專任二百二十六人 列任
技手 專任百四十九人 列任
通譯 專任十六人 列任
警部補 專任二百七十六人 列任
稅務吏 專任百一人 列任
森林主事 專任百三人 列任
前項職員ノ中知事、事務官及地方技師ハ州
ニ、廳長ハ廳ニ之ヲ置ク
第三條 地方理事官、地方警視、地方技師及列
任官ノ各州及各廳ニ於ケル定員ハ臺灣總督
之ヲ定ム
第四條 大正九年勅令第二百六十二號第一條
ノ規定ニ依リ俸給最低額以下ヲ受ケル地方
技師及列任官俸給第六條ノ規定ニ依リ俸
給最低額以下ヲ受ケル技手ハ第二條ノ定員
ノ外トス
第五條 知事又ハ廳長ハ臺灣總督ノ指揮監督
ヲ承テ法令ヲ執行シ部内ノ行政事務ヲ管理
ス
第六條 知事又ハ廳長ハ部内ノ行政事務ニ付
其ノ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ管内一般又
ハ其ノ一部ニ州令又ハ廳令ヲ發スルコトヲ
得
知事ハ其ノ發スル命令ニ二月以下ノ懲役若
ハ禁錮、拘留、七十圓以下ノ罰金又ハ科料ノ
罰則ヲ附スルコトヲ得
第七條 知事又ハ廳長ハ管内ノ靜謐ヲ維持ス
ル爲メ兵力ヲ要スルトキハ之ヲ臺灣總督ニ具
狀スヘシ但シ非常急變ノ場合ニ際シテハ直
ニ當該地方ノ陸海軍司令官ニ兵力ノ使用
ヲ請求スルコトヲ得
第八條 知事又ハ廳長ハ所部ノ官吏ヲ指揮監
督シ奏任官ノ功過ヲ臺灣總督ニ具狀ス
列任官ノ進退ハ知事ハ自ら之ヲ行ヒ廳長ハ
臺灣總督ニ之ヲ具狀ス
第九條 知事ハ郡守、市尹又ハ警察署長ノ爲
ス處分ニシテ成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又ハ權
限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ處分
ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得
廳長ハ街庄長ノ爲ス處分ニ付テハ前項ノ例

ニ依リ之ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得
第十條 知事事故アルトキハ官等ノ順序ニ從
ヒ事務官其ノ職務ヲ代理ス
廳長事故アルトキハ官等ノ順序ニ從ヒ地方
理事官又ハ廳在勤ノ地方警視其ノ職務ヲ代
理ス
前二項ノ規定ニ依リ職務ヲ代理スル者ナキ
場合ニ於テハ臺灣總督ハ當該ノ州又ハ廳ノ
高等官ノ一人ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシ
ム
知事又ハ廳長ハ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一
部ヲ部守市尹又ハ警察署長ニ委任スルコ
トヲ得
第十一條 知事ハ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一
部ヲ部守市尹又ハ警察署長ニ委任スルコ
トヲ得
第十二條 州ニ知事官房內務部及警務部ヲ置
ク其ノ事務ノ分掌ハ臺灣總督之ヲ定ム
第十三條 事務官ハ內務部又ハ警務部ノ部長
ト爲ル知事ノ命ヲ承テ各部ノ事務ヲ掌理シ部
下ノ官吏ヲ指揮監督ス
第十四條 警務部長ハ警察及衛生ノ事務ノ執
行ニ關シ知事ノ命ヲ承テ各部守、地方警視、警
部、警部補及巡查ヲ指揮監督ス
第十五條 地方理事官ハ上司ノ命ヲ承テ事務
ヲ掌ル
第十六條 地方警視ハ上司ノ命ヲ承テ警察及
衛生ノ事務ヲ掌リ部下ノ警部、警部補及巡
査ヲ指揮監督ス
第十七條 地方技師ハ上司ノ命ヲ承テ技術ヲ
掌ル
第十八條 視學ハ上司ノ指揮ヲ承テ學事ノ視
察其ノ他教育ニ關スル事務ニ従事ス
第十九條 屬ハ上司ノ指揮ヲ承テ庶務ニ従事
ス
第二十條 警部ハ上司ノ指揮ヲ承テ警察及衛
生ノ事務ニ従事シ部下ノ警部補及巡查ヲ指
揮監督ス
第二十一條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承テ技術ニ
従事ス
第二十二條 通譯ハ上司ノ指揮ヲ承テ通譯ニ

從事ス
第二十三條 警部補ハ上司ノ指揮ヲ承テ警察
及衛生ノ事務ニ従事シ部下ノ巡查ヲ指揮監
督ス
第二十四條 稅務吏ハ上司ノ指揮ヲ承テ徵稅
ニ關スル事務ニ従事ス
第二十五條 森林主事ハ上司ノ指揮ヲ承テ林
野ノ取締及保護ニ従事ス
第二十六條 州及廳ニ警察醫士ヲ置ク奏任官又
ハ列任官ノ待遇トス
警察醫士ノ定員ハ州及廳ニ通シテ奏任官待遇
者ニ在リテハ八人以内、列任官待遇者ニ在
リテハ八人以上トシ其ノ各州及各廳ニ於ケ
ル定員ハ臺灣總督之ヲ定ム
警察醫士ハ上司ノ命ヲ承テ警察及衛生ニ關ス
ル事務ニ従事ス
第二十七條 州及廳ニ巡查ヲ置ク列任官ノ待
遇トス
巡查ニ關スル規程ハ臺灣總督之ヲ定ム
第二十八條 廳長ハ廳ノ事務ヲ分掌セシムル
爲メ臺灣總督ノ認可ヲ受ケ支廳ヲ置クコトヲ
得
支廳長ハ地方警視又ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ
支廳長事故アルトキハ上司官吏其ノ職務ヲ
代理ス
第二十九條 市ニ警察署ヲ置ク
知事ハ必要アリト認ムルトキハ警察署ノ下
ニ警察分署ヲ置クコトヲ得
警察署ノ名稱、位置及管轄區域ハ臺灣總督
之ヲ定ム
警察分署ノ名稱、位置及管轄區域ハ知事之
ヲ定ム
第三十條 警察署長ハ地方警視、警察分署
長ハ警部補ヲ以テ之ニ充ツ
警察署長又ハ警察分署長ハ上司ノ指揮監督
ヲ承テ部内ノ警察及衛生ノ事務ヲ掌理シ部
下ノ職員ヲ指揮監督ス
第三十一條 知事ハ徵稅ニ關スル事務ヲ分掌
セシムル爲メ臺灣總督ノ認可ヲ受ケ稅務出張
所ヲ置クコトヲ得
稅務出張所長ハ地方理事官又ハ屬ヲ以テ之
ニ充ツ

第三十二條 州ニ郡及市ヲ置ク
郡ノ數ハ四十五、市ノ數ハ五トス
郡及市ノ名稱、位置及管轄區域ハ臺灣總督
之ヲ定ム
第三十三條 郡及市ニハ通シテ左ノ職員ヲ置
ク

郡守 一人 列任
市尹 一人 列任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

地方技師及列任官ノ各州ニ於ケル定員ハ臺
灣總督、各郡及各市ニ於ケル定員ハ知事之
ヲ定ム
第三十四條 各州ニ於ケル助役ノ定員ハ一人
トス
第三十五條 第四條ノ規定ハ郡及市ノ地方技
師及技手ノ定員ニ付之ヲ準用ス
第三十六條 郡守又ハ市尹ハ知事ノ指揮監督
ヲ承テ法令ヲ執行シ部内ノ行政事務ヲ掌理
シ所部ノ官吏ヲ指揮監督ス
郡守ハ警察及衛生ノ事務ニ關シ郡ニ配置セ
ラレタル地方警視、警部、警部補及巡查ヲ指
揮監督ス
第三十七條 郡守又ハ市尹ハ其ノ指揮監督ス
ル列任官ノ進退ヲ知事ニ具狀ス
第三十八條 郡守ハ街庄長ノ爲メ處分ニシテ
成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又ハ權限ヲ犯スモノ
アリト認ムルトキハ其ノ處分ヲ取消シ又ハ
停止スルコトヲ得
第三十九條 郡守又ハ市尹事故アルトキ其ノ
職務ヲ代理スル官吏ハ知事之ヲ指定ス
郡守又ハ市尹ハ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

郡守 一人 奏任
市尹 一人 奏任
地方理事官 五十五人 奏任
地方技師 專任五十人 奏任
地方警視 專任三十人 奏任
地方技師 專任三十人 奏任
技手 專任三百五十四人 列任
前項職員ノ中郡守ハ郡ニ、市尹、助役及地方
技師ハ市ニ之ヲ置ク
郡守、市尹及助役ハ地方理事官ヲ以テ之ニ
充ツ

大正五年第一號、七年第五號、第六號、
一、年第四號、四年第七號、
左ニ掲ケル事項ハ總長ヲシテ之ヲ取扱ハシム
但シ官有森林原野規則ニ依ルモノハ此ノ限ニ
在ラス
明治三十五年四月府令第二十七號ハ廢止ス

臺灣總督府警察官吏ノ職務應
援ニ關スル件

大正五年十一月二十七日
府令第五百五十三號

一、國庫經濟ニ屬スル用途指定ノ土地建物
勞力及工率材料寄附受納ニ關スル件
二、公用ノ官有土地水面干坪未滿ニ有價
又ハ無價ニテ五箇年以内使用ニ關スル件
三、公用ニ供セザル五箇年未滿ノ官有土地
水面ニ有價又ハ無價ニテ五箇年以内貸付
ニ關スル件
四、官有土地水面ニ屬スル代金干圓以内ノ
土石竹木其ノ他產物賣却ニ關スル件
五、干坪未滿ノ開墾及水面埋立地ノ埋立
拂、貸付又ハ擔約ニ係ル開墾及水面埋立
成功ノ土地ノ賣却、貸付並未成功地ノ返
還及成功期限延期ニ關スル件
六、開墾
七、鑛業、鹽業、糖業、水産業、農業又ハ植林
事業ニ直接附屬シ必要缺クヘカラスト認
ムル官有土地水面干坪未滿ニ其ノ起業者
ニ有價ニテ五箇年以内貸付ニシテ建坪百
八、公用ニ供セザル官有建物ニシテ建坪百
坪未滿ノモノヲ競爭契約ニヨリ三箇年以
內貸付ニ關スル件
九、市區計畫ノ確定シタル市街地ニ於テ公
用テ廢止シタル道路、溝渠、城壁敷地ノ一
箇所ニ付五百坪以下ニシテ評定價格五千
圓未滿ノモノノ賣却ニ關スル件
十、私設鐵道、軌道其ノ他軌條ノ敷設、電柱
ノ建設又ハ灌溉、排水路ノ開設及之ニ直接
附屬シ必要缺クヘカラスト認ムル堰堤、
堤防、護岸其ノ他ノ工作物ノ設置、爲官
有土地水面ノ使用、貸付ニ關スル件
十一、寄附物件還付ニ關スル件
十二、評定價格干圓未滿ノ官有建物及其ノ
附屬物又ハ船舶ヲ競爭契約ニ依リ賣却ニ
關スル件
十三、創設
十四、一箇所ニ付五百坪以下ニシテ評定

價格干圓未滿ノ土地ノ賣却ニ關スル件
臺灣總督府警察官吏ノ職務應
援ニ關スル件
一、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
二、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
三、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
四、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
五、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
六、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
七、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
八、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
九、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十一、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十二、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十三、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十四、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十五、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十六、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十七、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十八、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
十九、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件
二十、臺灣總督府警察官吏ノ職務應援ニ關スル件

臺灣地方待遇職員令
大正十年九月十二日
府令第四百六十六號
改正 大正十二年五月二十九日
府令第五百五十九號
臺灣地方待遇職員令
一、臺灣地方待遇職員令
二、臺灣地方待遇職員令
三、臺灣地方待遇職員令
四、臺灣地方待遇職員令
五、臺灣地方待遇職員令
六、臺灣地方待遇職員令
七、臺灣地方待遇職員令
八、臺灣地方待遇職員令
九、臺灣地方待遇職員令
十、臺灣地方待遇職員令
十一、臺灣地方待遇職員令
十二、臺灣地方待遇職員令
十三、臺灣地方待遇職員令
十四、臺灣地方待遇職員令
十五、臺灣地方待遇職員令
十六、臺灣地方待遇職員令
十七、臺灣地方待遇職員令
十八、臺灣地方待遇職員令
十九、臺灣地方待遇職員令
二十、臺灣地方待遇職員令

免及俸給等ニ關スル件
大正十三年十二月二十五日
府令第五百九十二號
免及俸給等ニ關スル件
一、免及俸給等ニ關スル件
二、免及俸給等ニ關スル件
三、免及俸給等ニ關スル件
四、免及俸給等ニ關スル件
五、免及俸給等ニ關スル件
六、免及俸給等ニ關スル件
七、免及俸給等ニ關スル件
八、免及俸給等ニ關スル件
九、免及俸給等ニ關スル件
十、免及俸給等ニ關スル件
十一、免及俸給等ニ關スル件
十二、免及俸給等ニ關スル件
十三、免及俸給等ニ關スル件
十四、免及俸給等ニ關スル件
十五、免及俸給等ニ關スル件
十六、免及俸給等ニ關スル件
十七、免及俸給等ニ關スル件
十八、免及俸給等ニ關スル件
十九、免及俸給等ニ關スル件
二十、免及俸給等ニ關スル件

臺灣關稅及出港稅關審查委員會規則ヲ裁
可シテ之ヲ公布セシム(附則內略)

臺灣關稅(及出港稅)關稅審查委員會規則
第一條 關稅法第六十九條ニ依リ委員會ハ臺
灣關稅(及出港稅)關稅審查委員會ト稱シ會
長一人委員五人ヲ以テ組織ス
第二條 會長ハ臺灣總督府(民政長官)委員ハ
臺灣總督府高等官三人臺灣總督府法院判官
二人ヲ以テ之ニ充ツ
第三條 特別ノ必要アル場合ニ於テハ前條定
員ノ外臨時委員ヲ命ズルコトヲ得
第四條 委員ハ臺灣總督府ノ奏請ニ依リ內閣ニ
於テ之ヲ命ズ
第五條 會長事務アルトキハ其ノ指名シタル
委員ヲシテ事務ヲ代理セシム
第六條 關稅(及出港稅)關稅審查委員會ニ幹
事一人ヲ置キ臺灣總督府高等官ヲ以テ之ニ
充ツ
第七條 關稅(及出港稅)關稅審查委員會ニ書
記二人ヲ置キ臺灣總督府屬下ヲ以テ之ニ充
ツ
第八條 會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事
ス
第九條 書記ニ事務ヲ兼用スルニ應ジ相當ノ手
當ヲ給スルコトヲ得

臺中衛生會規則
大正十年三月十七日
府令第四百三十七號
臺中衛生會規則
一、臺中衛生會規則
二、臺中衛生會規則
三、臺中衛生會規則
四、臺中衛生會規則
五、臺中衛生會規則
六、臺中衛生會規則
七、臺中衛生會規則
八、臺中衛生會規則
九、臺中衛生會規則
十、臺中衛生會規則
十一、臺中衛生會規則
十二、臺中衛生會規則
十三、臺中衛生會規則
十四、臺中衛生會規則
十五、臺中衛生會規則
十六、臺中衛生會規則
十七、臺中衛生會規則
十八、臺中衛生會規則
十九、臺中衛生會規則
二十、臺中衛生會規則

官設埤圳補償審查委員會規則
大正七年八月八日
府令第四百八十八號
官設埤圳補償審查委員會規則
一、官設埤圳補償審查委員會規則
二、官設埤圳補償審查委員會規則
三、官設埤圳補償審查委員會規則
四、官設埤圳補償審查委員會規則
五、官設埤圳補償審查委員會規則
六、官設埤圳補償審查委員會規則
七、官設埤圳補償審查委員會規則
八、官設埤圳補償審查委員會規則
九、官設埤圳補償審查委員會規則
十、官設埤圳補償審查委員會規則
十一、官設埤圳補償審查委員會規則
十二、官設埤圳補償審查委員會規則
十三、官設埤圳補償審查委員會規則
十四、官設埤圳補償審查委員會規則
十五、官設埤圳補償審查委員會規則
十六、官設埤圳補償審查委員會規則
十七、官設埤圳補償審查委員會規則
十八、官設埤圳補償審查委員會規則
十九、官設埤圳補償審查委員會規則
二十、官設埤圳補償審查委員會規則

臺灣總督府河川調查委員會規
則
大正八年八月二十二日
府令第四百九十八號
臺灣總督府河川調查委員會規
則
一、臺灣總督府河川調查委員會規
則
二、臺灣總督府河川調查委員會規
則
三、臺灣總督府河川調查委員會規
則
四、臺灣總督府河川調查委員會規
則
五、臺灣總督府河川調查委員會規
則
六、臺灣總督府河川調查委員會規
則
七、臺灣總督府河川調查委員會規
則
八、臺灣總督府河川調查委員會規
則
九、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十一、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十二、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十三、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十四、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十五、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十六、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十七、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十八、臺灣總督府河川調查委員會規
則
十九、臺灣總督府河川調查委員會規
則
二十、臺灣總督府河川調查委員會規
則

第二十一款 關東廳及其所管

關東廳官制

大正八年四月十二日 勅令第九十四號
改正 大正八年三月三十一日 勅令第九〇號
第一〇年第一二七號、一三年第一三九號、一五年第一六三號、一八年第一八八號、一三年第一七九號、一五年第一六〇號

第一條 關東廳官制ニ依リテ關東廳官制ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳官制ニ依リテ關東廳官制ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳長官ハ親任トス
第四條 關東廳長官ハ親任トス
第五條 關東廳長官ハ親任トス
第六條 關東廳長官ハ親任トス
第七條 關東廳長官ハ親任トス
第八條 關東廳長官ハ親任トス

關東廳內臨時職員設置制

大正九年十月二十五日 勅令五百一十一號
改正 大正一〇年第一〇八號、一二年第一二一號、一三年第一四七號、一五年第一七三號、一八年第一九九號、一三年第一八〇號、一五年第一七四號、一八年第一九〇號

第一條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳通信官署官制

大正九年十月二十五日 勅令五百一十一號
改正 大正一〇年第一〇七號、一三年第一四〇號、一五年第一七〇號、一八年第一九〇號、一三年第一八〇號、一五年第一七四號、一八年第一九〇號

第一條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳海務局官制

明治四十二年十一月一日 勅令四百三十一號
改正 明治四十四年第一六六號、一三年第一二一號、一五年第一七三號、一八年第一九九號、一三年第一八〇號、一五年第一七四號、一八年第一九〇號

第一條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳專賣局官制

大正十一年十一月一日 勅令四百三十一號
改正 大正十一年十一月一日 勅令四百三十一號

第一條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳內臨時職員設置制

大正九年十月二十五日 勅令五百一十一號
改正 大正一〇年第一〇八號、一二年第一二一號、一三年第一四七號、一五年第一七三號、一八年第一九九號、一三年第一八〇號、一五年第一七四號、一八年第一九〇號

第一條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳內臨時職員設置制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳通信官署官制

大正九年十月二十五日 勅令五百一十一號
改正 大正一〇年第一〇七號、一三年第一四〇號、一五年第一七〇號、一八年第一九〇號、一三年第一八〇號、一五年第一七四號、一八年第一九〇號

第一條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳通信官署官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳海務局官制

明治四十二年十一月一日 勅令四百三十一號
改正 明治四十四年第一六六號、一三年第一二一號、一五年第一七三號、一八年第一九九號、一三年第一八〇號、一五年第一七四號、一八年第一九〇號

第一條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳海務局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳專賣局官制

大正十一年十一月一日 勅令四百三十一號
改正 大正十一年十一月一日 勅令四百三十一號

第一條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第二條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第三條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第四條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム
第五條 關東廳專賣局官制ニ依リテ
茲ニ之ヲ公布セシム

關東廳專賣局官制
 第一條 關東廳專賣局長ハ關東長官ノ管理ニ屬シ生阿片ノ輸入、賣下、交付及保管並ニ藥用阿片ノ製造、賣下、交付及保管ニ關スル事務ヲ掌ル
 第二條 關東廳專賣局長ハ之ヲ大連ニ置ク
 第三條 關東廳專賣局長ニ左ノ職員ヲ置ク
 局長 奏任
 理事官 專任二人 奏任
 技師 專任一人 奏任
 通譯生 專任二人 奏任
 第四條 局長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ監督ス
 第五條 理事官ハ上司ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル
 第六條 技師ハ上司ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル
 第七條 屬ハ上司ノ指揮ヲ承ケ事務ニ從事ス
 第八條 技師ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス
 第九條 通譯生ハ上司ノ指揮ヲ承ケ通譯翻譯ニ從事ス
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

旅順工科大学官制
 第一條 旅順工科大学ニ左ノ職員ヲ置ク
 大學長 勳任
 助教授 專任十四人 奏任
 事務官 專任一人 奏任
 學生監 專任一人 奏任
 書記 專任二人 奏任
 第二條 大學長ハ關東長官ノ監督ヲ承ケ大學ノ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第三條 大學長ハ高等官ノ進退ニ關シテハ關東長官ニ具狀シ列任官ニ關シテハ之ヲ專行ス
 第四條 助教授ハ教授ヲ助ケテ授業及實驗ニ從事ス
 第五條 事務官ハ大學長ノ命ヲ承ケ庶務會計ヲ掌理ス
 第六條 學生監ハ教授又ハ助教授ノ中ヨリ關東長官ノ命ヲ承ケ學生ノ監督ニ關スル事務ヲ掌ル
 第七條 書記ハ大學長ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

關東廳商議會議規則
 第一條 關東廳商議會議ハ關東長官又ハ大學長ノ諮問ニ應ジテ意見ヲ開申ス
 第二條 商議會議ハ大學ニ關スル重要ナル事項ニ付大學長ヲ輔佐ス
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

關東廳中學校官制
 第一條 關東廳中學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 校長 四人 奏任
 教諭 專任九十七人内七十八人 奏任
 書記 專任七人 奏任
 第二條 校長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第三條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第四條 書記ハ教諭ノ中ヨリ關東長官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第五條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 附則
 本令ハ明治四十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東廳高等女學校官制
 第一條 關東廳高等女學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 校長 一人 奏任
 教諭 專任五十三人内四十三人 奏任
 書記 專任五人 奏任
 第二條 校長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第三條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第四條 書記ハ校長ノ指揮ヲ承ケ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第五條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 附則
 本令ハ明治四十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東廳高等女學校官制
 第一條 關東廳高等女學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 校長 一人 奏任
 教諭 專任五十三人内四十三人 奏任
 書記 專任五人 奏任
 第二條 校長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第三條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第四條 書記ハ校長ノ指揮ヲ承ケ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第五條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 附則
 本令ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東州公立學校官制
 第一條 關東州公立學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 校長 一人 奏任
 教諭 專任又ハ列任
 第二條 校長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第三條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第四條 書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 第五條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 第六條 公立ノ高等女學校及實業學校ノ職員ハ各學校ニ付關東長官ノ命ヲ承ケ之ヲ掌理ス
 第七條 本令ニ於テ實業學校ト稱スルハ實業學校以外ノ實業學校ヲ指シタルコトヲ得

關東州小學校官制
 第一條 關東州小學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 校長 一人 奏任
 教諭 專任又ハ列任
 第二條 校長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第三條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第四條 書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 第五條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 第六條 公立ノ高等女學校及實業學校ノ職員ハ各學校ニ付關東長官ノ命ヲ承ケ之ヲ掌理ス
 第七條 本令ニ於テ實業學校ト稱スルハ實業學校以外ノ實業學校ヲ指シタルコトヲ得

關東廳監獄官制
 第一條 關東廳監獄ハ關東長官ノ管理ニ屬ス
 第二條 關東廳監獄ニ左ノ職員ヲ置ク
 典獄長 一人 奏任
 典獄 一人 奏任
 看守長 專任 六人 奏任
 看守 專任 一人 奏任
 第三條 典獄長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ監獄ノ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第四條 典獄ハ典獄長ノ命ヲ承ケ監獄ノ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第五條 看守長ハ上司ノ命ヲ承ケ看守ノ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第六條 看守ハ看守長ノ命ヲ承ケ看守ノ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第七條 翻譯生ハ上司ノ指揮ヲ承ケ通譯翻譯ニ從事ス
 第八條 第二條ニ掲ケタル職員ノ外監獄ニ保健技師、保健技師、看護師、看守及女監取締ヲ置ク其ノ定員及職務ニ關スル規程ハ關東長官ノ命ヲ承ケ之ヲ掌理ス
 第九條 保健技師ハ關東長官ノ命ヲ承ケ看守及女監取締ノ職務ヲ掌理ス
 第十條 看守及女監取締ハ關東長官ノ命ヲ承ケ看守及女監取締ノ職務ヲ掌理ス

旅順師範學堂官制
 第一條 旅順師範學堂ハ支那人ノ兒童ニ普通教育ヲ授ケル教員ヲ養成スル所トス
 第二條 旅順師範學堂ニ左ノ職員ヲ置ク
 校長 一人 奏任
 教諭 專任十七人内十三人 奏任
 書記 專任九人 奏任
 第三條 學堂長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第四條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第五條 書記ハ校長ノ指揮ヲ承ケ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ統轄ス
 第六條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 附則
 本令ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第九條 監獄職員ニシテ委任官ノ待遇ヲ受ケル者ノ任免ノ奏賜及宣行ハ委任官ノ例ニ依リ、判任官ノ待遇ヲ受ケル者ノ任免ハ監獄ノ長ノ行フ

第十條 監獄ノ名稱及位置ハ關東長官ノ決定ス

附則
本令ハ明治四十一年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

●關東廳監獄官制

關東廳監獄官制第八條ニ依リ保健技師以下ノ職員ノ定員左ノ通定ム

保健技師 二人
保健助手 二人
看守 二百二十人
女監取締 三人

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
關東都府府守及女監取締定員規程ハ之ヲ廢止ス

●關東廳醫院官制

關東廳醫院官制ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、疾病ノ診療ニ關スル事務ヲ掌ル

第一條 關東廳醫院ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、疾病ノ診療ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 醫院ニハ通シテ左ノ職員ヲ置ク

院長 專任十四人 兼任
醫師 專任九人 判任
調劑手 專任七人 判任
書記 專任七人 判任

第三條 院長ハ醫官ヲ以テ之ニ充ツ關東長官ノ命ヲ承ケ院務ヲ掌理ス

第四條 醫官ハ院長ノ命ヲ承ケ診療ニ關スル事務ヲ掌理ス

●關東廳農事試驗場官制

關東廳農事試驗場官制ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、農産物ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事ス

第一條 關東廳農事試驗場ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、農産物ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事ス

第二條 農産物ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

場長 專任一人 兼任
技師 專任一人 判任
技手 專任七人 判任

第三條 場長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ關東長官ノ命ヲ承ケ場務ヲ掌理ス

第四條 技師ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第五條 場長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
關東廳農事試驗場官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布ス

●關東廳蠶業試驗場官制

關東廳蠶業試驗場官制ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、蠶業ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事ス

第一條 關東廳蠶業試驗場ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、蠶業ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事ス

第二條 蠶業ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

場長 專任一人 兼任
技師 專任一人 判任
技手 專任七人 判任

第三條 場長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ關東長官ノ命ヲ承ケ場務ヲ掌理ス

第四條 技師ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第五條 場長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
關東廳蠶業試驗場官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布ス

●關東廳水産試驗場官制

關東廳水産試驗場官制ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、水産物ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事ス

第一條 關東廳水産試驗場ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、水産物ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事ス

第二條 水産物ノ改良ニ關スル試驗及調査ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

場長 專任一人 兼任
技師 專任一人 判任
技手 專任七人 判任

第三條 場長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ關東長官ノ命ヲ承ケ場務ヲ掌理ス

第四條 技師ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第五條 場長ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條 技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
關東廳水産試驗場官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布ス

●關東州地方待遇職員令

關東州地方待遇職員令ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、地方事務ニ關スル職員ノ待遇ニ關スル事項ヲ定ム

第一條 地方産業ニ關スル事務又ハ技術ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

産業主事 專任一人 兼任
産業書記 專任五人以内 判任
技術職員 專任一人 判任
産業技師 專任一人 判任
産業技手 專任二人以内 判任
地方土木ニ關スル事務又ハ技術ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

土木主事 專任一人 兼任
土木書記 專任七人以内 判任
土木技師 專任二人以内 兼任
土木技手 專任十七人以内 判任

第三條 地方教育事務ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

教育主事 專任一人 判任
教育書記 專任四人以内 判任
教育技師 專任一人 判任
教育技手 專任一人 判任

第四條 地方衛生ニ關スル事務又ハ技術ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

衛生主事 專任一人 兼任
衛生書記 專任四人以内 判任

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●技術職員

衛生技師 專任二人以内 判任
地方書記 專任一人 判任

第五條 地方行政事務ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

第六條 第七條ニ於テ準用スル地方待遇職員ハ最低金額ニ依リ俸給ヲ受ケル者ニシテ、至前條ノ職員ニシテ他ノ職務ニ從事スル者ハ、員數ハ主トシテ他ノ職務ニ從事スル者ノ員數ノ内トシ、其ノ他ノ職員ノ定員ノ外トス

第七條 第一條乃至第五條ノ職員ノ服務ニ關シテハ、官更服務規程ヲ準用シ、其ノ任免、待遇、俸給及休職ニ關シテハ、本令ニ規定スルモノノ外、地方待遇職員令ヲ準用ス

第八條 前條ニ於テ準用スル地方待遇職員令第三條及第五條ノ規定ノ適用ニ付テハ、旅順工科學堂又ハ旅順工科大学附屬工學專門部ハ之ヲ實業專門學校ト看做ス

第九條 朝鮮臺灣滿洲樺太及南洋群島在勤文官加俸令ハ第一條乃至第五條ノ職員ニ付テ之ヲ準用ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際本令ニ依リ任用スル者ニ付第七條ニ於テ準用スル地方待遇職員令第九條ノ規定ニ依リ俸給額ニ依リ離職金ニ關スル同條ノ規定ニ拘ラス、其ノ現ニ受ケル俸給額ニ給スルコトヲ得

●關東廳博物館規程

關東廳博物館規程左ノ通定ム

第一條 關東廳博物館ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、主トシテ滿洲、蒙古及支那本土ニ於ケル學術、技術、其ノ他ノ参考トナルモノニ資料ヲ蒐集保存シ、併シテ公衆ノ觀覽ニ供スルコトヲス

第二條 關東廳博物館ハ之ヲ旅順ニ置ク

第三輯 官規 第一章 官制 第二十一款 關東廳及其所管

●關東廳圖書館規程

關東廳圖書館規程左ノ通定ム

第一條 關東廳圖書館ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、圖書ヲ蒐集保存シ、及公衆ノ閱覽參考ノ用ニ供スルコトヲス

第二條 關東廳圖書館ニ左ノ職員ヲ置ク

館長 一人
主事 若干人
書記 若干人

第三條 館長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ館務ヲ掌理ス

第四條 主事ハ上司ノ指揮ヲ承ケ圖書ノ蒐集保存及圖書ノ管理ニ從事ス

第五條 書記ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條 評議員ハ重要ナル職務ニ付館長ノ諮問ニ應ジ、意見ヲ開陳ス

附則
本令ハ昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
關東廳圖書館規程及關東都府府博物館規程ヲ廢止ス

●關東廳種馬所規程

關東廳種馬所規程左ノ通定ム

第一條 關東廳種馬所ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、種馬ノ飼育及交配ニ從事ス

第二條 種馬ノ飼育及交配ニ從事スル者ハ左ノ職員ヲ置ク

所長 一人
技師 若干人
事務員 若干人

第三條 所長ハ所務ヲ掌理シ、所員ヲ指揮監督ス

第四條 技師ハ所長ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第五條 事務員ハ所長ノ指揮ヲ承ケ庶務及會計ニ從事ス

第六條 必要ト認ムル地ニハ、關東廳種馬所出張所ヲ置クコトヲアルヘシ

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●關東廳體育研究所規程

關東廳體育研究所規程左ノ通定ム

第一條 關東廳體育研究所ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、體育ニ關スル調査研究及指導ヲ掌ル

第二條 關東廳體育研究所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長 一人
技師 若干人
事務員 若干人

第三條 所長ハ所務ヲ掌理シ、所員ヲ指揮監督ス

第四條 技師ハ所長ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第五條 事務員ハ所長ノ指揮ヲ承ケ庶務及會計ニ從事ス

第六條 必要ト認ムル地ニハ、關東廳體育研究所出張所ヲ置クコトヲアルヘシ

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●關東廳救療所規程

關東廳救療所規程左ノ通定ム

第一條 關東廳救療所ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、阿片癮者ノ救療ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 關東廳救療所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長 一人
醫師 若干人
藥劑員 若干人
事務員 若干人
助手 若干人

第三條 所長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ所務ヲ掌理シ、所員ヲ指揮監督ス

第四條 醫師ハ上司ノ命ヲ承ケ診療ニ從事ス

第五條 藥劑員ハ上司ノ命ヲ承ケ調劑ニ從事ス

第六條 事務員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務及會計ニ從事ス

第七條 助手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●關東廳土地審査委員會規程

關東廳土地審査委員會規程左ノ通定ム

第一條 關東廳土地審査委員會ハ關東長官ノ管理ニ屬シ、土地審査ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 關東廳土地審査委員會ニ左ノ職員ヲ置ク

委員長 一人
委員 若干人

第三條 委員長ハ關東長官ノ命ヲ承ケ委員會ヲ掌理ス

第四條 委員ハ委員長ノ指揮ヲ承ケ土地審査ニ從事ス

第五條 必要ト認ムル地ニハ、關東廳土地審査委員會出張所ヲ置クコトヲアルヘシ

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

上官ノ指揮監督ヲ承テ所務ヲ掌理ス
 第三十一條 樺太廳管内須要ノ地ニ警察署ヲ置テ其ノ名稱、位置及管轄區域ハ長官之ヲ定ム
 第三十二條 警察署長ハ警視又ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ但シ地方ノ狀況ニ依リ警部補ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
 警察署長ハ上官ノ指揮ヲ承テ管内ノ警察及衛生ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス
 第三十三條 樺太廳ニ巡查ヲ置テ列任官ノ待遇トス
 巡查ニ關スル規定ハ別ニ定ムル所ニ依ル

樺太廳部内臨時職員設置制

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正五年勅令第六十二號及大正五年勅令第二百四十六號ハ之ヲ廢止ス

附則
 大正九年五月十三日
 附令第五百三十三號
 改正 大正九年第五〇三號、一〇年第二〇四號、一一年第三四號、第四二號、二二年第一五六號、一三年第四九號、一四年第一八八號、一五年第一三八號、昭和二年第一三〇號、三年第一四七號、四年第一九號

樺太廳部内臨時職員設置制
 第一條 樺太廳ニ左ノ職員ヲ增置ス
 一 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 技師 專任一人
 二 産業ニ關スル事務ニ從事スル者
 技師 專任三十六人
 三 森林ニ關スル事務ニ從事スル者
 技師 專任十四人
 技師 專任二人
 四 土木管轄ニ關スル事務ニ從事スル者
 技師 專任二十九人

樺太廳支廳長委任事項

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 左ノ勅令ハ之ヲ廢止ス
 大正七年勅令第八十六號
 大正七年勅令第八十七號
 大正七年勅令第九十二號

樺太廳支廳長委任事項
 一 樺太廳支廳長委任事項
 一 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 二 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 三 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 四 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 五 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 六 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者

樺太廳支廳出張所長取扱事項

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正十二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

樺太廳支廳出張所長取扱事項
 一 樺太廳支廳出張所長取扱事項
 一 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 二 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 三 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 四 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 五 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 六 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者

樺太廳支廳出張所長取扱事項

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正十二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

樺太廳支廳出張所長取扱事項
 一 樺太廳支廳出張所長取扱事項
 一 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 二 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 三 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 四 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 五 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者
 六 殖民ニ關スル事務ニ從事スル者

五 所員ノ樺太廳管内出張ニ關スル件
 六 町村長ノ樺太廳管内出張及請假ニ關スル件
 七 行旅病死ノ死屍火葬ニ關スル件
 八 水難救護法施行規則第七條勞務賃金定率ニ關スル件
 九 小學校臨時休業ニ關スル件
 十 小學校校舍ノ使用ニ關スル件
 十一 公立小學校ノ授業料徴收ニ關スル件
 十二 小學校教員ノ樺太廳管内出張ニ關スル件
 十三 小學校教員ノ請假ニ關スル件
 十四 公立青年訓練所ノ主事及指導員ノ嘱託ニ關スル件
 十五 公立青年訓練所ノ主事及指導員ノ出張ニ關スル件
 十六 難定工費千圓ヲ超エサル道路、橋梁、水道、排水溝、堤防ノ修繕及河川ノ流木除去ニ關スル件
 十七 公費又ハ私費ヲ以テスル道路、橋梁、堤防ノ修繕又ハ河川ノ流木除去ニ關スル件
 十八 公費又ハ私費ヲ以テスル難定工費千圓ヲ超エサル引水工事ニ關スル件
 十九 難定工費千圓ヲ超エサル保管官有建物ノ修繕ニ關スル件
 二十 假船又ハ假渡船ノ設備ニ關スル件
 二十一 渡船及渡船ノ補助ニ關スル件
 二十二 公費及公費補助金支拂ニ關スル件
 二十三 難定額百圓ヲ超エサル國有土地水面ニ關スル土、石、砂利賣拂ニ關スル件
 二十四 保管官有建物ノ貸付、返還及賠償ニ關スル件
 二十五 農民貸付官有建物ノ處分ニ關スル件
 二十六 移住補助ニ關スル件
 二十七 種畜飼養費ノ補助ニ關スル件
 二十八 牛馬ノ貸付、返還、償還及賠償ニ關スル件
 二十九 家畜(種畜ヲ除ク)ノ移入及購入補助ニ關スル件
 三十 左ノ範圍ヲ超エサル國有土地ノ處分及登記ニ關スル件但シ外國人ニ對スルモノ

及集團殖民地ヲ除ク
 農耕地ノ區劃地 三萬坪
 市街區劃地 五百坪
 部落地區劃地 五百坪
 二八ノ二 未開地千坪以內素地ノ儘一時使用ニ關スル件
 二八ノ三 樺太國有未開地特別處分合施行規則第十一條ノ規定ニ依リ檢査ニ關スル件
 二十九 牛馬ニ關スル種畜ニ關スル件
 三十 難定額五百圓ヲ超エサル主副林產物ノ賣拂ニ關スル件
 三十一 木材ノ移出又ハ輸出ニ關スル件
 三十二 林產物ノ搬出延期ニ關スル件
 三十三 火災防禦又ハ檢査ノ爲メ立木斫伐ニ關スル件
 三十四 支障木、危險木ノ斫伐ニ關スル件
 三十五 木材ノ流送ニ關スル件
 三十六 樺太廳採取規則第一條ノ漁業許可及第十條ノ漁業局出ニ關スル件但シ漁業ノ場所力支直轄ノ區域ニモ限ラズ
 三十七 漁業組合施行規則第二條乃至第四條、第七條、第九條、第十二條、第十四條、第十七條、第十九條、第二十一條ノ規定事項處理ニ關スル件
 三十八 地元住民ニ雜草苗藪ノ類ヲ讓與ノ件
 三十九 見積價格百圓ヲ超エサル森林被害辨償處分ニ關スル件但シ訴訟ニ依ルモノヲ除ク

附則
 本令ハ大正十三年十二月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

樺太廳醫院官制
 大正七年六月三日
 附令第五百八十八號
 改正 大正八年第二一七號、一一年第二七八號、一二年第四五〇號、一五年第二二九號

第一條 樺太廳醫院ハ樺太廳長官ノ管理ニ屬シ診療及醫藥ニ關スルコトヲ掌ル
 前項ノ外樺太廳長官ハ醫院ヲシテ助産婦及看護婦ノ養成ニ關スルコトヲ掌ラシムルコトヲ得

第二條 醫院ニハ通シテ左ノ職員ヲ置ク
 院長 專任三人
 醫師 專任六人
 醫官 專任十二人
 藥局員 專任三人
 書記 專任三人
 第三條 院長ハ醫長ヲ以テ之ニ充ツ樺太廳長官ノ命ヲ承テ院務ヲ掌理シ所屬職員ヲ指揮監督ス
 第四條 醫長及醫官ハ上官ノ命ヲ承テ診療ヲ掌ル
 第五條 醫員ハ上官ノ指揮ヲ承テ診療ニ從事ス
 第六條 藥局員ハ上官ノ指揮ヲ承テ調劑ニ從事ス
 第七條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承テ庶務ニ從事ス
 第八條 樺太廳長官ハ醫長、醫官、醫員及藥局員ヲシテ助産婦及看護婦ノ養成ヲ掌ラシムルコトヲ得
 第九條 醫院ノ名稱及位置ハ樺太廳長官之ヲ定ム

附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 樺太廳觀測所官制
 大正七年六月三日
 附令第五百八十九號
 改正 大正九年第三九八號、一一年第一八八號、一二年第四五〇號、一五年第二二九號

樺太廳觀測所官制
 第一條 樺太廳觀測所ハ樺太廳長官ノ管理ニ屬シ氣象觀測ノ事務ヲ掌ル
 第二條 觀測所ニ左ノ職員ヲ置ク
 所長 專任一人
 技師 專任一人
 書記 專任一人
 第三條 所長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ樺太廳長官ノ指揮監督ヲ承テ所務ヲ掌理ス
 第四條 技師ハ上官ノ命ヲ承テ技術ヲ掌ル
 第五條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承テ庶務ニ從事ス
 第六條 樺太廳長官ハ必要ト認ムル地ニ支所ヲ置クコトヲ得

附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

樺太廳中學校官制
 明治四十五年四月十三日
 附令第四百八十一號
 改正 大正二年第四九號、三年第六三號、五年第九二號、七年第八五號、八年第二一九號、一〇年第一六五號、一一年第二二二號、一二年第一五八號、一三年第六四號、一四年第一三三號、一五年第四九號、第三五號、昭和二年第七七號、三年第六一號、第一四八號、四年第五五號

樺太廳中學校官制
 第一條 樺太廳中學校ニハ通シテ左ノ職員ヲ置ク
 校長 專任一人
 教諭 專任六十九人內五十三人
 生徒監 專任五人
 書記 專任五人
 第二條 學校長ハ樺太廳長官ノ命ヲ承テ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 第三條 教諭ハ生徒ノ教育ヲ掌ル
 第四條 生徒監ハ教諭ヲ以テ之ニ充ツ學校長ノ指揮ヲ承テ生徒ノ訓育ヲ掌ル
 第五條 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承テ庶務及會計ニ從事ス
 第六條 樺太廳中學校ニ小學校教員講習所ヲ附置スルコトヲ得

四 種痘其ノ他傳染病預防注射ニ關スルコト
五 檢病ノ戸口調査ニ關スルコト
六 前各款ノ外預防上必要ナル事項
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二十三款 南洋廳及其所管

南洋廳官制

大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第二〇號(南洋廳官制)ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム(南洋廳官制)

第一條 南洋廳ニ左ノ職員ヲ置ク
長官 專任一人
書記官 專任五人
事務官 專任五人
技師 專任二人
醫師 專任二人
警部 專任十一人
技手 專任十二人

第三條 長官ハ拓務大臣ノ指揮監督ヲ承ケ部
内ノ事務ヲ管理ス但シ郵便及電信ニ關スル
事務ニ付テハ通信大臣ノ指揮監督ヲ受ケ
關スル事務ニ付テハ大藏大臣ノ指揮監督ヲ
受ケ關スル事務ニ付テハ農商大臣ノ指揮督
承ク

第四條 長官ハ其ノ職權又ハ特別ノ委任ニ依
リ應令ヲ發シ之ニ一年以下ノ懲役若ハ禁
錮拘留二百圓以下ノ罰金又ハ科料ノ罰則
ヲ附スルコトヲ得

第五條 長官ハ安寧秩序ヲ保持スル爲メ臨時緊
急ヲ要スル場合ニ於テハ前條ノ制限ヲ超
ル罰則ヲ附シタル命令ヲ發スルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リテ發シタル命令ハ公布後直
ニ拓務大臣ニ由リ内閣總理大臣ヲ經テ勅裁ヲ
請フヘシ勅裁ヲ得サルトキハ長官ハ直ニ其ノ

命令ノ將來ニ向テ效力ヲキコトヲ公布スヘシ
第六條 長官ハ其ノ管轄區域ノ安寧秩序ヲ保
持スル爲メ必要アリト認ムルトキハ鎮守府司
令長官又ハ附近ノ海軍主務官ニ兵力ノ
使用ヲ請求スルコトヲ得
第七條 長官ハ所部ノ職員ヲ指揮監督シ高等
官ノ功過ハ拓務大臣ニ具狀シ列任官以下ノ
進退ハ之ヲ行フ
第八條 長官ハ所轄官廳ノ命令又ハ處分ニシ
テ成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又ハ權限ヲ犯ス
モノアリト認ムルトキハ其ノ命令又ハ處分
ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得
第九條 長官ハ其ノ職權ニ關スル事務ノ一部
ヲ所轄官廳ニ委任スルコトヲ得
第十條 南洋廳ノ事務分掌ハ長官之ヲ定ム
第十一條 南洋廳管內須要ノ地ニ南洋廳支廳
ヲ置ク其ノ名稱、位置及管轄區域ハ拓務大
臣ノ認可ヲ經テ長官之ヲ定ム
第十二條 長官ハ支廳ノ事務ヲ分掌セシムル
爲メ支廳出張所ヲ置クコトヲ得其ノ名稱、位
置及管轄區域ハ長官之ヲ定ム
第十三條 書記官ハ長官ノ命ヲ承ケ職務ヲ掌
理ス
第十四條 事務官ハ支廳長タル者ヲ除クノ外
上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ分掌ス
第十五條 支廳長ハ事務官、屬又ハ警部ヲ以
テ之ニ充ツ長官ノ指揮監督ヲ承ケ法律命令
ヲ執行シ部内ノ行政事務ヲ管理シ部下ノ職
員ヲ指揮監督ス
第十六條 支廳長ハ部内ノ行政事務ニ付其ノ
職權又ハ特別ノ委任ニ依リ支廳令ヲ發スル
コトヲ得
第十七條 支廳出張所長ハ屬又ハ警部ヲ以テ
之ニ充ツ上官ノ指揮監督ヲ承ケ所務ヲ掌
理ス
第十八條 警部ハ上官ノ命ヲ承ケ警察、衛生
及監獄ノ事務ヲ掌理シ其ノ執行ニ關シ警部、
警部補及巡查ヲ指揮監督ス
第十九條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌
理シ
第二十條 屬ハ支廳長タル者ヲ除クノ外上官
ノ指揮ヲ承ケ職務ニ従事ス
第二十一條 警部ハ支廳長タル者ヲ除クノ外

上官ノ指揮ヲ承ケ警察、衛生及監獄ノ事務
ニ従事シ部下ノ警部補及巡查ヲ指揮監督ス
第二十二條 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ
従事ス
第二十三條 警部補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警
察、衛生及監獄ノ事務ニ従事シ部下ノ巡查
ヲ指揮監督ス
第二十四條 氣象ニ關スル事務ヲ掌ラシムル
爲メ南洋廳ニ觀測所ヲ置ク其ノ名稱及位置ハ
長官之ヲ定ム
觀測所長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ長官ノ指揮
監督ヲ承ケ所務ヲ掌理ス
第二十五條 南洋廳ニ巡查ヲ置ク列任官ノ待
遇ハ之ヲ定ム

附則
本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正七年勅令第二百六十七號ハ之ヲ廢止ス
本令施行ノ際現ニ臨時南洋群島防備隊ニ在勤
スル者別ニ辭令書ヲ交付セラレザルトキハ海
軍書記生ハ南洋廳屬ニ、海軍警部ハ南洋廳警
部ニ、海軍技官補ハ南洋廳技手ニ、海軍警部補
ハ南洋廳警部補ニ、海軍巡查ハ南洋廳巡查ニ同
等給付ヲ以テ任セラレザルコトヲ定ム

技師 專任一人
屬 專任一人
技手 專任二人
五 官有椰子林經營調査ニ關スル事務ニ従
事スル者
技手 專任一人
附則
本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

南洋廳醫院官制
大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第一〇九號
南洋廳醫院官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシ
ム(南洋廳醫院官制)

第一條 南洋廳醫院ハ南洋廳長官ノ管理ニ屬
シ疾病ノ診療並ニ傳染病及地方病ノ調査研究
ヲ掌ル
第二條 醫院ニ通シテ左ノ職員ヲ置ク
院長 七人
醫師 專任四人
醫官 專任五人
醫士 專任十五人
藥劑員 專任七人
書記 專任七人
第三條 院長ハ醫長又ハ醫官ヲ以テ之ニ充ツ
南洋廳長官ノ指揮監督ヲ承ケ院務ヲ掌理ス
第四條 醫長及醫官ハ院長ノ命ヲ承ケ診療並
ニ傳染病及地方病ノ調査研究ヲ掌ル
第五條 醫師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ診療並ニ傳
染病及地方病ノ調査研究ニ従事ス
第六條 醫官ハ上官ノ指揮ヲ承ケ診療並ニ傳
染病及地方病ノ調査研究ニ従事ス
第七條 藥劑員ハ上官ノ指揮ヲ承ケ劑劑ニ従
事ス
第八條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事
ス
第九條 醫院ノ名稱及位置ハ南洋廳長官之ヲ
定ム南洋廳長官ハ必要ト認ムル地ニ醫院ノ
分院ヲ置クコトヲ得

南洋廳小學校官制

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第九號(南洋廳小學校官制)ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(南洋廳小學校官制)

第一條 南洋廳小學校ハ國語ヲ常用スル兒童
ニ普通教育ヲ授ケル所トス
第二條 小學校ニ左ノ職員ヲ置ク
校長 專任一人
調習 專任二十人
第三條 學校長ハ調習ヲ以テ之ニ充ツ南洋廳
支廳長ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ部下ノ職員
ヲ監督ス
第四條 調習ハ兒童ノ教育ヲ擔任シ及學校長
ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス
第五條 小學校ノ名稱及位置ハ南洋廳長官之
ヲ定ム

南洋廳公學校官制

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第九號(南洋廳公學校官制)ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(南洋廳公學校官制)

第一條 南洋廳公學校ハ國語ヲ常用セザル兒
童ニ普通教育ヲ授ケル所トス
第二條 公學校ニ左ノ職員ヲ置ク
校長 專任一人
調習 專任五十五人
第三條 學校長ハ調習ヲ以テ之ニ充ツ南洋廳
支廳長ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ部下ノ職員
ヲ監督ス
第四條 調習ハ兒童ノ教育ヲ擔任シ及學校長
ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

南洋廳探礦所官制

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第二三號(南洋廳探礦所官制)ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(南洋廳探礦所官制)

第一條 南洋廳探礦所ハ南洋廳長官ノ管理ニ
屬シ探礦ニ關スル業務ヲ掌ル
第二條 探礦所ニ左ノ職員ヲ置ク
所長 專任一人
技師 專任四人
書記 專任三人
第三條 所長ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ南洋廳長
官ノ指揮監督ヲ承ケ所務ヲ掌理ス
第四條 技師ハ所長ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌
理ス
第五條 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事
ス
第六條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ従事
ス

南洋廳郵便局官制

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第一四四號(南洋廳郵便局官制)ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(南洋廳郵便局官制)

第一條 南洋廳郵便局ハ南洋廳長官ノ管理ニ
屬シ郵便、郵便爲替、郵便貯金、電信及電話
ニ關スル業務ヲ掌ル
南洋廳長官ノ指定シタル郵便局ハ前項ノ業
務ノ外南洋廳及其ノ所屬官署ノ取扱フ歲入
金、歲出金及歲入歲出外現金ノ出納ニ關ス
ル事務ヲ掌ル
第二條 郵便局ニ左ノ職員ヲ置ク
局長 專任一人
通信技師 專任一人

會計検査院

本令ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正十一年三月三十一日
附則
昭和二年第二九號(會計検査院官制)ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(會計検査院官制)

第一條 會計検査院ハ天皇ニ直轄シ國務大臣
ニ對シ特立ノ地位ヲ有ス
第二條 會計検査院ハ會計検査官トシ別ニ書
記官トシ二員ヲ置キ會計検査官專任二十員及書記
官十二員ヲ置ク
第三條 院長ハ專任、部長ハ勅任、検査官ハ勅
任又ハ委任、書記官及副検査官ハ委任、書記
官ハ委任トス
勅任検査官及書記官ノ定員ハ勅令ヲ以テ之ヲ
定ム

會計検査法

附則
昭和二年第二九號(會計検査法)ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(會計検査法)

第一章 組織
第一條 會計検査院ハ天皇ニ直轄シ國務大臣
ニ對シ特立ノ地位ヲ有ス
第二條 會計検査院ハ會計検査官トシ別ニ書
記官トシ二員ヲ置キ會計検査官專任二十員及書記
官十二員ヲ置ク
第三條 院長ハ專任、部長ハ勅任、検査官ハ勅
任又ハ委任、書記官及副検査官ハ委任、書記
官ハ委任トス
勅任検査官及書記官ノ定員ハ勅令ヲ以テ之ヲ
定ム

第六條 部長ハ一事件毎ニ審判準備ノ爲メノ部ノ評定官ニ專任シ命ズルコトヲ得...

貴族院事務局官制 第一條 貴族院事務局ニ左ノ職員ヲ置ク...

衆議院事務局官制 第一條 衆議院事務局ニ左ノ職員ヲ置ク...

貴族院衆議院守衛定員及給與 第一條 貴族院衆議院守衛定員及給與令ヲ裁可シ...

ニ之ヲ公布セシム(臣附大)

第一條 貴族院衆議院守衛定員及給與令 議院專任四十人トス...

警視廳官制 第一條 警視廳ニ左ノ職員ヲ置ク...

第一條 貴族院事務局官制ニ左ノ職員ヲ置ク...

第一條 衆議院事務局官制ニ左ノ職員ヲ置ク...

行並建築及砂鑛業以外ノ事業ニ於ケル工業
 労働者最低年齢法施行ニ關スル事務ヲ掌ル
 第十六條ノ三 警視廳ニ建築監督官ヲ置キ事
 務官、警視又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 建築監督官ハ警視廳ニ命テ承テ市街地建
 築物法施行ニ關スル事務ヲ掌ル
 第十六條ノ四 警視廳ニ調停官ヲ置キ事務官
 又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 調停官ハ警視廳ニ命テ承テ労働争議調停
 ニ關スル事務ヲ掌ル
 第十七條 警視及消防司令ハ監察官並内務大
 臣ノ指定シタル警務署及消防署ノ署長タル
 者ヲ除クノ外總監督官又ハ部ニ屬シ上官ノ
 命テ承テ事務ヲ掌ル
 第十八條 警視廳ニ總監督官房及各部ニ分課
 チ設ケルコトヲ得
 第十九條 技師ハ上官ノ命テ承テ技術ヲ掌ル
 第二十條 警部ハ上官ノ指揮ヲ承テ警務、衛
 生、發見及召集ニ關スル事務ヲ分掌シ部下
 ノ警部補及巡查ヲ指揮監督ス
 第二十一條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承テ庶務ニ從
 事ス
 第二十二條 消防士ハ上官ノ指揮ヲ承テ消防
 事務ニ從事シ部下ノ消防手ヲ指揮監督ス
 消防機關士ハ上官ノ指揮ヲ承テ消防機關ノ
 運用ニ從事ス
 第二十三條 警視廳ニ工場監督官補ヲ置キ屬
 又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 工場監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承テ工場法施
 行並建築及砂鑛業以外ノ事業ニ於ケル工業
 労働者最低年齢法施行ニ關スル事務ニ從事
 ス
 第二十三條ノ二 警視廳ニ建築監督官補ヲ置
 キ屬警部、警部補又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 建築監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承テ市街地建
 築物法施行ニ關スル事務ニ從事ス
 第二十三條ノ三 警視廳ニ調停官補ヲ置キ屬
 又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 調停官補ハ上官ノ指揮ヲ承テ労働争議調停
 ニ關スル事務ニ從事ス
 第二十四條 技師ハ上官ノ指揮ヲ承テ技術ニ
 從事ス

第二十五條 通譯ハ上官ノ指揮ヲ承テ翻譯通
 辯ニ從事ス
 第二十六條 警部補ハ上官ノ指揮ヲ承テ警務、
 衛生、發見及召集ニ關スル事務ニ從事シ部
 下ノ巡查ヲ指揮監督ス
 第二十七條 警視廳管内ニ警務署ヲ置ケ其ノ
 位置、名稱及管轄區域ハ警視廳長ノ指定ス
 之ニ充ツ上官ノ指揮ヲ承テ部内ノ警務、衛
 生、發見及召集ニ關スル事務(市ニ於ケル發
 見及召集ニ關スル事務ヲ除ク)ヲ掌理シ部
 下ノ官吏ヲ指揮監督ス
 第二十八條ノ二 警務署長ハ發見及召集ニ關
 スル事務ニ付部内ノ町村長ヲ指揮監督ス
 第二十九條 東京市内及第二項ノ規定ニ依ル
 編入區域内ニ於ケル水災、火災、警戒防禦ヲ掌
 リシムル爲消防署ヲ置ケ其ノ位置、名稱及
 管轄區域ハ警視廳長ノ指定ス
 警視廳長ハ土地ノ狀況ニ依リ内務大臣ノ認
 可ヲ受テ東京市附近町村ノ全部又ハ一部ヲ
 消防署ノ管轄區域ニ編入スルコトヲ得
 第三十條ノ二 警視廳長ハ必要アリト認ムル
 トキハ第三條及前條第一項ノ規定ニ拘ラス
 消防署ヲシテ其ノ管轄區域外ノ水災、火災、警
 戒防禦ニ應援セシムルコトヲ得
 第三十條 消防署長ハ消防司令又ハ消防士ヲ
 以テ之ニ充ツ
 消防署長ハ上官ノ指揮ヲ承テ其ノ主管ノ事
 務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス
 第三十一條 警視廳ニ巡查及消防手ヲ置ケ判
 任官ノ待遇トス
 巡查及消防手ニ關スル規程ハ内務大臣ノ指
 定ス
 第三十二條 警視廳ニ警察練習所及消防練習
 所ヲ置ケ
 警察練習所ハ警察ニ從事スル職員、消防練
 習所ハ消防ニ從事スル職員ノ教育及訓練ニ
 關スル事項ヲ掌ル
 第三十三條 警察練習所長ハ警務部長タル書
 記官、消防練習所長ハ消防部長タル書
 記官ヲ以テ之ニ充ツ上官ノ命テ承テ其ノ主管ノ
 事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 明治三十九年四月十八日
 内務省令第一二號
 警視廳長ニ於テ主管セル衛生事項中左ノ事項ハ
 警視廳長ニ依リ事務
 一 實業規則ニ依ル事務
 一 實業部外品ニ關スル事務
 一 職業衛生ニ關スル事務
 一 入畜肉抜口中治接骨營業ニ關スル事務
 一 病院設立許可ニ關スル件
 明治三十九年四月十八日
 内務省令第一二號
 警視廳 東京府
 渡船業許可並其他ノ事務ニ關スル主管事項左
 ノ通りニ之ヲ定ム其他ハ従前ノ通り
 但シ輕便ノモノニテハ下級官公署ニ委任
 シ口頭其他簡便ノ方法ニ依リ出願又ハ届出
 ノ途ヲ開ク等勞メテ簡便ノ方法ヲ取ルハ
 シ
 一 渡船業許可ニ關スル件
 一 兩處共同管轄トス連名宛ノ願書ヲ提出セ
 シメ東京府之ヲ先閱スルコト
 一 紀念碑及形像建設許可ノ件
 官有地並官有地社寺境内官省公園堤塘ニ
 係ルモノハ兩處共同管轄トス連名宛ノ願
 書ヲ提出セシメ警視廳長ニ先閱ス其他ハ
 従前ノ通り警視廳專屬トス
 明治三十九年四月十八日
 内務省令第一二號
 警視廳 東京府
 涼臺棧橋足代等ノ水上建築物並店屋賣場
 店日除雪板廣告札等ノ街路使用許可ニ關スル
 店日除雪板廣告札等ノ街路使用許可ニ關スル
 等許可ニ就テハ成ルヘク之ヲ下級官公署ニ委
 任シ且官公署間ニ於テ協議ヲ要スル場合ハ精
 キ簡便ノ方法ニ依リ取扱上勞メテ簡便ノ期ス
 明治三十九年四月十八日
 内務省令第一二號
 警視廳 東京府

一九二

警視廳主管事項中左ノ事項ニ就テハ其設定改
 廢並處分前東京府ニ合議スルヘシ
 一 牛乳搾取場及畜舍取締規程設定並改廢ニ
 關スル件
 一 工場取締規程設定並改廢ニ關スル件
 一 屠場ノ設置廢止處分ニ關スル件
 ●北海道廳官制 明治三十九年六月十三日
 改正 大正三年第一六一號、第二四九號、
 五年第五號、第五二號、六年第一一九號、
 二〇號、第三八號、七年第一一七號、八
 年第三四號、九年第三八號、一〇年第一
 二五〇號、一一年第一三號、一二年第一
 五三號、第四六號、一三年第一二四號、第
 三九四號、一四年第一一號、一七號、一
 五年第一二號、第一四號、一六號、一
 三七號、第一二號、第一三號、第一
 三九號、第一四號、第一五號、第一
 布七シム(大正四年)
 朕北海道廳官制改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公
 布セシム
 第一條 北海道廳ニ左ノ職員ヲ置ケ
 長官 專任五人 勳任
 部長 專任五人 奏任
 事務官 專任二十二二人 奏任
 警視官 專任十六人 奏任
 小作官 專任十一人 奏任
 視學 專任十二人 奏任
 警部 專任八十九人 奏任
 小作官補 專任一人 奏任
 技師 專任七人 奏任
 通譯 專任二人 奏任
 警部補 專任二人 奏任
 内務部長及土木部長ハ之ヲ勅任ト爲スコト
 ナリ
 警部補ノ定員ハ内務大臣ノ認可ヲ經テ北海
 道廳長官ノ指定ス
 第二條 大正九年勅令第二百六十二號第一條
 ノ規定ニ依リ俸給最低額ヨリ低キ俸給ヲ受
 ケル技師及技師ニシテ他ノ職務ニ從事スル
 者ノ員數ハ主トシテ從事スル職務ノ職員ノ

第三輯 官規 第一章 官制 第二十七款 廳府縣
 第三條 長官ハ内務大臣ノ指揮監督ヲ承テ各
 省ノ事務ニ付テハ各該大臣ノ指揮監督ヲ承
 テ法律命令ヲ執行シ北海道ノ拓地墾民ノ事
 務及部内ノ行政事務ヲ掌理ス
 第四條 長官ハ北海道ノ事務ニ付テハ其ノ職權又
 ハ特別ノ委任ニ依リ管内ノ一般又ハ其ノ一部
 ニ關シテ委任スルコトヲ得
 第五條 長官ハ非常急變ノ場合ニ臨ミ兵力ヲ
 要シ又ハ警備ノ爲兵備ヲ要スルトキハ内閣
 長ニ移牒シテ出兵ヲ請フコトヲ得
 第六條 長官ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ高等
 官ノ功過ハ内務大臣ニ具狀シ列任官以下ノ
 進退ハ之ヲ行フ
 第七條 長官ハ支廳長又ハ警務署長ノ處分又
 ハ命令ニシテ成規ニ違ヒ、公益ヲ害シ又ハ
 權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ處
 分又ハ命令ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得
 長官ハ行政事務ニ付テハ其ノ部内ノ市長ヲ指揮
 監督シ其ノ處分ニ付テハ前項ノ例ニ依ル
 第八條 長官事故アルトキハ内務部長タル部
 長其ノ職務ヲ代理ス
 第九條 長官ハ内務部長タル部長共ニ事故アルトキ
 ハ内務大臣ニ於テ他ノ高等官ノ一人ヲシテ
 長官ノ職務ヲ代理セシム
 第十條 長官ハ道廳ノ官吏ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ
 臨時代理セシムルコトヲ得
 第十一條 長官ハ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部
 ヲ支廳長、警務署長又ハ市長ニ委任スルコ
 トヲ得
 第十二條 北海道廳ニ長官官房及左ノ五部ヲ置
 ケ
 內務部
 學務部
 土木部
 拓殖部
 警察部
 第十一條 長官官房ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 一 文書ノ往復及記録編纂ニ關スル事項
 二 官印捺印ノ管守ニ關スル事項

四 褒賞ニ關スル事項
 五 統計ニ關スル事項
 六 議員選舉ニ關スル事項
 七 北海通會、北海道議會及北海道地方
 費ニ關スル事項
 八 支廳及市町村其ノ他公共團體ニ關スル
 事項
 九 道廳ニ屬スル國庫費ノ會計ニ關スル事
 項
 十 地方費經濟ニ關スル收支出納ニ關スル
 事項
 十一 地方費經濟ニ關スル財產及物品ニ關ス
 ル事項
 十二 農工商ニ關スル事項
 十三 小作爭議調停ニ關スル事項
 十四 水産漁業ニ關スル事項
 十五 度量衡ニ關スル事項
 十六 他ノ主管ニ屬セザル事項
 十七 他ノ主管ニ屬セザル事項
 十八 社會學藝ニ關スル事項
 十九 社會事業ニ關スル事項
 二十 史蹟名勝天然紀念物ニ關スル事項
 二十一 土木ニ關スル事項
 二十二 土木ニ關スル事項
 二十三 水陸運輸ニ關スル事項
 二十四 水面埋立ニ關スル事項
 二十五 殖民地ノ選定經營其ノ他殖民ニ關スル
 事項
 二十六 土地ノ處分及開墾ニ關スル事項
 二十七 地籍ニ關スル事項
 二十八 官有地管理ニ關スル事項
 二十九 土地收用ニ關スル事項
 三十 森林原野ニ關スル事項
 三十一 警察ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
 一 警察ニ關スル事項
 二 衛生ニ關スル事項

三 工場法施行ニ關スル事項
 四 建築及砂鑛業以外ノ事業ニ於ケル工業
 労働者最低年齢法施行ニ關スル事項
 五 勞務爭議調停ニ關スル事項
 第六條ノ二 内務大臣ハ須要ニ依リ北海道
 廳ニ產業部ヲ置キ前條第一項第八號乃至第
 十一號ノ事務ヲ掌ラシムルコトヲ得
 第七條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第八條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第九條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十一條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十二條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十三條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十四條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十五條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十六條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十七條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十八條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第十九條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス
 第二十條 部長ハ長官ノ命テ承テ部下ノ官吏
 ヲ指揮監督シ所部ノ事務ヲ掌理ス

第二十一條 支廳長事故アルトキハ其ノ職務
 事務ノ事務官其ノ職務ヲ代理ス
 支廳長及其ノ職務事務官共ニ事故アル
 トキハ前項ノ場合ニ於テ其ノ職務事務ノ
 事務官キ支廳長ニ在リテハ其ノ職務事務ノ上
 層支廳長ノ職務ヲ代理ス
 第二十二條 支廳長ハ其ノ職權ノ官吏ヲシテ其
 ノ事務ノ一部ヲ臨時代理セシムルコトヲ得
 第二十三條 事務官ハ上官ノ命テ承テ事務ヲ
 掌ル
 第二十四條 警視ハ警務部ニ屬シ又ハ内務大
 臣ノ指定シタル警務署ノ署長ト爲リ上官ノ
 指揮ヲ承テ其ノ部署ノ事務ヲ掌理ス
 第二十五條 小作官ハ上官ノ命テ承テ小
 作爭議調停ニ關スル事務ヲ掌ル
 第二十六條 長官ハ長官官房及各部ニ分課ヲ
 設ケルコトヲ得
 第二十七條 技師ハ上官ノ命テ承テ技術ヲ掌
 理ス
 第二十八條 警視ハ警務部ニ屬シ又ハ内務大
 臣ノ指定シタル警務署ノ署長ト爲リ上官ノ
 指揮ヲ承テ其ノ部署ノ事務ヲ掌理ス
 第二十九條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承テ庶務ニ從
 事ス
 第三十條 警部ハ上官ノ指揮ヲ承テ警務、衛
 生、發見及召集ニ關スル事務ヲ分掌シ部下
 ノ警部補及巡查ヲ指揮監督ス
 第三十一條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承テ庶務ニ從
 事ス
 第三十二條 消防士ハ上官ノ指揮ヲ承テ消防
 事務ニ從事シ部下ノ消防手ヲ指揮監督ス
 消防機關士ハ上官ノ指揮ヲ承テ消防機關ノ
 運用ニ從事ス
 第三十三條 警視廳ニ工場監督官補ヲ置キ屬
 又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 工場監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承テ工場法施
 行並建築及砂鑛業以外ノ事業ニ於ケル工業
 労働者最低年齢法施行ニ關スル事務ニ從事
 ス
 第三十三條ノ二 警視廳ニ建築監督官補ヲ置
 キ屬警部、警部補又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 建築監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承テ市街地建
 築物法施行ニ關スル事務ニ從事ス
 第三十三條ノ三 警視廳ニ調停官補ヲ置キ屬
 又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ
 調停官補ハ上官ノ指揮ヲ承テ労働争議調停
 ニ關スル事務ニ從事ス
 第三十四條 技師ハ上官ノ指揮ヲ承テ技術ニ
 從事ス

五 史蹟名勝天然紀念物ニ關スル事項
東京府ノ學務部ニ於テハ前項ノ外衛生ニ關スル事務ヲ掌ル

十六 警察ニ關スル事項
一 警察ニ關スル事項
二 衛生ニ關スル事項
三 工場法施行ニ關スル事項
四 鑛業及砂鑛業以外ノ事業ニ於ケル工業勞働者最低年齡法施行ニ關スル事項
五 勞働爭議調停ニ關スル事項

十七 內務大臣ハ須臾ニ依リ府縣ヲ指定シテ土木部、產業部又ハ衛生部ヲ置クコトヲ得

十八 土木部ニ於テハ第十四條第五號乃至第八號ノ事務ヲ掌ル
十九 產業部ニ於テハ第十四條第九號乃至第十一號ノ事務ヲ掌ル
二十 衛生部ニ於テハ前條第二號ノ事務ヲ掌ル
二十一 土木部又ハ產業部ヲ置ク府縣ニ於テハ知事ハ第十三條第二號乃至第五號ノ事務ノ一部又ハ全部ヲ內務部ニ於テ掌ラシムルコトヲ得

二十二 內務部ニ於テハ第十四條第五號乃至第八號ノ事務ヲ掌ル
二十三 衛生部ニ於テハ前條第二號ノ事務ヲ掌ル
二十四 鑛業及砂鑛業以外ノ事業ニ於ケル工業勞働者最低年齡法施行ニ關スル事項
二十五 勞働爭議調停ニ關スル事項

官ノ指揮ヲ承ケ其ノ部署ノ事務ヲ掌理ス
警察ニ關スル地方警察ハ警察事務ノ執行ニ關シテ官ノ指揮ヲ承ケ警部、警部補及巡査ヲ指揮監督ス

二十四 地方小作官ハ上官ノ命ヲ承ケ小作爭議調停ニ關スル事務ヲ掌ル

二十五 地方技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ニ從事ス

二十六 視學ハ上官ノ指揮ヲ承ケ學事ノ視察其ノ他教育ニ關スル庶務ニ從事ス

二十七 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

二十八 警部ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警察、衛生、徵發及召集ニ關スル事務ヲ分掌シ部下ノ警部補及巡査ヲ指揮監督ス

二十九 小作官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ小作爭議調停ニ關スル事務ニ從事ス

三十 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

三十一 通譯ハ上官ノ指揮ヲ承ケ翻譯ニ從事ス

三十二 警部補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警察、衛生、徵發及召集ニ關スル事務ニ從事シ部下ノ巡査ヲ指揮監督ス

三十三 各府縣ニ工業組合監督官及工業組合監督官補ヲ置クコトヲ得

三十四 工業組合監督官ハ地方技師又ハ地方技師以テ之ニ充ツ上官ノ命ヲ承ケ重要輸出品工業組合法施行ニ關スル事務ニ從事ス

三十五 東府府ヲ除クノ外各府縣ニ工場監督官及工場監督官補ヲ置クコトヲ得
工場監督官ハ地方技師又ハ地方技師以テ之ニ充ツ上官ノ命ヲ承ケ工場法施行ニ關スル事務ニ從事ス

三十六 東府府ヲ除クノ外各府縣ニ建築監督官及建築監督官補ヲ置クコトヲ得
建築監督官ハ地方技師又ハ地方技師以テ之ニ充ツ上官ノ命ヲ承ケ建築法施行ニ關スル事務ニ從事ス

三十七 東府府ヲ除クノ外各府縣ニ地方技師補ヲ置クコトヲ得
地方技師補ハ地方技師以テ之ニ充ツ上官ノ命ヲ承ケ地方技師ノ職務ヲ代理ス

上官ノ命ヲ承ケ市街地建築物法施行ニ關スル事務ニ從事ス

三十七 東府府ヲ除クノ外各府縣ニ調停官及調停官補ヲ置クコトヲ得
調停官ハ地方技師又ハ地方技師以テ之ニ充ツ上官ノ命ヲ承ケ勞働爭議調停ニ關スル事務ニ從事ス

三十八 大阪府ニ警察官一人ヲ置キ警察部ニ屬スル地方警察ヲ以テ之ニ充ツ
警察官ハ上官ノ命ヲ承ケ警察事務ノ實況ヲ監督ス

三十九 各府縣管内ニ警察署ヲ置ク其ノ位置、名稱及管轄區域ハ知事之ヲ定ム

四十 警察署長ハ地方警察ヲ以テ之ニ充ツル場合ニ於テハ外務部以テ之ニ充ツ但シ地方ノ狀況ニ依リ警部補以テ之ニ充ツルコトヲ得

四十一 警察署長ハ上官ノ命ヲ承ケ管内ノ警察、衛生、徵發及召集ニ關スル事務(市ニ於ケル徵發及召集ニ關スル事務ヲ除ク)ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス

四十二 警察署長ハ徵發及召集ニ關スル事務ニ付管内ノ町村長ヲ指揮監督ス

四十三 巡査ニ關スル規程ハ內務大臣之ヲ定ム

四十四 巡査ニ關スル規程ハ內務大臣之ヲ定ム

四十五 巡査ニ關スル規程ハ內務大臣之ヲ定ム

四十六 巡査ニ關スル規程ハ內務大臣之ヲ定ム

規ニ違ヒ、公益ヲ害シ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ處分ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得

四十七 支廳長事故アルトキハ其ノ職務ヲ上席屬其ノ職務ヲ代理ス

四十八 支廳長ハ其ノ職務ノ官更ニシテ其ノ事務ノ一部ヲ臨時代理シムルコトヲ得

四十九 本令中市長トアルハ市制第六條及第八十二條第三項ノ市ノ區長ヲ、町村長トアルハ之ニ準スヘキモノヲ包含ス

附則
本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
明治三十九年勅令第三百三十一號及明治四十二年勅令第五十四號ハ之ヲ廢止ス
本令施行ノ際現ニ本令ニ依リ廢官ニ係ル官ニ在リ休職中ナル者或ハ大正十三年勅令第三百九十六號施行ノ際同令ニ依リ廢官ニ係ル官ニ在リ現ニ休職中ナル者ニ付テハ其ノ休職滿期ニ至ル迄ノ間臨時其ノ官ヲ置カレタルモノトス

內務省告示第三百八號
明治十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

地方官官制ノ規定ニ依リ昭和二年四月一日ヨリ左ノ府縣ニ土木部ヲ置ク
東京府、京都府、大阪府、神奈川縣、兵庫縣、愛知縣

●沖繩縣編制
明治二十九年三月七日
陸軍部ニ關シテハ其ノ事務ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(總理、內務)

第一條 那霸首里(兩區)ノ區域ヲ除ク外沖繩縣ヲ置ク
島尻郡 島尻各間切久米島鹿良間諸島渡名喜島國島伊平屋諸島島島及大東島
中頭郡 中頭各間切及伊江島
國頭郡 國頭各間切及伊江島
宮古郡 宮古諸島
八重山郡 八重山諸島
第二條 郡ノ境界若クハ名稱ヲ變更スルコトヲ要スルトキハ內務大臣之ヲ定ム

警察官吏職務應援ニ關スル件

附則
本令施行ノ時期ハ內務大臣之ヲ定ム
(明治二十九年內務省令第二號)
(ヲ以テ同年四月一日ヨリ施行)

第一條 廳府縣長官ハ災害警防又ハ取締上必要ナル場合ニ於テ應援ノ爲メ他ノ廳府縣長官ニ協議シテ警察官吏ノ派遣ヲ求ムルコトヲ得

第二條 內務大臣ハ警防又ハ取締上必要ナル場合ニ於テ廳府縣長官ニ對シテ他ノ廳府縣ノ警察事務ノ應援ノ爲メ所屬警察官吏ノ派遣ヲ命ズルコトヲ得

第三條 前條ノ規定ニ依リ派遣セラレタル警察官吏ハ其ノ地ノ警察官吏トシテ職務ニ從事スルモノトス

第四條 廳府縣長官ハ警察上特ニ保護又ハ注意ヲ要スル者ニ對シ同行シ必要トスル場合ニ於テ所屬警察官吏ヲシテ他ノ廳府縣ノ區域ニ互リ職務ヲ行ハシムルコトヲ得

第五條 第一條ノ規定ニ依リ派遣セラレタル警察官吏ノ旅費其ノ他臨時必要ナル費用ハ應援ヲ受ケタル廳府縣ニ於テ警察費ヨリ之ヲ支辨スヘシ

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●內地及樺太ニ於テ警察事務ヲ取扱フ官廳間ノ應援ニ關スル件
大正十四年七月二十五日
勅令第四百二十八號
陸内地及樺太ニ於テ警察事務ヲ取扱フ官廳間ノ警察官吏職務應援ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(總理、內務)

明治四十三年勅令第四百二十七號ハ同令第一條第二項ノ規定ヲ除クノ外内地及樺太間ニ於ケル警察官吏職務應援ニ之ヲ準用ス

海港檢疫並輸入獸類檢疫及検査上管轄外ニ於ケル地方長官ノ職權ニ關スル件

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●海港檢疫並輸入獸類檢疫及検査上管轄外ニ於ケル地方長官ノ職權ニ關スル件
明治四十三年三月三十一日
勅令第四百三十一號
陸海港檢疫並輸入獸類檢疫及検査上管轄外ニ於ケル地方長官ノ職權ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(總理、內務)

第一條 地方長官ハ海港檢疫並輸入獸類檢疫及検査上必要ナル場合ニ於テ其ノ職權ヲ行フコトヲ得

附則
本令ハ明治四十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●地方官ヲシテ御料地ヲ管理セシムルノ件
明治三十八年六月四日
勅令第四百三十八號
陸地方官ヲシテ御料地ヲ管理セシムルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(總理、內務)

第一條 地方官ハ其ノ管轄ノ御料地ヲ管理スルニ當リ地方長官ハ其ノ委託ニ依リ御料地ヲ管理スヘシ其管理ニ係ル費用ハ皇室ノ支辨トス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●社寺取扱方府縣ニ委任事項
明治十八年五月二十日
內務省令第一三號
改正 明治二十七年內務省令第一三號

一 官國幣社入金造拂并豫備蓄積金處分ノ事
一 同經費ヲ以テ常用器具新調修繕ノ事
一 同不用ノ建物古材賣却ノ事
一 同社寺建物改修修繕ノ事
一 同社寺遺物ノ事
一 同社寺遺物賣却ノ事
一 同社寺廢合跡建物處分ノ事
一 同社寺廢合跡建物賣却ノ事
一 同社寺廢合跡建物賣却ノ事
一 同社寺廢合跡建物賣却ノ事
一 同社寺廢合跡建物賣却ノ事
一 同社寺廢合跡建物賣却ノ事

府縣事務中稟請ヲ要セス處分後報告スヘキ條件

此旨相違候事
●府縣事務中稟請ヲ要セス處分後報告スヘキ條件
明治十九年三月十二日
內務省令第一號
改正 明治二十四年第八號、三〇年第一號、第三號

自今左ニ掲ル條件ハ稟請ヲ要セス處分シテ後報告スヘシ但報告期限ハ別ニ之ヲ定ム

一 社寺由緒アル地所建物處分ノ事
一 社寺由緒アル地所建物處分ノ事
一 社寺由緒アル地所建物處分ノ事
一 社寺由緒アル地所建物處分ノ事
一 社寺由緒アル地所建物處分ノ事

●東京府小笠原島水産事務ニ關スル臨時職員設置
明治十九年五月十八日
勅令第四百三十九號
改正 大正九年五月十八日、十四年第二號、十五年第一號、十八號、一九一四年第六號、一九一五年第一號、一九一六年第七號、一九一七年第一號、一九一八年第一號、一九一九年第一號、一九二〇年第一號、一九二一年第一號、一九二二年第一號、一九二三年第一號、一九二四年第一號、一九二五年第一號、一九二六年第一號、一九二七年第一號、一九二八年第一號、一九二九年第一號、一九三〇年第一號、一九三一年第一號、一九三二年第一號、一九三三年第一號、一九三四年第一號、一九三五年第一號、一九三六年第一號、一九三七年第一號、一九三八年第一號、一九三九年第一號、一九四〇年第一號、一九四一年第一號、一九四二年第一號、一九四三年第一號、一九四四年第一號、一九四五年第一號、一九四六年第一號、一九四七年第一號、一九四八年第一號、一九四九年第一號、一九五〇年第一號、一九五一年第一號、一九五二年第一號、一九五三年第一號、一九五四年第一號、一九五五年第一號、一九五六年第一號、一九五七年第一號、一九五八年第一號、一九五九年第一號、一九六〇年第一號、一九六一年第一號、一九六二年第一號、一九六三年第一號、一九六四年第一號、一九六五年第一號、一九六六年第一號、一九六七年第一號、一九六八年第一號、一九六九年第一號、一九七〇年第一號、一九七一年第一號、一九七二年第一號、一九七三年第一號、一九七四年第一號、一九七五年第一號、一九七六年第一號、一九七七年第一號、一九七八年第一號、一九七九年第一號、一九八〇年第一號、一九八一年第一號、一九八二年第一號、一九八三年第一號、一九八四年第一號、一九八五年第一號、一九八六年第一號、一九八七年第一號、一九八八年第一號、一九八九年第一號、一九九〇年第一號、一九九一年第一號、一九九二年第一號、一九九三年第一號、一九九四年第一號、一九九五年第一號、一九九六年第一號、一九九七年第一號、一九九八年第一號、一九九九年第一號、二〇〇〇年第一號、二〇〇一年第一號、二〇〇二年第一號、二〇〇三年第一號、二〇〇四年第一號、二〇〇五年第一號、二〇〇六年第一號、二〇〇七年第一號、二〇〇八年第一號、二〇〇九年第一號、二〇一〇年第一號、二〇一一年第一號、二〇一二年第一號、二〇一三年第一號、二〇一四年第一號、二〇一五年第一號、二〇一六年第一號、二〇一七年第一號、二〇一八年第一號、二〇一九年第一號、二〇二〇年第一號、二〇二一年第一號、二〇二二年第一號、二〇二三年第一號、二〇二四年第一號、二〇二五年第一號、二〇二六年第一號、二〇二七年第一號、二〇二八年第一號、二〇二九年第一號、二〇三〇年第一號、二〇三一年第一號、二〇三二年第一號、二〇三三年第一號、二〇三四年第一號、二〇三五年第一號、二〇三六年第一號、二〇三七年第一號、二〇三八年第一號、二〇三九年第一號、二〇四〇年第一號、二〇四一年第一號、二〇四二年第一號、二〇四三年第一號、二〇四四年第一號、二〇四五年第一號、二〇四六年第一號、二〇四七年第一號、二〇四八年第一號、二〇四九年第一號、二〇五〇年第一號、二〇五一年第一號、二〇五二年第一號、二〇五三年第一號、二〇五四年第一號、二〇五五年第一號、二〇五六年第一號、二〇五七年第一號、二〇五八年第一號、二〇五九年第一號、二〇六〇年第一號、二〇六一年第一號、二〇六二年第一號、二〇六三年第一號、二〇六四年第一號、二〇六五年第一號、二〇六六年第一號、二〇六七年第一號、二〇六八年第一號、二〇六九年第一號、二〇七〇年第一號、二〇七一年第一號、二〇七二年第一號、二〇七三年第一號、二〇七四年第一號、二〇七五年第一號、二〇七六年第一號、二〇七七年第一號、二〇七八年第一號、二〇七九年第一號、二〇八〇年第一號、二〇八一年第一號、二〇八二年第一號、二〇八三年第一號、二〇八四年第一號、二〇八五年第一號、二〇八六年第一號、二〇八七年第一號、二〇八八年第一號、二〇八九年第一號、二〇九〇年第一號、二〇九一年第一號、二〇九二年第一號、二〇九三年第一號、二〇九四年第一號、二〇九五年第一號、二〇九六年第一號、二〇九七年第一號、二〇九八年第一號、二〇九九年第一號、二一〇〇年第一號、二一〇一年第一號、二一〇二年第一號、二一〇三年第一號、二一〇四年第一號、二一〇五年第一號、二一〇六年第一號、二一〇七年第一號、二一〇八年第一號、二一〇九年第一號、二一〇一〇年第一號、二一〇一一年第一號、二一〇一二年第一號、二一〇一三年第一號、二一〇一四年第一號、二一〇一五年第一號、二一〇一六年第一號、二一〇一七年第一號、二一〇一八年第一號、二一〇一九年第一號、二一〇二〇年第一號、二一〇二一年第一號、二一〇二二年第一號、二一〇二三年第一號、二一〇二四年第一號、二一〇二五年第一號、二一〇二六年第一號、二一〇二七年第一號、二一〇二八年第一號、二一〇二九年第一號、二一〇三〇年第一號、二一〇三一年第一號、二一〇三二年第一號、二一〇三三年第一號、二一〇三四年第一號、二一〇三五年第一號、二一〇三六年第一號、二一〇三七年第一號、二一〇三八年第一號、二一〇三九年第一號、二一〇四〇年第一號、二一〇四一年第一號、二一〇四二年第一號、二一〇四三年第一號、二一〇四四年第一號、二一〇四五年第一號、二一〇四六年第一號、二一〇四七年第一號、二一〇四八年第一號、二一〇四九年第一號、二一〇五〇年第一號、二一〇五一年第一號、二一〇五二年第一號、二一〇五三年第一號、二一〇五四年第一號、二一〇五五年第一號、二一〇五六年第一號、二一〇五七年第一號、二一〇五八年第一號、二一〇五九年第一號、二一〇六〇年第一號、二一〇六一年第一號、二一〇六二年第一號、二一〇六三年第一號、二一〇六四年第一號、二一〇六五年第一號、二一〇六六年第一號、二一〇六七年第一號、二一〇六八年第一號、二一〇六九年第一號、二一〇七〇年第一號、二一〇七一年第一號、二一〇七二年第一號、二一〇七三年第一號、二一〇七四年第一號、二一〇七五年第一號、二一〇七六年第一號、二一〇七七年第一號、二一〇七八年第一號、二一〇七九年第一號、二一〇八〇年第一號、二一〇八一年第一號、二一〇八二年第一號、二一〇八三年第一號、二一〇八四年第一號、二一〇八五年第一號、二一〇八六年第一號、二一〇八七年第一號、二一〇八八年第一號、二一〇八九年第一號、二一〇九〇年第一號、二一〇九一年第一號、二一〇九二年第一號、二一〇九三年第一號、二一〇九四年第一號、二一〇九五年第一號、二一〇九六年第一號、二一〇九七年第一號、二一〇九八年第一號、二一〇九九年第一號、二一〇一〇〇年第一號、二一〇一〇一年第一號、二一〇一〇二年第一號、二一〇一〇三年第一號、二一〇一〇四年第一號、二一〇一〇五年第一號、二一〇一〇六年第一號、二一〇一〇七年第一號、二一〇一〇八年第一號、二一〇一〇九年第一號、二一〇一〇一〇年第一號、二一〇一〇一一年第一號、二一〇一〇一二年第一號、二一〇一〇一三年第一號、二一〇一〇一四年第一號、二一〇一〇一五年第一號、二一〇一〇一六年第一號、二一〇一〇一七年第一號、二一〇一〇一八年第一號、二一〇一〇一九年第一號、二一〇一〇二〇年第一號、二一〇一〇二一年第一號、二一〇一〇二二年第一號、二一〇一〇二三年第一號、二一〇一〇二四年第一號、二一〇一〇二五年第一號、二一〇一〇二六年第一號、二一〇一〇二七年第一號、二一〇一〇二八年第一號、二一〇一〇二九年第一號、二一〇一〇三〇年第一號、二一〇一〇三一年第一號、二一〇一〇三二年第一號、二一〇一〇三三年第一號、二一〇一〇三四年第一號、二一〇一〇三五年第一號、二一〇一〇三六年第一號、二一〇一〇三七年第一號、二一〇一〇三八年第一號、二一〇一〇三九年第一號、二一〇一〇四〇年第一號、二一〇一〇四一年第一號、二一〇一〇四二年第一號、二一〇一〇四三年第一號、二一〇一〇四四年第一號、二一〇一〇四五年第一號、二一〇一〇四六年第一號、二一〇一〇四七年第一號、二一〇一〇四八年第一號、二一〇一〇四九年第一號、二一〇一〇五〇年第一號、二一〇一〇五一年第一號、二一〇一〇五二年第一號、二一〇一〇五三年第一號、二一〇一〇五四年第一號、二一〇一〇五五年第一號、二一〇一〇五六年第一號、二一〇一〇五七年第一號、二一〇一〇五八年第一號、二一〇一〇五九年第一號、二一〇一〇六〇年第一號、二一〇一〇六一年第一號、二一〇一〇六二年第一號、二一〇一〇六三年第一號、二一〇一〇六四年第一號、二一〇一〇六五年第一號、二一〇一〇六六年第一號、二一〇一〇六七年第一號、二一〇一〇六八年第一號、二一〇一〇六九年第一號、二一〇一〇七〇年第一號、二一〇一〇七一年第一號、二一〇一〇七二年第一號、二一〇一〇七三年第一號、二一〇一〇七四年第一號、二一〇一〇七五年第一號、二一〇一〇七六年第一號、二一〇一〇七七年第一號、二一〇一〇七八年第一號、二一〇一〇七九年第一號、二一〇一〇八〇年第一號、二一〇一〇八一年第一號、二一〇一〇八二年第一號、二一〇一〇八三年第一號、二一〇一〇八四年第一號、二一〇一〇八五年第一號、二一〇一〇八六年第一號、二一〇一〇八七年第一號、二一〇一〇八八年第一號、二一〇一〇八九年第一號、二一〇一〇九〇年第一號、二一〇一〇九一年第一號、二一〇一〇九二年第一號、二一〇一〇九三年第一號、二一〇一〇九四年第一號、二一〇一〇九五年第一號、二一〇一〇九六年第一號、二一〇一〇九七年第一號、二一〇一〇九八年第一號、二一〇一〇九九年第一號、二一〇一〇一〇〇年第一號、二一〇一〇一〇〇一年第一號、二一〇一〇一〇〇二年第一號、二一〇一〇一〇〇三年第一號、二一〇一〇一〇〇四年第一號、二一〇一〇一〇〇五年第一號、二一〇一〇一〇〇六年第一號、二一〇一〇一〇〇七年第一號、二一〇一〇一〇〇八年第一號、二一〇一〇一〇〇九年第一號、二一〇一〇一〇一〇年第一號、二一〇一〇一〇一一年第一號、二一〇一〇一〇一二年第一號、二一〇一〇一〇一三年第一號、二一〇一〇一〇一四年第一號、二一〇一〇一〇一五年第一號、二一〇一〇一〇一六年第一號、二一〇一〇一〇一七年第一號、二一〇一〇一〇一八年第一號、二一〇一〇一〇一九年第一號、二一〇一〇一〇二〇年第一號、二一〇一〇一〇二一年第一號、二一〇一〇一〇二二年第一號、二一〇一〇一〇二三年第一號、二一〇一〇一〇二四年第一號、二一〇一〇一〇二五年第一號、二一〇一〇一〇二六年第一號、二一〇一〇一〇二七年第一號、二一〇一〇一〇二八年第一號、二一〇一〇一〇二九年第一號、二一〇一〇一〇三〇年第一號、二一〇一〇一〇三一年第一號、二一〇一〇一〇三二年第一號、二一〇一〇一〇三三年第一號、二一〇一〇一〇三四年第一號、二一〇一〇一〇三五年第一號、二一〇一〇一〇三六年第一號、二一〇一〇一〇三七年第一號、二一〇一〇一〇三八年第一號、二一〇一〇一〇三九年第一號、二一〇一〇一〇四〇年第一號、二一〇一〇一〇四一年第一號、二一〇一〇一〇四二年第一號、二一〇一〇一〇四三年第一號、二一〇一〇一〇四四年第一號、二一〇一〇一〇四五年第一號、二一〇一〇一〇四六年第一號、二一〇一〇一〇四七年第一號、二一〇一〇一〇四八年第一號、二一〇一〇一〇四九年第一號、二一〇一〇一〇五〇年第一號、二一〇一〇一〇五一年第一號、二一〇一〇一〇五二年第一號、二一〇一〇一〇五三年第一號、二一〇一〇一〇五四年第一號、二一〇一〇一〇五五年第一號、二一〇一〇一〇五六年第一號、二一〇一〇一〇五七年第一號、二一〇一〇一〇五八年第一號、二一〇一〇一〇五九年第一號、二一〇一〇一〇六〇年第一號、二一〇一〇一〇六一年第一號、二一〇一〇一〇六二年第一號、二一〇一〇一〇六三年第一號、二一〇一〇一〇六四年第一號、二一〇一〇一〇六五年第一號、二一〇一〇一〇六六年第一號、二一〇一〇一〇六七年第一號、二一〇一〇一〇六八年第一號、二一〇一〇一〇六九年第一號、二一〇一〇一〇七〇年第一號、二一〇一〇一〇七一年第一號、二一〇一〇一〇七二年第一號、二一〇一〇一〇七三年第一號、二一〇一〇一〇七四年第一號、二一〇一〇一〇七五年第一號、二一〇一〇一〇七六年第一號、二一〇一〇一〇七七年第一號、二一〇一〇一〇七八年第一號、二一〇一〇一〇七九年第一號、二一〇一〇一〇八〇年第一號、二一〇一〇一〇八一年第一號、二一〇一〇一〇八二年第一號、二一〇一〇一〇八三年第一號、二一〇一〇一〇八四年第一號、二一〇一〇一〇八五年第一號、二一〇一〇一〇八六年第一號、二一〇一〇一〇八七年第一號、二一〇一〇一〇八八年第一號、二一〇一〇一〇八九年第一號、二一〇一〇一〇九〇年第一號、二一〇一〇一〇九一年第一號、二一〇一〇一〇九二年第一號、二一〇一〇一〇九三年第一號、二一〇一〇一〇九四年第一號、二一〇一〇一〇九五年第一號、二一〇一〇一〇九六年第一號、二一〇一〇一〇九七年第一號、二一〇一〇一〇九八年第一號、二一〇一〇一〇九九年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇一年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇二年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇三年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇四年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇五年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇六年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇七年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇八年第一號、二一〇一〇一〇一〇〇九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一九年第一號、二一〇一〇一〇一〇二〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇二一年第一號、二一〇一〇一〇一〇二二年第一號、二一〇一〇一〇一〇二三年第一號、二一〇一〇一〇一〇二四年第一號、二一〇一〇一〇一〇二五年第一號、二一〇一〇一〇一〇二六年第一號、二一〇一〇一〇一〇二七年第一號、二一〇一〇一〇一〇二八年第一號、二一〇一〇一〇一〇二九年第一號、二一〇一〇一〇一〇三〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇三一年第一號、二一〇一〇一〇一〇三二年第一號、二一〇一〇一〇一〇三三年第一號、二一〇一〇一〇一〇三四年第一號、二一〇一〇一〇一〇三五年第一號、二一〇一〇一〇一〇三六年第一號、二一〇一〇一〇一〇三七年第一號、二一〇一〇一〇一〇三八年第一號、二一〇一〇一〇一〇三九年第一號、二一〇一〇一〇一〇四〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇四一年第一號、二一〇一〇一〇一〇四二年第一號、二一〇一〇一〇一〇四三年第一號、二一〇一〇一〇一〇四四年第一號、二一〇一〇一〇一〇四五年第一號、二一〇一〇一〇一〇四六年第一號、二一〇一〇一〇一〇四七年第一號、二一〇一〇一〇一〇四八年第一號、二一〇一〇一〇一〇四九年第一號、二一〇一〇一〇一〇五〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇五一年第一號、二一〇一〇一〇一〇五二年第一號、二一〇一〇一〇一〇五三年第一號、二一〇一〇一〇一〇五四年第一號、二一〇一〇一〇一〇五五年第一號、二一〇一〇一〇一〇五六年第一號、二一〇一〇一〇一〇五七年第一號、二一〇一〇一〇一〇五八年第一號、二一〇一〇一〇一〇五九年第一號、二一〇一〇一〇一〇六〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇六一年第一號、二一〇一〇一〇一〇六二年第一號、二一〇一〇一〇一〇六三年第一號、二一〇一〇一〇一〇六四年第一號、二一〇一〇一〇一〇六五年第一號、二一〇一〇一〇一〇六六年第一號、二一〇一〇一〇一〇六七年第一號、二一〇一〇一〇一〇六八年第一號、二一〇一〇一〇一〇六九年第一號、二一〇一〇一〇一〇七〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇七一年第一號、二一〇一〇一〇一〇七二年第一號、二一〇一〇一〇一〇七三年第一號、二一〇一〇一〇一〇七四年第一號、二一〇一〇一〇一〇七五年第一號、二一〇一〇一〇一〇七六年第一號、二一〇一〇一〇一〇七七年第一號、二一〇一〇一〇一〇七八年第一號、二一〇一〇一〇一〇七九年第一號、二一〇一〇一〇一〇八〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇八一年第一號、二一〇一〇一〇一〇八二年第一號、二一〇一〇一〇一〇八三年第一號、二一〇一〇一〇一〇八四年第一號、二一〇一〇一〇一〇八五年第一號、二一〇一〇一〇一〇八六年第一號、二一〇一〇一〇一〇八七年第一號、二一〇一〇一〇一〇八八年第一號、二一〇一〇一〇一〇八九年第一號、二一〇一〇一〇一〇九〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇九一年第一號、二一〇一〇一〇一〇九二年第一號、二一〇一〇一〇一〇九三年第一號、二一〇一〇一〇一〇九四年第一號、二一〇一〇一〇一〇九五年第一號、二一〇一〇一〇一〇九六年第一號、二一〇一〇一〇一〇九七年第一號、二一〇一〇一〇一〇九八年第一號、二一〇一〇一〇一〇九九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇〇九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇一九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇二九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇三九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇四九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇五九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇六九年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七〇年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七一年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七二年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七三年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七四年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七五年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七六年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七七年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七八年第一號、二一〇一〇一〇一〇一〇七九年第一號、二一〇一〇一〇一

大學ノ助教ハ委任官ノ待遇トス教授ヲ助ケテ授業及實驗ニ從事ス
大學ノ幹事ハ委任官ノ待遇トス大學校長又ハ大學長ノ命ヲ承テ庶務ヲ掌理ス
大學ノ學生監ハ委任官ノ待遇トス大學校長又ハ大學長ノ命ヲ承テ學生及生徒ノ監督ニ關スル事ヲ掌ル

第十二條 本令ニ於テ實業學校ト稱スルハ實業專門學校以外ノ實業學校ヲ謂フ
附則
本令ハ大正六年二月一日ヨリ之ヲ施行ス
明治二十四年勅令第二百四十四號及師範學校官制ハ之ヲ廢止ス

公立圖書館職員令
大正十年七月二十一日
附則(昭和二年勅令第三百六十八號)
本令ハ昭和三年一月一日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際ニ三學級以下ノ學校ニ於テ委任官ノ待遇ヲ受ケル教諭三人アル場合ニ於テハ其ノ全員力當該學校ニ在職スル間ニ限り第七條第一項但書ノ規定ニ拘ラス仍從前ノ員數ヲ維持スルコトヲ得

一 有スル者ヨリ之ヲ任用ス
一 文官任用令第五條第一項ノ規定ニ依リ高等文官ト爲ル資格ヲ有スル者
二 學位ヲ有スル者又ハ大學令ニ依リ大學ノ學部若ハ帝國大學分科大学卒業シ學士ト稱スルコトヲ得ル者
三 專門學校、高等學校、大學令ニ依リ大學ノ理科又ハ高等學校大學理科卒業シ二年以上列任官待遇以上ノ職ニ在リテ教育又ハ圖書ニ關スル事務ニ從事シタル者
四 五年以上列任官待遇以上ノ職ニ在リテ教育又ハ圖書ニ關スル事務ニ從事シタル者八十圓以上ノ俸給ヲ受ケタル者
五 圖書ニ關シ特別ノ學識經驗アル者ニシテ高等試驗委員ノ銜ヲ經タル者
四 列任官待遇ノ銜長、司書及書記ハ左ノ資格ノ一ヲ有スル者ヨリ之ヲ任用ス
一 文官任用令第六條ノ規定ニ依リ列任官ト爲ル資格ヲ有スル者
二 前條第二號乃至第五號ニ該當スル者
三 三年以上教育又ハ圖書ニ關スル公務ニ從事シタル者
四 圖書ニ關シ學識經驗アル者ニシテ普通試驗委員ノ銜ヲ經タル者
五 委任官ノ例ニ依リ列任官待遇職員ノ任免ハ列任官ノ例ニ依ル
六 委任官待遇職員ノ待遇相當官等ハ銜長ニ在リテハ高等官四等以下トシ司書ニ在リテハ高等官五等以下トス
七 列任官待遇職員ノ待遇相當官等ハ銜長ニ在リテハ高等官四等ノ待遇ヲ受ケ在職三年以上ニ至リ功績アル者ハ特ニ高等官三等ノ待遇ト爲シ年額七百圓以内ノ加俸ヲ給スルコトヲ得
八 高等官官等俸給令第四條及第五條第一項ノ規定ハ委任官待遇ノ公立圖書館職員ニ之ヲ準用ス

員タルモノニ付テハ他ノ官職ニ付受ケタル待遇ハ之ヲ本令ニ依リ受ケタル待遇ト看做ス
第九條 公立圖書館職員ノ俸給ハ別表ニ依ル但シ他ノ官職ニ在ルトキハ俸給ヲ給セス又ハ別表ニ掲ケル最低額以下ノ俸給ヲ給スルコトヲ得
第十條 公立學校職員俸給令第十條乃至第十五條及第十六條乃至第十八條ノ規定ハ公立圖書館職員ニ付之ヲ準用ス
第十一條 公立圖書館職員ノ分限ニ關シテハ

公立學校職員ノ例ニ依ル
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
明治三十九年勅令第二百八十二號ハ之ヲ廢止ス
第九條 公立圖書館職員ノ俸給ハ別表ニ依ル但シ他ノ官職ニ在ルトキハ俸給ヲ給セス又ハ別表ニ掲ケル最低額以下ノ俸給ヲ給スルコトヲ得
第十條 公立學校職員俸給令第十條乃至第十五條及第十六條乃至第十八條ノ規定ハ公立圖書館職員ニ付之ヲ準用ス
第十一條 公立圖書館職員ノ分限ニ關シテハ

Table with 3 columns: Grade (級), Salary (俸給), and Position (職位). It lists various grades from 一級 to 十三級 and their corresponding salaries and positions.

實業補習學校教員養成所令
大正九年十月三十日
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第九條 公立圖書館職員ノ俸給ハ別表ニ依ル但シ他ノ官職ニ在ルトキハ俸給ヲ給セス又ハ別表ニ掲ケル最低額以下ノ俸給ヲ給スルコトヲ得

實業補習學校教員養成所令
第一條 北海道府廳及市ニ於テ設置スル實業補習學校教員養成所ハ本令ノ定ムル所ニ依リ設置ス
第二條 實業補習學校教員養成所ノ設置及廢止

市町村立小學校教員恩給審査
本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
附則
本令施行ノ際ニ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員

市町村立小學校教員恩給審査
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則
本令施行ノ際ニ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員

市町村立小學校教員恩給審査
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則
本令施行ノ際ニ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員

市町村立小學校教員恩給審査
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則
本令施行ノ際ニ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員ハ市町村立小學校教員恩給審査委員

第三輯 官規 第二章 官等及俸給 第一款 通則

施行セシムルノ件ヲ裁可シ技ニ之ヲ公布セシム(通則、内務大臣)
第一條 行政廳ハ通則濟生會ノ委屬ニ依リ其ノ事務ニ關シ必要ナル事務ヲ施行スルコトヲ得
前項ノ委屬ヲ受ケタル行政廳ハ下級行政廳ヲシテ其ノ事務ヲ補助施行セシムルコトヲ得
第二條 內務大臣ハ必要ト認ムルトキハ通則濟生會ヲシテ前條事務施行ノ費用ニ充ツルキ資金ヲ國庫又ハ地方團體ニ納付セシムルコトヲ得
第三條 行政官廳第一條ノ規定ニ依リ通則濟生會ニ屬スル仕拂事務ヲ取扱フ場合ニ於テハ現金ノ前渡ヲ受ケタル官吏現金取扱ノ例ニ準ジ主任ノ官吏ヲシテ其ノ現金取扱ヲ爲サシムルコトヲ得
第四條 通則濟生會第一條ノ委屬ヲ爲サムトスルトキハ豫メ內務大臣ノ承認ヲ受ケルコトヲ要ス

第二章 官等及俸給

第一款 通則

高等官官等俸給令

明治四十三年三月二十八日
附令第百三十四號
改正 明治四十三年三月二十八日
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム

第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム

第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム

第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム
第一條 高等官官等俸給令ノ施行ニ關シテ是ノ如ク之ヲ定ム

Table with 4 columns: Position (e.g., 臺灣總督, 關東長官), Rank (e.g., 一級, 二級), and Salary (e.g., 七千五百圓, 六千五百圓).

Table with 4 columns: Position (e.g., 朝鮮總督府鐵道局長, 官立大學長), Rank (e.g., 一級, 二級), and Salary (e.g., 八千圓, 六千圓).

Table with 4 columns: Position (e.g., 內閣總理大臣, 各省大臣), Rank (e.g., 一級, 二級), and Salary (e.g., 一萬二千圓, 八千圓).

Table with 4 columns: Position (e.g., 內閣總理大臣, 各省大臣), Rank (e.g., 一級, 二級), and Salary (e.g., 一萬二千圓, 八千圓).

第三輯 官規 第二章 官等及俸給 第一款 通則

本令施行ノ際現ニ左表上欄ノ俸給額ヲ受ケル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ官等ニ拘ラス各其ノ相當下欄ノ俸給額又ハ之ニ相當スル俸給額ヲ給スルモノトス

Table with 2 columns: 現行俸給 (Current Salary) and 改正俸給 (Revised Salary). Rows list various ranks and their corresponding salary amounts.

年功加俸、在勤加俸、加俸、在勤俸、職務俸ハ前項上欄ノ額ニ算入セズ

Table with 2 columns: 現行俸給 (Current Salary) and 改正俸給 (Revised Salary). Rows list various ranks and their corresponding salary amounts.

本令公布前ニ公布セラレタル勅令ニ於テ高等官官等俸給令第七條又ハ第八條ヲ援用シタルモノハ本令第四條又ハ第五條ヲ援用シタルモノト看做ス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正四年勅令第二十九號)
本令施行ノ際現ニ朝鮮總督府秘書官、朝鮮總督府監獄官、朝鮮總督府稅關鑑定官、朝鮮總督府醫藥劑官又ハ朝鮮總督府醫藥副官ノ職ニ在ル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ現ニ受ケル俸給額ニ相當スル俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

附則(大正五年勅令第十二號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
高等官官等俸給令第二十條ニ掲ケル諸官ニシテ本令施行ノ際現ニ五級俸ヲ受ケル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ仍現官等ヲ保有ス

附則(大正七年勅令第四十九號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
北海道支庁長、島司又ハ郡長ニシテ本令施行ノ際現ニ左表上欄ノ俸給額ヲ受ケル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ各相當下欄ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス
附則(大正八年勅令第七十三號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

帝國大學分科大學教授ノ高等官一等ノ在官年數ハ高等官官等俸給令第九條第二項ノ規定ノ適用ニ付帝國大學教授ノ高等官一等ノ在官年數ニ之ヲ通算ス

シ相當俸額ヲキキハ其ノ金額ノ俸給額受ケルモノトス
一 本俸年額六千五百圓ヲ加ヘタル額ノ其ノ年額二千五百圓ヲ加ヘタル額但シ年額七千五百圓ヲ超スルコトヲ得ズ
二 本俸年額五千五百圓ヲ超スル額六千五百圓ヲ超スル額ノ年額七千圓

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十六號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十四年勅令第七號ニ依リ任用セラレタル朝鮮總督府列事又ハ朝鮮總督府檢事ニ相當分ノ最低額以下七百圓迄ノ俸給額ヲ給スルコトヲ得

附則(大正十二年勅令第九十六號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ千葉醫學院、金澤醫學院、醫學專門學校又ハ長崎醫學專門學校ノ教授ニシテ官立醫科大學附屬醫學專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ官立醫科大學附屬醫學專門部教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附則(大正九年勅令第七十七號)
本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ東京高等商業學校教授ニシテ東京商科大学教授又ハ東京商科大学附屬商業專門部教授ニ任セラレタル者ノ俸給額ハ本令施行ノ際現ニ在職ノ高等官官等俸給令第十條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ東京商科大学教授トシテノ高等官官三等ノ在職ノ俸給額ニ相當スル俸給額ヲ受ケルモノトス

公館職員ニシテ其ノ在勤地ニ必要ナル語學ニ通達シ其ノ語學ニ精熟セムトスル者ニ特ニ考査ヲ經テ在勤俸ノ十分ノ二以内ノ語學加俸ヲ給スルコトヲ得但シ英語、佛語及獨語ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

臨時代理大使
臨時代理公使
總領事代理
領事代理
大使館事務代理
公使館事務代理
總領事事務代理
領事館事務代理
分館主任代理
出張所主任代理

代理者到着ノ日ニ事務ヲ引継テ受ケタルキハ其ノ翌日ヨリ之ヲ給ス
在外公館長休暇中又ハ兼任國若ハ兼任地駐在ノ場合又ハ任國外若ハ管轄地域外ニ出張ニ當リテ於テ當該公館ヲ離ルルコトニ週間ニ達スルトキハ代理者ニ其ノ翌日ヨリ歸館ニ當リテ代理ニ對スル在勤俸ヲ給ス

附則(大正十四年勅令第九十四號)
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ商務官又ハ副商務官ノ職ニ在ル者ニシテ總領事、領事又ハ副領事ニ任セラレ引續キ同一ノ地ニ在勤スルモノハ第十一條ノ二ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ引續キ同一ノ官ヲ以テ同一ノ公館ニ勤務スル者ト看做ス

別表第一號

大使館公使館及國際聯盟事務局職員在勤俸

Table with columns for rank (官名), position (任所), and salary (俸給). Rows include ranks like 特命全權大使, 特命全權公使, 大使館一等書記官, etc., with corresponding salaries for various countries.

Table with columns for rank (官名), position (任所), and salary (俸給). Rows include ranks like 副領事, 外交官, 外務書記生, etc., with corresponding salaries.

別表第二號

領事館職員在勤俸

Table with columns for rank (官名), position (任所), and salary (俸給). Rows include ranks like 領事, 領事補, 外務書記生, etc., with corresponding salaries for various locations.

第三輯 官規 第二章 官等及俸給 第三款 外務省

Table of official salaries for various positions in the Ministry of Foreign Affairs, including roles like 孟買, アレキサン, フリヤ, etc., with columns for rank and salary amounts.

Table titled '在外公館費用條例施行細則' (Detailed Regulations for Expenses in Foreign Consulates), listing various official ranks and their corresponding monthly allowances.

● 在外公館費用條例施行細則

大正十四年三月二十四日 外務省令第三號 改正 昭和二年第五號

在外公館費用條例施行細則左ノ通相定ム

第一條 在外公館費用條例施行細則ノ本條ノ下ニ在勤俸及加俸ハ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

第二條 在外公館費用條例施行細則ノ本條ノ下ニ在勤俸及加俸ハ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

第三條 外國在勤中韓官スルモ同一ノ地ニ在勤シテ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

第四條 在外公館費用條例施行細則ノ本條ノ下ニ在勤俸及加俸ハ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

第五條 在外公館費用條例施行細則ノ本條ノ下ニ在勤俸及加俸ハ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

第六條 在外公館費用條例施行細則ノ本條ノ下ニ在勤俸及加俸ハ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

第七條 在外公館費用條例施行細則ノ本條ノ下ニ在勤俸及加俸ハ

ハ月二十一日ノ日給ス但シ休日ニ當ルキハ順延トス

別表第三

Table of official salaries for various positions in the Ministry of Foreign Affairs, including roles like 孟買, アレキサン, フリヤ, etc., with columns for rank and salary amounts.

第三輯 官規 第二章 官等及俸給 第三款 外務省

一 總領事ノ在勤俸ハ勤任總領事ニ甲額ヲ、奏任總領事ニ乙額ヲ給ス

二 分館主任又ハ出張所主任ノ在勤俸ハ副領事又ハ領事官補ニ甲額ヲ、外務書記生ニ乙額ヲ給ス

合ニ於テ外務大臣ノ許可ヲ得ムトスルキハ其ノ夫ノ在勤シタル在外公館員ノ連印ヲ要ス

待命外交官ニシテ他ノ外交官ヲ兼ムル者ノ俸給ニ關スル件

大使館通譯官ニ關スル件

公使館一等通譯官公使館二等通譯官及外務通譯官ノ在勤俸

國際勞務機關帝國事務所職員

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

神宮司廳職員官等俸給令

Table with columns for rank (官), name (名), and salary (俸給). Rows include various official positions and their corresponding salaries.

Table with columns for rank (官), name (名), and salary (俸給). Rows include various official positions and their corresponding salaries.

Table with columns for rank (官), name (名), and salary (俸給). Rows include various official positions and their corresponding salaries.

Table with columns for rank (官), name (名), and salary (俸給). Rows include various official positions and their corresponding salaries.

神宮大宮司及少宮司ノ初級及陸級ノ官等ニ關スル件

神宮大宮司及少宮司ノ初級及陸級ノ官等ニ關スル件

第三編 官規 第二章 官等及俸給 第六款 陸軍官

軍隊(教導隊、練習隊及陸軍教導學校學生隊ヲ含ム)附士官及准士官ニシテ中隊(之ニ準ズルモノヲ含ム)附ヲ命ゼラレシモノノ俸給額分ハ陸軍大臣ノ定メタル額ニシテ支給服裝手當及被服手當ノ定額ハ第十二表ニ依リ...

附則(大正九年勅令第二百六十四號) 本令ハ大正九年八月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス 大正九年八月一日現役ニ在ル大尉ノ俸給ハ...

火工掛下士ニシテ大正九年八月十日以前ニ技術加俸ヲ受ケ同年同月同日以後火工長ニ任ゼラレシモノノ俸給額分ハ陸軍大臣ノ定メタル額ニシテ支給...

附則(大正十二年勅令第七十號) 本令ハ大正十二年四月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス 大正九年以前徵集ノ營内居住下士兵卒及重兵...

Table with columns for rank (大, 中, 少) and pay (分, 年, 額). Includes sub-tables for '第一表 俸給' and '第二表 俸給'.

Table with columns for rank (大, 中, 少) and pay (分, 月, 額). Includes sub-tables for '第三表 給料' and '第四表 手當金'.

第三編 官規 第二章 官等及俸給 第六款 陸軍官

Table showing military ranks and their corresponding salaries. Columns include rank (e.g., 中將, 少將), salary (e.g., 三十七圓五, 二十五圓), and other details.

第六表 諸加俸

Table detailing various allowances and bonuses for military personnel, categorized by rank and type of allowance (e.g., 加技, 加通, 加意).

一 通譯加俸ハ技能特ニ優秀ナル者ニ限リ月額二十圓以内ヲ増給スルコトヲ得
二 其ノ増給額分ハ陸軍大臣ノヲ定ム
三 兼備役ノ後備役下士兵卒演習召集中ハ營外加俸ヲ給セズ
四 准士官ニシテ勤績加俸ヲ受ケル者ヨリ少尉同相當官ニ任セラレ又ハ其ノ者ニシテ更ニ中尉同相當官ニ任セラレタル場合ニ於テハ年功加俸ヲ受ケルニ

Table listing military ranks and their corresponding salaries, including 大將, 中將, 少將, etc.

第九表 糧食及食料

Table detailing food and ration allowances for different ranks and locations, including 米, 麥, 糶, etc.

一 地方區分ハ陸軍大臣ノヲ定ム
二 各區内ノ附料ハ土地ノ狀況又ハ兵員ノ多少等ニ依リ増減スルコトヲ得但シ一人一日ノ平均額ハ本表金額ヲ超過スルコトヲ得ズ
三 附料ハ本表金額ノ範圍内ニ於テ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ現品ヲ以テ交付スルコトヲ得

第十表 糧食換用品

Table listing food exchange items and their quantities, including 乾パン, 食鹽, 醬油, etc.

Table showing military ranks and their corresponding salaries, including 中將, 少將, etc.

第七表 初任手當

Table detailing initial allowances for military personnel, including 初任手當, 勤功褒賞金, etc.

第七表ノ四 勤功褒賞金

Table detailing merit bonuses for military personnel, including 勤功褒賞金, 死亡賜金, etc.

第八表 死亡賜金

支給期日ハ陸軍大臣ノヲ定ム支給期日前ニ於テ勤功章ヲ失ヒ、營外居住ト爲シ又ハ死亡シタルトキ 其ノ褒賞金ヲ給セズ

第十一表 拘禁、留置、懲罰中糧食

Table detailing food allowances for military personnel during confinement, detention, or punishment, including 力業ニ服スル者, 懲戒減食ノ者, etc.

第十二表 服裝手當及被服手當

Table detailing clothing allowances for military personnel, including 服裝手當, 被服手當, etc.

第十三表 下士以下被服

Table detailing clothing allowances for lower ranks, including 軍帽, 軍靴, 軍衣, etc.

Table with columns for clothing types (冬衣, 夏衣, 雨衣, etc.) and their specifications. Includes items like 携帶天幕, 軍隊手標, 被服手入具, etc.

Table with columns for various items (正帽, 正衣, 戰車兜, etc.) and their specifications. Includes items like 作業衣袴, 護腹引頭巾, 護腹手袴, etc.

第十四表 備附被服

第十五表乃至第二十表 附則

在外國大使館附及公使館附陸軍武官俸給令

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第一條 在外國大使館附及公使館附陸軍武官ノ俸給ハ分テ本俸及在勤俸ノ二種トス
第二條 大使館附及公使館附陸軍武官ノ本俸ハ陸軍給與令第一表ノ俸給トス
第三條 大使館附及公使館附陸軍武官ノ在勤俸年額ハ別表ニ依ル
第四條 陸軍大尉ニシテ大使館附及公使館附少佐ノ職務心得ヲ命セラルル者ノ在勤俸ハ陸軍佐官ノ在勤俸額ニ同シ
第五條 在勤俸ハ海外在勤ノ場合ニ於テ本俸ノ外任所所到者ノ日ヨリ任所出發ノ前日マテ之ヲ給ス
第六條 任所替テ命セラレタルトキハ舊任所出發ノ日ヨリ新任所所到者ノ前日マテハ在勤俸ヲ給セス

(別表)

Table with columns for rank (官名), residence (住所), and salary (俸給). Lists ranks like 陸軍將官, 陸軍佐官 with their respective salaries.

第三輯 官規 第二章 官等及俸給 第六款 陸軍省

Table with columns for horse types (馬種) and their specifications. Includes categories like 大, 中, 小 and their corresponding values.

Table with columns for clothing and material specifications (裝束料及副毛料). Includes items like 裝束料, 副毛料 and their specifications.

第二十二表 裝束料及副毛料

第二十三表乃至第二十七表 附則

在外國公使館附陸軍武官ノ在勤俸ニ關スル件

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第一條 外國駐在陸軍武官給與令
第二條 外國駐在陸軍武官給與令ニ於テ定ムル所ニ依ル
第三條 外國駐在陸軍武官給與令ニ依リテ在勤俸額ハ別表ニ依ル
第四條 外國駐在陸軍武官給與令ニ依リテ在勤俸額ハ別表ニ依ル
第五條 外國駐在陸軍武官給與令ニ依リテ在勤俸額ハ別表ニ依ル
第六條 外國駐在陸軍武官給與令ニ依リテ在勤俸額ハ別表ニ依ル
第七條 本令ハ明治三十年十月一日ヨリ施行

(別表)

Table with columns for rank (官名), residence (住所), and salary (俸給). Lists ranks like 陸軍將官, 陸軍佐官 with their respective salaries.

Table with columns for rank (階級), pay (手當), and allowances (附給). It details the compensation structure for various military ranks from Major General to Private.

外國駐劄陸軍武官在勤俸ニ關スル件

Text detailing regulations for the pay and allowances of foreign military attachés. It covers aspects like rank equivalence, travel expenses, and housing.

陸軍戰時給與規則

Text detailing the rules for military supply and allowances during wartime. It includes provisions for food, clothing, and other necessities for soldiers.

第十九條 明治二十七年勅令第六十三號陸軍

Table titled '第一表 手當金' (Table 1: Pay) showing pay scales for various ranks (大將, 中將, 少將, etc.) and their corresponding allowances.

第二表 埋葬料

Table titled '第二表 埋葬料' (Table 2: Burial Expenses) detailing the costs for different ranks and positions, including provisions for families.

Continuation of regulations regarding military supply, allowances, and specific provisions for different ranks and situations during wartime.

陸軍軍人軍屬ノ戰時給與ニ關スル件

Text detailing regulations for the supply and allowances of military personnel and their families during wartime.

濟南事變ニ關シテ陸軍軍人軍屬ノ給與ニ關スル件

Text detailing specific regulations regarding the supply and allowances of military personnel and their families in relation to the Jinan Incident.

スル軍人軍屬ニハ其ノ出發ノ日ヨリ歸者ノ日マテ俸給ヲ給ス

第六條 戰備完成ノ各部、各隊及艦艇、軍人軍屬ニハ戰地若クハ陸軍合圍地ニ發航ノ前日又ハ戒嚴布告若クハ宣言又ハ戰地トナリタル日ノ前日マテ第二條第一項俸給ノ半額ヲ給ス

第七條 軍人軍屬ニシテ傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ戰地ニ於テ治療ヲ受ケタルトキ或ハ公務ノ原因シテ傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ陸軍合圍地ニ於テ治療ヲ受ケタルトキ其ノ間俸給、加俸及増俸ノ全額ヲ給ス

第八條 軍人軍屬ニシテ職務ヲ離レ若クハ他方ニ赴キ歸者ノ期ニ後レタルトキ又ハ收禁、拘留、處刑、處罰若クハ被害事件ノ爲メ送中ノ其ノ事故ノ生シタル當日ヨリ事故ノ止ミタル當日マテ俸給ヲ停止ス

第九條 戰地若クハ陸軍合圍地ニ在リ又ハ派遣セラレタル軍人軍屬ニシテ及文官ニハ手當シテ一回限リ高等官三等以上ノ武官及文官ニ在リテハ俸給ノ一箇月分ノ高給官ニシテ俸給ノ額ヨリ少キ其ノ金額ノ他ノ者ニ在リテハ別表第一表ノ金額ヲ給ス大本營勤務ノ准士官以上、候補生及文官ニシテ大本營前線ノ際又ハ前進後之ニ派遣セラレタル者亦同シ

戰地又ハ陸軍合圍地ニ派遣セラレタル文官以外ノ軍人軍屬ニハ海軍大臣ニ於テ特ニ必要ト認メタルトキハ手當シテ一回限リ月給ノ者ニ在リテハ月給ノ一箇月分日給ノ者ニ在リテハ日給ノ三十日分ヲ給スコトヲ得大本營勤務ノ文官以外ノ軍人軍屬ニシテ大本營前線ノ際又ハ前進後之ニ派遣セラレタル者亦同シ

戰地若クハ陸軍合圍地又ハ前進後ノ大本營所在地ニ一時往復スル准士官以上、候補生及文官ニハ一回限リ第一項手當ノ半額ヲ給スルコトヲ得但シ本項ニ依リ手當ノ給與ヲ受ケタル者出張先ニ於テ更ニ派遣ノ命ヲ受ケタルトキハ尙半額ヲ差額キ給ス

前各項ニ依リ手當ノ給與ヲ受ケヘキ者出發

前死亡シ又ハ官ノ都合ニ依リ免セラレタルトキハ其ノ手當金ハ半額トス

第十條 戰備後備ノ軍籍ニ在ル准士官以上ノシテ召集ニ應ジ就職スル者ニハ一回限リ手當シテ前線第一項手當ノ半額ヲ給ス但戰地若クハ陸軍合圍地ニ派遣スル場合ニ在テハ尙半額ヲ差額キ給ス

第十一條 戰時特設船隻ニ雇入ノ船員又ハ艦艇乗組員ニシテ海軍省ニシテ職務ヲ行フ士官以上ノ船室ヲ同フ者ニハ海軍省令第六十五條ニ據リ艦艇乗組員ノ准士官以上ニ準シ食卓手當ヲ給スコトヲ得

第十二條 文官及文官待遇者ニシテ從軍服ヲ着用スル者ニハ服裝手當シテ一回限リ三十圓以内ヲ給スルコトヲ得

第十三條 糧食ヲ給與スルニ當リ海軍省令第十四條ニ依リ給與スル其ノ品目及量額ヲ適宜換給減額スルコトヲ得又同令第八十六條、第八十七條及第八十八條ニ於ケル金額ニシテ同第八十九條ノ平均價格ニ依リ算キトキハ適宜之ヲ定ムルコトヲ得

第十四條 艦艇ニ在ル准士官以上、候補生、文官、文官及委任待遇者ニシテ從軍服ニ在ル場合ニ於テ別ニ炊爨セシムル必要アルトキハ食費ニ應ジ食料ヲ給シ糧食ヲ自辨セシムルコトヲ得

第十五條 前項ノ食料ニ關シテハ海軍省令第八十九條及前條ノ例ニ依ル

第十六條 海軍省令第八十條及第八十一條ニ據リ給與以外ノ軍人軍屬其ノ他ノ者ニ糧食給與ノ必要アルトキハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ糧食ヲ給スルコトヲ得

第十七條 艦艇乗組員又ハ軍醫、軍醫使役ノ軍醫、職工、人夫其ノ他ノ者ニ被服物品給與ノ必要アルトキハ海軍省令第七十九條ニ準シテ給與スルコトヲ得

第十八條 下士官、海軍省令規定スル被服物品ノ外衛生上必要ナル場合ニ於テ適宜ノ被服物品ヲ給與スルコトヲ得艦艇乗組員又ハ軍醫、軍醫使役ノ軍醫、職工、人夫其ノ他ノ者ニ給與ノ必要アルトキ亦同シ

【下士卒】ニシテ戰地若クハ陸軍合圍地ニ在ル者又ハ派遣セラレタル者ニハ必要ニ應ジ海軍省令第十三條被服物品ノ箇數ヲ適宜増加シ交付スルコトヲ得

准士官以上、候補生及軍屬ニシテ其ノ乘組艦艇ノ破損沈没其ノ他公務上非常ノ災害ノ爲被服物品ヲ失シタル者ニハ必要ニ應ジ適宜被服物品ヲ給與シ又ハ海軍省令第十條ニ準據シ臨時手當ヲ給スルコトヲ得其ノ級出シテ使用ニ堪ヘサルニ至リタルトキ亦同シ

前項ニ依リ被服物品又ハ臨時手當ヲ給與スルトキハ海軍省令第五十六條及第六十二條ノ規定ヲ適用セシム

第十四條 刑罰

第十五條 軍人軍屬其ノ他職役ニ從事スル者死亡シ戰地ニ於テ埋葬スルトキハ埋葬費支拂トシ戰地外ニ於テ埋葬スルトキハ遺族又ハ故舊ニシテ死體ノ引渡ヲ受ケル者ニ埋葬料ヲ給ス

第十六條 戰地外ニ於テ埋葬スルトキハ海軍省令第九十四條ノ規定ニ依ル

第十七條 傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタル軍人軍屬ノ治療費ハ總テ官給トス但軍人軍屬外トシテ職役ニ從事スル者ニハ時宜ニ依リ官給スルコトヲ得

第十八條 軍人軍屬ノ俸給及増俸ハ適宜其ノ家族ニ下渡スコトヲ得軍人軍屬外ノ者ニ給ス

【別表】

區	別	金額
中佐、機關中佐	別	二百三十四圓
	准	二百圓
少佐、機關少佐	別	二百圓
	准	一百六十圓
大尉、機關大尉	別	二百六十圓
	准	二百四十圓
中少尉、機關中少尉	別	一百七十圓
	准	一百四十圓
中少尉、機關中少尉	別	一百七十圓
	准	一百四十圓

【別表】

區	別	金額
中佐、機關中佐	別	二百三十四圓
	准	二百圓
少佐、機關少佐	別	二百圓
	准	一百六十圓
大尉、機關大尉	別	二百六十圓
	准	二百四十圓
中少尉、機關中少尉	別	一百七十圓
	准	一百四十圓
中少尉、機關中少尉	別	一百七十圓
	准	一百四十圓

候 補 生 九十四

第二表

區	別	金額
將官、機關將官	別	七十圓
	准	五十五圓
上長官	別	五十五圓
	准	四十五圓
【士官】候補生	別	四十五圓
	准	三十五圓

第一表 手當金

區	別	金額
大將	別	千圓
	准	七百圓
各將	別	七百圓
	准	五百五十圓
各中將	別	五百五十圓
	准	四百五十圓
各少將	別	四百五十圓
	准	三百圓
各中佐	別	三百圓
	准	二百五十圓
各少佐	別	二百五十圓
	准	一百五十圓
各中尉	別	一百五十圓
	准	一百圓
各少尉	別	一百圓
	准	八十圓
各中尉	別	八十圓
	准	六十圓
各少尉	別	六十圓
	准	四十圓
各中尉	別	四十圓
	准	三十圓
各少尉	別	三十圓
	准	二十圓
各中尉	別	二十圓
	准	十五圓
各少尉	別	十五圓
	准	十圓
各中尉	別	十圓
	准	七圓
各少尉	別	七圓
	准	五圓
各中尉	別	五圓
	准	三圓
各少尉	別	三圓
	准	二圓
各中尉	別	二圓
	准	一圓
各少尉	別	一圓
	准	五十圓

●海軍軍人軍屬ノ戰時増給等ニ關スル件

海軍軍人軍屬ノ戰時増給等ニ關スル件ヲ裁可シ技ニ之ヲ公布セシム

海軍軍人軍屬ニシテ戰地ニ在リ若クハ戰地ニ派遣セラレタル者又ハ特別ノ命令ニ依リ對敵行動ヲ取ルモノノ中尉官、候補生、准士官及下士官、兵、海軍省令規定ニ依リ増給スルコトヲ得

一 尉官、候補生及准士官ニシテ海軍戰時増給規則第二條第一項ノ規定ニ依リ増俸ノ月額三十五圓ニ滿タサルモノ

二 下士官兵 俸給ノ十分ノ六

海軍軍人軍屬ニシテ戰地ニ在リ若クハ派遣セラレタル者又ハ戰地ニ在ラサルモノ特別ノ命令ニ依リ對敵ノ行動ヲ取ル者ニハ當分ノ内日用品又ハ臨時食料ヲ給スルコトヲ得但シ准士官以上及之ニ相當スル軍屬ニ在リテハ特ニ必要アル場合ニ限ル

第一項ノ規定ニ依リ増給ノ支給區分並前項ノ規定ニ依リ給スル物品ノ種類、數額及支給區分ハ海軍大臣ノ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

支那事變ニ關シ支那(滿洲)除ク沿海及揚子江流域ニ勤務スル海軍軍人軍屬ノ給與ニ關スル件

海軍省令第三十五號

海軍軍人軍屬ニシテ今同ノ支那事變ニ關シ支那(滿洲)除ク沿海及揚子江流域ニ派遣セラレタル者又ハ同地域ニ在ル者ノ給與ハ左ノ各號令第三十五號ニ依ラズ本令ノ定ムル所ニ依ル

一 海軍戰時給與規則第二條第一項ノ規定スル者ニハ左ノ區別ニ依リ増俸ヲ給ス

(イ) 准士官以上、候補生及文官ニハ俸給ノ十分ノ三但シ准士官以上及候補生ニシテ増俸ノ額三十四圓ニ滿タサル者ハ月額三十圓トス

(ロ) 下士官兵及雇員諸人ニハ俸給料ノ十分ノ四

昭和二年勅令第三十二號前項ノ規定ニ依リ増俸ヲ受ケタル者ニハ之ヲ適用セズ

二 海軍省令第五表第二號ノ規定ハ之ヲ適用セズ但シ艦艇ノ乘員又ハ之ニ相當シ命セラレタル者ニシテ現ニ其ノ適用ヲ受ケタル者

第三編 官規 第二章 官等及俸給 第八款 司法省

支那騷亂地方ニ在ル海軍軍人軍屬ニ増給ノ件
本令施行ノ際司法官試補又ハ朝鮮總督府司法官試補タル者別ニ辭令書ヲ交付セラレサルトキハ現ニ受ケル俸給額ノ俸給ヲ受ケルモノトス

第八款 司法省

司法官試補及朝鮮總督府司法官試補ニ關スル件

司法官試補及朝鮮總督府司法官試補ニ關スル件
附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

Table with 2 columns: Position (e.g., 保健技師, 教諭師) and Salary Grade (e.g., 一級, 二級). Includes a list of positions and their corresponding salary levels.

第十一條 補太ニ在勤スル保健技師、保健技師、教諭師、教師、作業技師及作業技師ニハ月額八十圓以内ノ看守及女監取締ニハ月額四十二圓以内ノ手当ヲ給ス

Table with 2 columns: Position (e.g., 保健技師, 作業技師) and Salary Grade (e.g., 一級, 二級). Lists various technical and administrative roles with their respective grades.

矯正院補導給與令

矯正院補導給與令
第一條 補導ノ月俸ハ別表ニ依ル
第二條 補導ニシテ一級俸ヲ受ケ在職二年以上ニ至リ功勞アル者ニハ月額十圓以内ノ加給スルコトヲ得

官規 第二章 官等及俸給 第八款 司法省

Table with 2 columns: Position (e.g., 保健技師, 教諭師) and Salary Grade (e.g., 一級, 二級). Lists positions and their corresponding grades.

委任及判任待遇監獄職員給與令

委任及判任待遇監獄職員給與令
第一條 保健技師、保健技師、教諭師、教師、作業技師及作業技師ノ俸給ハ別表ニ依ル

第七條 補導死亡シタルトキハ在職最終月俸三分ノ額ニ相當スル死亡賜金ヲ判任官俸給與第三條ノ規定ニ準シ其ノ遺族ニ給ス

Table with 2 columns: Position (e.g., 矯正院補導) and Salary Grade (e.g., 一級, 二級). Lists correctional roles and their grades.

辯護士タル者ヲ判事檢事ニ任スル場合ニ於ケル官等ニ關スル件

辯護士タル者ヲ判事檢事ニ任スル場合ニ於ケル官等ニ關スル件
第一條 辯護士タル者ヲ判事ニ任スル場合ニ於テハ判事ノ官等ニ相當スル官等ニ任スルコトヲ得

ハ前項ニ揚ケタル順序ニ依リ同順位内ニ在リテハ...

Table with 2 columns: 別表 (Classification) and 俸給 (Salary). Rows include 第一號 (First Grade) and 第二號 (Second Grade) with sub-grades 上 (Upper) and 下 (Lower).

●州市街庄吏員俸給支給規則

大正九年九月三十日 關東廳令第三十四號... 州市街庄吏員俸給支給規則左ノ通相定ム...

●樺太公立小學校職員俸給及諸給與規程... 第一條 小學校職員ノ月俸額ハ別表ニ依ル...

Table with 2 columns: 職員 (Staff) and 俸給 (Salary). Rows include 一級 (Grade 1) through 十二級 (Grade 12) with sub-grades 上 (Upper) and 下 (Lower).

者ニ、男ハ女ニ長ハ幼ニ先ツ... 第十一條 吏員ニシテ陸海軍ニ召集セラレ陸...

Table with 2 columns: 別表 (Classification) and 俸給 (Salary). Rows include 第一號 (First Grade) and 第二號 (Second Grade) with sub-grades 上 (Upper) and 下 (Lower).

第十三款 關東廳

●旅順工科大学教職務俸令

旅順工科大学教職務俸令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム...

●關東廳保健技師、保健技手及教誨師ノ官等及俸給規則

關東廳保健技師、保健技手及教誨師ノ官等及俸給規則...

第十四款 樺太廳

●樺太公立小學校職員俸給及諸給與規程

樺太公立小學校職員俸給及諸給與規程... 第一條 小學校職員ノ月俸額ハ別表ニ依ル...

Table with 2 columns: 別表 (Classification) and 俸給 (Salary). Rows include 一級 (Grade 1) through 十二級 (Grade 12) with sub-grades 上 (Upper) and 下 (Lower).

第三百四十四號 官規 第二章 官等及俸給 第十五款 南洋廳 第十六款 貴族院事務局及衆議院事務局 第十七款 廳府廳

第十五款 南洋廳

南洋廳警部補給與令 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

南洋廳警部補給與令 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

第十六款 貴族院事務局及衆議院事務局

貴族院衆議院守衛定員及給與令 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

第十七款 廳府廳

府縣知事加俸ニ關スル件 大正九年八月十八日 總令第二百六十三號

（別表） 指定府縣 加俸年額

Table with 2 columns: 指定府縣 (Designated Prefecture/County) and 加俸年額 (Increase in Annual Salary). Rows include 東京府, 京都府, 大阪府, 神奈川縣, 兵庫縣, 新潟縣, 愛知縣, 宮城縣, 廣島縣, 福岡縣, 鹿兒島縣, 熊本縣.

警部補ノ俸給及給與ニ關スル件 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

警部補ノ俸給及給與ニ關スル件 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

巡查給與令 明治四十四年三月八日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

消防手給與規則 大正七年三月三十一日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

公立學校職員待遇官等等級令 大正六年二月二十九日 總令第二百三十二號

第三輯 官規 第二章 官等及俸給 第十七款 廳府廳

公立私立學校ノ校長又ハ教員ヲ北海道廳視學官又ハ地方視學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

公立私立學校ノ校長又ハ教員ヲ北海道廳視學官又ハ地方視學官ニ任用スル場合ノ官等ニ關スル件 昭和三年三月九日 總令第二百三十二號

第七條 公式令第十四條第三項、第四項及第十五條第三項、第四項ノ規定ハ勸任官又ハ委任官ノ待遇ヲ受ケル公立學校職員ノ官記及免官ノ辭令書ニ之ヲ準用ス

第一表

Table with columns for school types (e.g., 大學, 高等專門學校) and ranks (e.g., 勸任官, 委任官). It lists various positions and their corresponding ranks and pay scales.

公立大學職員俸給令 大正九年八月十四日 勸令第三百七十八號 改正 大正九年八月二十八號 一三年第七六

第二表

Table showing pay scales for different ranks (e.g., 一級, 二級, 三級) and positions (e.g., 勸任官, 委任官). It includes columns for rank and corresponding pay amounts.

公立學校職員俸給令

公立學校職員俸給令 勸令第三百六十六號 改正 明治三十七年第五三號 四年第三三三號 大正三年第二〇五號、六年第八號、八年第二七號、第九號、九年第三二六號、一〇年第一六號、第一八號、第三一九號、二年第三七九號、四年第一四八號、五年第一五五號、七年第一八五號

Table with columns for school types (e.g., 大學, 高等專門學校) and ranks (e.g., 勸任官, 委任官). It lists various positions and their corresponding ranks and pay scales.

公立學校職員俸給令 勸令第三百六十六號 改正 明治三十七年第五三號 四年第三三三號 大正三年第二〇五號、六年第八號、八年第二七號、第九號、九年第三二六號、一〇年第一六號、第一八號、第三一九號、二年第三七九號、四年第一四八號、五年第一五五號、七年第一八五號

公立大學職員俸給令

公立大學職員俸給令 勸令第三百七十八號 改正 大正九年八月二十八號 一三年第七六

從前ノ本俸及加俸ノ合計額ニ付第二項ノ規定ニ依リ算出シタル金額ヲ本令ニ依リ一級俸以下ナルトキハ本俸トシテ其ノ金額ニ相當スル級俸ヲ受ク相當級俸ナキトキハ其ノ金額ノ俸給ヲ受ク

Table with 4 columns: 第一號表, 第二號表, 第三號表, 第四號表. Each column lists school types and their corresponding salary grades and amounts.

第七條 市町村立小學校ノ調導又ハ准調導第一條第一項ニ掲ケル職ニ轉シタル場合ニ於テハ其ノ市町村立小學校教員加俸令ニ依リ...

Table with 4 columns: 勤続五年以上十年未満, 勤続十年以上十五年未満, 勤続十五年以上, 調導保母. Lists salary amounts for different service durations and roles.

公立學校職員年功加俸國庫補助法 大正十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス...

Table with 4 columns: 實業學校, 高等專門學校, 師範學校, 高等女學校. Lists school types and their corresponding salary grades and amounts.

公立學校職員年功加俸令 大正十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス...

Table with 4 columns: 勤続五年以上十年未満, 勤続十年以上十五年未満, 勤続十五年以上, 市町村立小學校教員俸給ニ關スル件. Lists salary amounts and regulations for school teachers.

市町村立小學校教員俸給ニ關スル件 大正十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス...

之計算支給ス但シ命令到達ノ日ヨリ十五日ヲ超ユルヲ得ス

特別ノ命令ニ依リ又ハ已ニ得サレ事故ノ爲出立スルコト能ハサル場合ニ於テハ前項但書ノ規定ニ拘ハラス仍其ノ期間内ニ限リ支給スルコトヲ得

第三條 退官、休職又ハ死亡ノトキハ當月分月手當ノ全額ヲ支給ス

事務引繼務調理ノ爲公務ニ從事スルトキハ其ノ事務終了ノ當日迄尙之ヲ支給ス

第四條 病氣ノ爲職務セサルコト九十日ヲ超ユルトキ又ハ私事故ニ由リ職務セサルコト三十日ヲ超ユルトキハ月手當ノ半額ヲ減ス但シ公務ノ爲傷病ヲ受ケ若ハ疾病ニ罹リ又ハ服忌ヲ受ケル者ノ手當ハ此ノ限ニテア

第五條 歸省轉地療養其ノ他私事ノ爲在勤地ヲ離レタル日數ハ月手當ヲ支給セズ

第六條 養務者ニハ月手當ヲ支給セズ

第七條 月手當ハ毎月俸給支給日ニ之ヲ支給ス但シ新任、轉任、退官、休職又ハ死亡等ノ場合ニ於テハ支給日ニ拘ラス之ヲ支給ス

第八條 月手當ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ月ノ現日數ニ依リ發令ノ翌日ヨリ之ヲ計算ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ施行シ大正九年八月分ヨリ適用ス
明治三十五年大藏省令第五號ハ之ヲ廢止ス

(別表)

地域區分	金		官	列	任	官	履	員
	五等以上	六等以下						
東京府下小笠原島	三十圓以内	二十五圓以内	二十圓以内	十五圓以内	十圓以内	五圓以内	三圓以内	二圓以内
神戶府下宮古列島及八重山	三十圓以内	二十五圓以内	二十圓以内	十五圓以内	十圓以内	五圓以内	三圓以内	二圓以内
列島	二十圓以内	十五圓以内	十圓以内	五圓以内	三圓以内	二圓以内	一圓以内	一圓以内
鹿兒島縣下大島	二十圓以内	十五圓以内	十圓以内	五圓以内	三圓以内	二圓以内	一圓以内	一圓以内
北海道千島諸島及利尻島	二十圓以内	十五圓以内	十圓以内	五圓以内	三圓以内	二圓以内	一圓以内	一圓以内
樺太安別及內路	二十圓以内	十五圓以内	十圓以内	五圓以内	三圓以内	二圓以内	一圓以内	一圓以内

●租税ニ關スル委員其ノ選舉會
立會人又ハ選舉立會人及職務
鑑定人ノ手當旅費支給方並
物消費税法ニ依リ異議申立人
ノ負擔費用

大正二年七月五日
大藏省令第二十五號

改正 大正三年 第二〇號、九年第三四號、
一五年第四一號

租税ニ關スル委員、其ノ選舉會立會人又ハ選
納稅者ノ數三千人以上ナルトキ
七十五圓

●所得調査委員又ハ所得審査委
員戰時利得ノ調査又ハ審査ニ
從事シタル場合ノ手當及旅費
支給方

大正七年七月二日
大藏省令第二十九號

所得調査委員又ハ所得審査委員戰時利得ノ調
査又ハ審査ニ從事シタル場合ノ手當及旅費支
給方左ノ通ニテ定ム

第一條 所得調査委員戰時利得ノ調査ニ從事
シタルトキハ一會期ニ付左ノ區別ニ依リ手
當ヲ支給ス

納稅者ノ數 二百人以上ナルトキ 七圓
納稅者ノ數 百人以上ナルトキ 五圓
納稅者ノ數 百人未満ナルトキ 三圓

納稅者ノ數ハ調査委員會ニ於テ其ノ年調査
ヲ終了シタル納稅人員ニ依リ但シ同一人ニ
對シ戰時利得税法第三條第一項第二號及同
第三號ニ依リ各別ニ戰時利得課税スヘキ
場合ニ於テハ納稅人員ハ各別ニ之ヲ計算
ス

戰時利得再調査ノ爲開會シタル調査委員會
ノ日數ハ第一項ノ會期ニ包含セラレモ、
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二條 戰時利得ノ調査會期中調査委員ニ缺
員ヲ生シ補闕ヲ爲シタル場合ニ於テハ前條
ノ金額ヲ會期中前委員及補闕員方其ノ資格
ヲ有セシ日數ニ按分シテ其ノ手當金額ヲ定
ム

第三條 所得審査委員戰時利得ノ審査ニ從事
シタルトキハ日當金三圓ヲ支給ス但シ官吏
ニシテ委員タル者ハ此ノ限ニ在ラス

第四條 所得審査委員戰時利得ノ審査ノミ
ニ從事スル爲委員官ニ出席シタルトキハ現住
地ト委員官所在地トノ距離ニ依リ別表定
ムル所ニ依リ往復旅費ヲ支給ス但シ會期中
ニ到著又ハ出發シタルトキハ其ノ日ノ旅行
ニ付テハ鐵道賃、船賃及車馬賃ノミヲ支給
ス

前項ノ規定ハ官吏ニシテ所得審査委員タル
者ニハ之ヲ適用セズ

第五條 前條旅費支給ノ方法ニ關シテハ内國
旅費規則ヲ準用ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別表

旅費額

鐵道賃	船賃	車馬賃	宿泊料	日當
一圓	一圓	一圓	一圓	一圓
二圓	二圓	二圓	二圓	二圓
三圓	三圓	三圓	三圓	三圓
四圓	四圓	四圓	四圓	四圓
五圓	五圓	五圓	五圓	五圓
六圓	六圓	六圓	六圓	六圓
七圓	七圓	七圓	七圓	七圓
八圓	八圓	八圓	八圓	八圓
九圓	九圓	九圓	九圓	九圓
十圓	十圓	十圓	十圓	十圓

●宅地賃賃格調査委員手當及
旅費支給規程

明治四十二年七月二十一日
大藏省令第三十四號

宅地賃賃格調査委員手當及旅費支給規程左
ノ通ニテ定ム

第一條 調査委員公務ニ從事シタルトキハ手
當トシテ金八十圓ヲ支給ス但シ調査委員ニ
關員ヲ生シ補闕ヲ爲シタル場合ニ於テハ會
期中前委員及補闕員方其ノ資格ヲ有セシ日
數ニ比例シテ之ヲ支給ス

第二條 調査委員開會ノ通知ニ應シ出席シタ
ルトキ及閉會ニ依リ歸郷シタルトキハ現住
地ト委員官所在地トノ距離ニ依リ別表定
ムル所ノ旅費ヲ支給ス

第三條 旅費支給ノ方法ハ内國旅費規則ニ準
據ス

(別表)

旅費額

鐵道賃	船賃	車馬賃	宿泊料	日當
一圓	一圓	一圓	一圓	一圓
二圓	二圓	二圓	二圓	二圓
三圓	三圓	三圓	三圓	三圓
四圓	四圓	四圓	四圓	四圓
五圓	五圓	五圓	五圓	五圓
六圓	六圓	六圓	六圓	六圓
七圓	七圓	七圓	七圓	七圓
八圓	八圓	八圓	八圓	八圓
九圓	九圓	九圓	九圓	九圓
十圓	十圓	十圓	十圓	十圓

納稅者ノ數千人以上ナルトキ 六十圓

納稅者ノ數五百人以上ナルトキ 五十圓

納稅者ノ數四百人以上ナルトキ 四十五圓

納稅者ノ數三百人以上ナルトキ 四十圓

納稅者ノ數二百人以上ナルトキ 三十五圓

納稅者ノ數一百人以上ナルトキ 三十圓

納稅者ノ數百人未満ナルトキ 二十五圓

納稅者ノ數ハ調査委員會ニ於テ其ノ年調査
ヲ終了シタル納稅人員ト所得稅ヲ納
メザル營業收益稅納稅人員トノ合計ニ依
リ算ス

再調査ノ爲開會シタル調査委員會ノ日數ハ
第一項ノ會期ニ包含セラレモ、
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二條 調査委員會開會中調査委員ニ關員ヲ
生シ補闕ヲ爲シタル場合ニ於テハ前條ノ金
額ヲ會期中前委員及補闕員方其ノ資格ヲ有
セシ日數ニ按分シテ其ノ手當金額ヲ定ム

第三條 所得審査委員、相續稅審査委員及職
物消費税法第九條第四項ノ鑑定人審査又ハ
鑑定ニ從事シタルトキハ日當金十圓ヲ支給
ス但シ官吏ニシテ委員又ハ鑑定人タル者ハ
此ノ限ニ在ラス

第四條 第一條及第三條ノ委員又ハ鑑定人ニシ
テ官吏ニ非サル者ニハ別表定ムル所ニ依リ
往復旅費ヲ支給ス但シ租税ニ關スル調査、
審査又ハ鑑定ニ從事シタル日ノ旅行ニ付テ
ハ鐵道賃、船賃、車馬賃ノミヲ支給ス

第五條 前條旅費支給ノ方法ニ關シテハ内國
旅費規則ヲ準用ス

第六條 收稅官吏ニ非サル官吏在勤處所在地
ニ於テ鑑定ニ從事スル場合ニ於テハ日當金
二圓ヲ支給ス

前項ノ日當金支給スヘキ場合ニ於テハ内國
旅費規則第九條及第九條ノ二ノ日當金支
給ス

第七條 職務消費税法第九條第五項ニ依リ異
議申立人ノ負擔スヘキ費用ハ鑑定人ノ日當
旅費及鑑定ニ要スル實費トス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
明治三十二年大藏省令第十二號、明治三十
六年大藏省令第十六號、明治三十八年大藏
省令第二十號及明治四十三年大藏省令第十
六號ハ之ヲ廢止ス

別表

旅費額

車馬賃	宿泊料	日當
一圓	一圓	一圓
二圓	二圓	二圓
三圓	三圓	三圓
四圓	四圓	四圓
五圓	五圓	五圓
六圓	六圓	六圓
七圓	七圓	七圓
八圓	八圓	八圓
九圓	九圓	九圓
十圓	十圓	十圓

●北海道地價調査ニ關スル委員
ノ手當旅費並其ノ選舉立會人
ノ日當支給方

大正七年六月四日
大藏省令第二十四號

改正 大正九年 第三五號、一五年第四一號

北海道地價調査ニ關スル委員ノ手當旅費並其
ノ選舉立會人ノ日當支給方左ノ通ニテ定ム

第一條 大正七年大藏省令第二號ノ地價調
査委員地價調査ニ從事シタルトキハ一會期
ニ付左ノ區別ニ依リ手當ヲ支給ス

納稅者ノ數 五千筆以上ナルトキ 五十圓
納稅者ノ數 三千筆以上ナルトキ 四十圓
納稅者ノ數 二千筆以上ナルトキ 三十五圓
納稅者ノ數 一千筆以上ナルトキ 三十圓

納稅者ノ數ハ調査委員會ニ於テ其ノ年調査
ヲ終了シタル筆數ナルトキニ依リ算ス

第二條 地價調査委員會開會中調査委員ニ關
員ヲ生シ補闕ヲ爲シタル場合ニ於テハ前條
ノ金額ヲ會期中前委員及補闕員方其ノ資格
ヲ有セシ日數ニ按分シテ其ノ手當金額ヲ定
ム

第三條 調査委員會開會ノ通知ニ應シ出席シタ
ルトキ及閉會ニ依リ歸郷シタルトキハ現住
地ト委員官所在地トノ距離ニ依リ別表定
ムル所ノ旅費ヲ支給ス但シ會期中ニ到著又
ハ出發シタルトキハ其ノ日ノ旅行ニ付テハ
鐵道賃、船賃、車馬賃ノミヲ支給ス

第四條 前條旅費支給ノ方法ニ關シテハ内國
旅費規則ヲ準用ス

第五條 稅務署所在地内ヨリ選任セラレタル
調査委員ノ選舉立會人其ノ立會ニ從事スル
場合ニ於テハ日當金二圓ヲ支給ス

附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別表

旅費額

車馬賃	宿泊料	日當
一圓	一圓	一圓
二圓	二圓	二圓
三圓	三圓	三圓
四圓	四圓	四圓
五圓	五圓	五圓
六圓	六圓	六圓
七圓	七圓	七圓
八圓	八圓	八圓
九圓	九圓	九圓
十圓	十圓	十圓

●煙草專賣法及鹽專賣法施行細
則ニ依リ選定スル鑑定人ニ支
給スヘキ手當旅費及異議申立
人ノ負擔スヘキ費用

大正九年十二月十一日
大藏省令第四十六號

煙草專賣法第十二條、第十六條及鹽專賣法施
行細則第二十條ニ依リ選定スル鑑定人ニ支給
スヘキ手當、旅費及異議申立人ノ負擔スヘキ
費用左ノ通ニテ定ム

第一條 鑑定人鑑定ニ從事シ若ハ鑑定職務ノ
爲旅行スルトキハ其ノ日數ニ應シ手當トシ
テ一日ニ付金三圓以内ヲ支給ス

第二條 鑑定人鑑定ニ依リ旅行スルトキハ前
條手當ノ外旅費トシテ別表定ムル所ニ依リ
鐵道賃、船賃、車馬賃、日當及宿泊料ヲ支給
ス其ノ支給方法ハ内國旅費規則ニ準據ス

第三條 鑑定人ニハ其ノ官等相當

八丈島測候所	月額拾七圓以內	月額拾參圓以內	月額九圓以內
名瀨測候所	月額拾四圓以內	月額拾壹圓以內	月額八圓以內
室戸測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
筑波山測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
潮岬測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
布良測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
長津呂測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
皆月測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
足摺測候所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
高層氣象臺	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內
柿岡地磁氣觀測所	月額拾圓以內	月額拾圓以內	月額八圓以內

在支那帝國領事館附氣象臺職員手當支給規程

改正 大正二年第一七號 文部省令第三十五號
 在支那帝國領事館附氣象臺職員手當支給規程
 左ノ通定ム
 第一條 在支那帝國領事館附氣象臺職員ニ支給スヘキ在勤手當及加給手當ハ別表ニ依ル
 第二條 在勤手當ノ支給方法ニ關シテハ大正十年文部省令第三十一號氣象臺職員交通至難地在勤手當支給細則第二條乃至第八條ノ規定ヲ準用ス
 第三條 加給手當ハ其ノ居住地ニ赴クトキハ到著ノ翌日ヨリ開始スルトキハ任地出發ノ前日迄ノ支給ス
 第四條 在勤手當及加給手當ノ支給方法ニシテ本規程ニ定ムルモノノ外ハ準給支給ノ例ニ依ル
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 大正十年文部省令第三十二號ハ之ヲ廢止ス

在支那帝國領事館附氣象臺職員手當支給規程

任 所	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當

支那駐在製鐵所官吏給與細則

明治三十四年三月二日
 支那駐在製鐵所官吏給與細則
 第一條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第二條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第三條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム

支那駐在製鐵所官吏給與細則

任 所	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當

ノ當月分駐在手當及加給手當ノ全額ヲ給ス
 妻死亡シタルトキ加給手當ニ付亦同シ
 廢官、退官又ハ休職ノキ殘務調理ノ爲特ニ命テ承ケ公務ニ従事スル場合ニ於テ其ノ翌月以降ハ事務終了ノ日迄日割ヲ以テ駐在
 手當及加給手當ヲ給ス但シ妻死亡シタルト
 キ又ハ駐在地ヲ去リタルトキハ其ノ前日迄
 加給手當ヲ給ス
 第四條 駐在手當及加給手當ハ文官俸給支給
 定日ニ之ヲ給ス但シ轉任、廢官、退官、休職
 又ハ死亡ノトキハ此ノ限ニ在ラス
 第五條 妻ノ旅費トシテ給スヘキ額ハ外國旅
 費規則ニ依リ一等汽車賃、汽船賃トシ但シ
 官用汽車、汽船ニ依リ妻ヲ旅行セシムルト
 キハ船水賃ヲ給ス
 第六條 廢官、退官、休職又ハ死亡ノトキハ前
 條ニ準シ妻ノ旅費ヲ給ス但シ自己ノ便宜懸
 戒處分又ハ刑事裁判ニ由リ退官シタルトキ
 ハ此ノ限ニ在ラス
 駐在地ニ於テ又ハ本邦駐在地間往返中ニ於
 テ妻死亡シタルトキハ前條ノ船水賃ニ一割
 ヲ増給ス
 附則
 明治三十三年農商務省令第二十號ハ之ヲ廢止
 ス

在外國電信局職員手當給與規程

任 所	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當

在外國電信局職員手當給與細則

第一條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第二條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第三條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム

在外國電信局職員手當給與細則

任 所	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當
任 官	在勤手當	加給手當	在勤手當	加給手當

船内設置ノ郵便、電信及電話
 官署在勤職員手當給與ノ件
 明治三十四年九月一日
 改正 明治三十四年第一七號
 船内設置ノ郵便、電信及電話官署ニ
 在勤スル職員ニハ別表定ムル所ニ依リ月手當
 ヲ給スルコトヲ得
 前項ノ月手當ハ航海ノ場合ニ於テハ豫定日數
 以內、定案港碇泊ノ場合ニ於テハ一月分以內
 ヲ限リ前金渡シ爲スコトヲ得
 本邦外國間ヲ航行スル船舶内ニ設置シタル郵
 便、電信及電話官署ニ在勤スル職員ニハ月手
 當

在外國電信局職員手當給與規程

第一條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第二條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第三條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム

在外國電信局職員手當給與細則

第一條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第二條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第三條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム

在外國電信局職員手當給與細則

第一條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第二條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム
 第三條 駐在製鐵所官吏給與細則ノ通相定ム

賜假歸朝ノ場合ニ於テ其ノ妻任地ニ在留シ
同件セザルトキハ賜假歸朝許可ノ日限内仍
之ヲ給ス

第四條 局長心得又ハ局長代理ヲ命セラレタ
ル者ニハ任命ノ命令到達ノ日ヨリ解職ノ命
令到達ノ日マテ判任官ニ在リテハ判任局長
ノ受クヘキ在勤手當ヲ給ス其ノ加給手當亦
同シ

第五條 削除
第六條 本任地ト兼任地ト異ニスル場合ニ
於テハ其ノ本任地ヲ以テ前各條ノ任地及在
勤スヘキ地ト看做ス但シ他ノ官職ヨリ兼任
ノ者ニ給スル在勤手當ハ其ノ兼任地判任官
給與額ニ依ル

第七條 兼任ノ者ニ給スル在勤手當及加給手
當ハ重複ニ給セス其ノ給與額ノ高額ナル方
ニ依リ之ヲ給ス

第八條 他ノ官職ヨリ兼任ノ者ニ給スル在勤
手當ハ總テ別表ニ定ムル給與額ノ十分ノ三
トス

第九條 病氣又ハ私事ノ故障ニ由リ執務セザ
ル場合ニ於ケル在勤手當及加給手當ノ給與
方ハ高等官官等條給合【第十八條】ノ例ニ準
ズ

第十條 在勤手當及加給手當ハ年額ヲ十二分
シ其ノ月額額ヲ以テ毎月支給ス給與スヘカ
ラサルモノニ對シテハ日割ヲ以テ計算ス
新任判任局長及加給手當ニ異動ト生ス
場ニ於テハ前項支給期日ニ拘ラス之ヲ給ス
第十一條 在勤手當及加給手當ニ異動ト生ス
ルトキハ本令中別段ノ規定アル場合ヲ除ク
外命令到達ノ日ヨリ翌日ヨリ計算ス
第十二條 在勤手當及加給手當ノ日割計算方
ハ其ノ月ノ現日數ニ依リ月位未滿ハ切捨ト
ス

第十三條 本令ノ規定ハ明治三十四年四月分
ヨリ之ヲ適用シ其以前二係ルモノハ從前ノ
定額ニ依リ之ヲ給ス

(別表) 在勤手當給與年額表

住 所	通信書記、通信技手		通信書記		履 員
	局長	主 幹	其 他	補 員	
芝 罘	二、三〇〇	一、九〇〇	一、六〇〇	一、〇〇〇	八〇〇
上 海	二、三〇〇	一、九〇〇	一、六〇〇	一、〇〇〇	八〇〇
青 島	二、二八〇	一、八八〇	一、五八〇	九〇〇	七〇〇

●帝國領事館附遞信局職員ニ手當給與ノ件

附テ命セラレタル遞信局職員ニハ在外國電信
局職員手當給與規則ニ準シ手當ヲ給ス但シ判
任官ニ給スル手當ノ額ハ通信書記又ハ通信技
手ニシテ局長タラサル者ノ額ニ依ル

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
明治三十五年勅令第百二十六號ハ之ヲ廢止ス

●帝國領事館附遞信局職員手當給與額

住 所	在勤手當年額		加給手當年額	
	奏任官	判任官	奏任官	判任官
上 海	二、三〇〇	一、九〇〇	一、六〇〇	一、〇〇〇
香 港	二、三〇〇	一、九〇〇	一、六〇〇	一、〇〇〇
新 嘉 坡	二、二〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇	九〇〇

●三等郵便局長、三等電信局長手當金支給方

任 所	在勤手當年額		加給手當年額	
	奏任官	判任官	奏任官	判任官
上 海	二、五〇〇	二、〇〇〇	一、七〇〇	一、三〇〇
香 港	二、五〇〇	二、〇〇〇	一、七〇〇	一、三〇〇
新 嘉 坡	二、四〇〇	一、九〇〇	一、六〇〇	一、二〇〇

乙號表

等 級	一 級	二 級	三 級	四 級	五 級	六 級
年 額	七百五十六圓	六百六十圓	六百圓	四百八十圓	四百八十圓	四百八十圓

●在外國航路標識在勤官吏手當給與ノ件

在外國航路標識在勤官吏手當給與ノ件ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム(附則大)
在外國航路標識在勤官吏ニハ通信大臣定ムル
所ニ依リ年額百八十圓以内ノ手當ヲ給ス

給與細則 明治三十九年一月四日
明治三十九年勅令第一號在外國航路標識在
勤官吏手當給與細則左ノ通相定ム

第一條 在外國航路標識在勤官吏手當給與細則
ノ之ヲ給ス但シ左表ニ依リ任地若シテ新ニ任
命セラレタル者ハ命令到達ノ日ヨリ翌日ヨリ
之ヲ給ス

轉任轉勤者ニハ出發ノ前日マテ之ヲ給ス但
シ命令到達ノ日ヨリ出發前日マテ二十五日
ヲ超ユルトキハ十五日マテ之ヲ給ス

特別ノ命令アルトキ又ハ止ムテ得ザル事故
ノ爲メ通信大臣ノ許可ヲ得テ滞留スルモノ
ハ前項但シ書ノ期限ニ拘ラス其命令ノ期
間又ハ許可ヲ得タル期間内之ヲ給ス
任地ニ於テ他ノ官職ニ轉任セシ者ニハ事務
引繼濟ノ當日マテ之ヲ給ス

第二條 退官、休職ヲ命セラレ又ハ死亡シタ
ル者ノ在勤手當ハ其當月分月割額ノ全額ヲ
給ス
退官、休職ノ者事務引繼濟務調理ノ爲メ特
ニ命テ承ケ翌月ニ涉リ公務ニ從事スルトキ
ハ其翌月以降ハ日割ヲ以テ其事務調理ノ

●在外國航路標識在勤官吏手當給與ノ件

當日マテ舊ニ依リ在勤手當ヲ給ス
第三條 許可ヲ得テ歸朝スル者ノ在勤手當ハ
任地出發ノ當日ヨリ任地歸著ノ當日マテ之
ヲ給ス

第四條 病氣又ハ私事ノ故障ニ由リ執務セザ
ル場合ニ於ケル在勤手當ハ高等官官等條給
合【第十八條】ノ例ニ準ズ

第五條 在勤手當ハ年額ヲ十二分シ其月割額
ヲ以テ毎月支給ス給與日ニ之ヲ給ス但シ月
割額全額ヲ給スヘカラサル者ニ對シテハ日
割額ヲ以テ計算ス

新任、轉任、轉勤、歸朝、退官、休職又ハ死亡
等ノ場合ニ於テハ前項支給期日ニ拘ラス
之ヲ給ス

第六條 在勤手當額ニ異動ト生スルトキハ命
令到達ノ日ヨリ翌日ヨリ計算ス
第七條 在勤手當ノ日割計算方ハ其月ノ現日
數ニ依リ月位未滿ハ切捨トス
在勤手當給與年額表

●戰時事變ニ際シ之ニ起因スル電線工事ノ從事者ニ手當給與ノ件

戰時又ハ事變ニ際シ之ニ起因スル電線工事
ニ從事スル者ニ手當給與ノ件ヲ裁可シ茲ニ之
ヲ公布セシム(附則大)
戰時又ハ事變ニ際シ之ニ起因スル電線工事ニ
從事スル者ニハ別表ノ定ムル所ニ依リ手當ヲ
給ス

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●朝鮮、臺灣ニ於ケル官立、公立ノ學校、又ハ關東州、樺太若ハ南洋ニ於ケル官立ノ學校ノ教員ニシテ合監事務ニ從事スル者ノ手當給與ニ關スル件

區 別	任 任		分 分	
	官 官	官 官	官 官	官 官
奏 任	金 三	金 十	金 三	金 十
判 任	金 二	金 十	金 二	金 十
履 員	金 三	金 十	金 三	金 十
職 員	金 二	金 十	金 二	金 十

●朝鮮總督府職員ノ交際手當ニ關スル件

大正十年勅令第百九十五號ハ之ヲ廢止ス
關スル件 明治三十九年九月三十日
朝鮮總督府職員ノ交際手當ニ關スル件ヲ裁
可シ茲ニ之ヲ公布セシム(附則大)
朝鮮總督ニハ年額一萬五千圓、政務總監ニハ
七千圓、道知事ニハ二千圓以内ノ交際手當ヲ
給ス

附 則
本令ハ明治四十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

●府尹ノ交際費ニ關スル件

府尹ノ交際費ニ關スル件左ノ通相定ム
第一條 府尹ニ對シテ府費ヨリ交際費ヲ支
給スルコトヲ得
第二條 前條ノ規定ニ依リ支給スル交際費ハ
左ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ
京城府尹 年額 二千四百圓
釜山、大邱又ハ平壤 年額 千二百圓
仁川府尹 年額 九百圓
其ノ他ノ府尹 年額 六百圓
第三條 第一條ノ規定ニ依リ支給スル交際費
ハ年額ヲ十二分シテ毎月末日(休日ニ當ル
トキハ繰上ル)ニ之ヲ支給ス但シ新任ノ場

合ニ於テハ其ノ月分ハ發令ノ翌日ヨリ日割ヲ以テ之ヲ計算ス...

朝鮮總督府及其ノ所屬官署職員ノ朝鮮語獎勵手當ニ關スル件...

Table with 12 columns: 級 (Grade), 額 (Amount), 級 (Grade), 額 (Amount), 級 (Grade), 額 (Amount), 級 (Grade), 額 (Amount), 級 (Grade), 額 (Amount), 級 (Grade), 額 (Amount)

附則 本令ハ大正九年八月分ヨリ之ヲ適用ス

防疫委員及防疫檢査委員手當及旅費支給規程...

第三條 月領手當ハ其ノ月末日之ヲ支給ス...

日ハ勤務セザルトキト雖モ之ヲ支給ス...

官公立學校ノ教諭ニシテ合監事務ニ從事スル者及公立ノ小學校又ハ普通學校ノ訓導ニシテ一週三十二時ヲ超エ教授ヲ擔任スル者ニ給スヘキ手當ノ額及支給方法ニ關スル件...

官公立學校ノ教諭ニシテ合監事務ニ從事スル者及公立ノ小學校又ハ普通學校ノ訓導ニシテ一週三十二時ヲ超エ教授ヲ擔任スル者ニ給スヘキ手當ノ額及支給方法ニ關スル件...

官公立學校ノ教諭ニシテ合監事務ニ從事スル者及公立ノ小學校又ハ普通學校ノ訓導ニシテ一週三十二時ヲ超エ教授ヲ擔任スル者ニ給スヘキ手當ノ額及支給方法ニ關スル件...

第一條 官公立學校ノ教諭ニシテ合監事務ニ從事スル者及公立ノ小學校又ハ普通學校ノ訓導ニシテ一週三十二時ヲ超エ教授ヲ擔任スル者ニ給スヘキ手當ノ額及支給方法ニ關スル件...

得但シ月領十五圓ヲ超ユルコトヲ得ス...

臺灣總督府部內ノ判任文官通譯兼掌者特別手當支給ノ件...

交通至難ノ島嶼其ノ他ノ場所ニ在動スル電信局燈臺職員手當給與細則...

交通至難ノ島嶼其ノ他ノ場所ニ在動スル電信局燈臺職員手當給與細則...

第一條 交通至難ノ島嶼其ノ他ノ場所ニ在動スル電信局燈臺職員手當給與細則...

故ノ爲出費スルコト能ハサル場合ニ於テハ前項但書ノ規定ニ拘ラス...

第六條 公務員ニ對シテハ月手當ヲ支給セス...

Table with 4 columns: 局名 (Agency Name), 手當 (Salary), 職名 (Position), 手當 (Salary)

Table with 4 columns: 職名 (Position), 手當 (Salary), 職名 (Position), 手當 (Salary)

州市街庄名譽職員費用辨償支給規程

第一條 州市街庄ニ於ケル名譽職員ニ對シテ費用辨償トシテ別表ノ手當ヲ支給ス...

Table with 4 columns: 職名 (Position), 手當 (Salary), 職名 (Position), 手當 (Salary)

樺太廳巡查ノ在勤手當給與品及貨與品ニ關スル件

第一條 樺太廳巡查ニハ月俸同額以內ノ月額ノ在勤手當ヲ支給ス...

旅行ヲ爲シタルトキハ費用辨償トシテ地方職員旅費支給規程ニ依リ...

船舶內設置無線電信局在勤關東廳通信官署職員ニ手當給與ノ件...

Table with 4 columns: 職名 (Position), 手當 (Salary), 職名 (Position), 手當 (Salary)

以下ノ宿料ヲ給スルコトヲ得

●戰役中諸學校校馬馬糧增加ノ件

本令ハ明治三十一年七月一日ヨリ施行ス

●看守給與品及貨與品規則

看守給與品及貨與品規則ノ改正ヲ裁可シテ

Table with 2 columns: Item Name (e.g., 一外袴、一短靴) and Duration (e.g., 一年、二年). Lists various clothing and equipment items and their supply periods.

●農林省、製鐵所、水産講習所又ハ水産試驗場所屬船舶ノ乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

●朝鮮總督府及所屬官署所屬ノ船舶乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

●朝鮮總督府看守、朝鮮總督府女監取締給與品及貨與品規則

改正 明治三十一年三月三〇號、三十四年第一七四號、三十七年第一七四號、三十九年第一〇〇號

●航路標識視察船及海底電線布設船乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

Table with 3 columns: Position (職名), Salary (定額), and Remarks (備考). Lists various roles like 船長, 一等運轉士, etc.

●朝鮮總督府及所屬官署所屬ノ船舶乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

●朝鮮總督府看守、朝鮮總督府女監取締給與品及貨與品規則

●航路標識視察船及海底電線布設船乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●官設鐵道職員ニ宿舍料支給ノ件

●朝鮮總督府及所屬官署職員宿舍料ニ關スル件

●朝鮮總督府看守、朝鮮總督府女監取締給與品及貨與品規則

●航路標識視察船及海底電線布設船乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●官設鐵道職員ニ宿舍料支給ノ件

●朝鮮總督府及所屬官署職員宿舍料ニ關スル件

●朝鮮總督府看守、朝鮮總督府女監取締給與品及貨與品規則

●航路標識視察船及海底電線布設船乗組員ニ食卓料及航海日當臨時増給ノ件

十年府令第八號 州府有給吏員宿舎料支給規則
則ヲ準用ス但シ同規則中州知事トアルハ廳長トス

● 州市有給吏員宿舎料支給規則

附則
本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

- 三級下俸以上ノ年俸ヲ受クル吏員 月額四十圓以内
- 五級上俸以上ノ年俸ヲ受クル吏員 月額三十圓以内
- 五級下俸以上ノ年俸ヲ受クル吏員 月額二十五圓以内
- 二級下俸以上ノ年俸ヲ受クル吏員 月額二十圓以内
- 三級上俸以上ノ年俸ヲ受クル吏員 月額十五圓以内
- 六級下俸未滿ノ年俸ヲ受クル吏員 月額十二圓以内
- 六級上俸以上ノ月俸ヲ受クル吏員 月額十圓以内
- 六級上俸未滿ノ月俸ヲ受クル吏員 月額十圓以内

州市有給吏員宿舎料支給規則左ノ通相定ム
 州市有給吏員宿舎料支給規則
 第一條 州市有給吏員宿舎料支給規則ニ依ル所ニ依ル但シ本島人ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス
 第二條 宿舎料ハ左ノ範圍内ニ於テ州知事、市尹之ヲ定ム

【關東都府】職員ニハ宿舎料ヲ給ス但シ官舎ニ居住セシムルモノハ此ノ限ニ在ラス
 前項宿舎料ノ額ハ【關東都府】之ヲ定ム
 附則
 本令ハ明治三十九年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

● 樺太廳及所屬官署職員ノ宿舎料ニ關スル件
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 貴族院又ハ衆議院ノ守衛長又ハ守衛副長ニ宿舎料ヲ給スル件
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三條 宿舎料ハ家族攜帶者ニハ其ノ全額ヲ單身者ニハ其ノ十分ノ六ヲ支給ス
 第四條 同居ノ家族中宿舎料ヲ受ケヘキ者二人以上アル場合ハ其ノ定額ノ多キ者ヲ全額トシ其ノ他ハ其ノ家族ノ受ケヘキ額ノ半額トス
 第五條 宿舎料ヲ受ケヘキ原因發生シ若ハ消滅シ又ハ其ノ支給額ノ變更ヲ要スルトキハ左ノ各號ニ依ル
 一 新任ノ場合ハ就任ノ日ヨリ日割トス
 二 退職廢職又ハ死亡ノ場合ハ其ノ月ノ全額トス但シ殘務整理ヲ命ジ翌月ニ返リタル場合ハ其ノ終了ノ當日迄日割トス
 三 懲戒處分ニ依リ解職セラレタルトキハ其ノ當日迄日割トス
 四 停給ノ増減家族ノ異動其ノ他ノ事由ニ因リ支給額ノ變更ヲ要スルトキハ發令ノ翌月又ハ其ノ事實ノ發生シタル翌月ヨリ之ヲ増減ス
 五 宿舎料ヲ受ケル者ニ宿舎居住ヲ命ジタルトキハ其ノ宿舎居住ノ當日迄日割トス

● 關東廳職員宿舎料ノ件
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳森林主事給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 貴族院又ハ衆議院ノ守衛長又ハ守衛副長ニ宿舎料ヲ給スル件
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 樺太廳及所屬官署職員ノ宿舎料ニ關スル件
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第六條 給與品及貨付品ノ修補ハ自辦トス
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
 當分ノ内正絹及乙種外套ハ之ヲ支給セザルコトヲ得
 北海道廳森林監守給與品及貨付品規則ハ之ヲ廢止ス
 本令施行ノ際北海道廳森林監守ニシテ北海道廳森林主事ニ任セラレタル者ノ從前ノ規定ニ依リ受ケタル給與品及貨付品ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

● 北海道廳河川監守給與品及貨付品規則
 附則
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第三輯 官規 第三章 諸給 第三款 旅費及歲費

朕巡幸給與品及貨與品規則ヲ警部補ニ準用スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム(大正四年)

第三款 旅費及歲費

●內國旅費規則

第一條 官吏公務ニ依リ本邦内ヲ旅行スルトキハ本令ニ依リ旅費ヲ支給ス...

事由ノ爲メシタル日數ヲ除ク外鐵道旅行ハ二百里ノ水路旅行ハ百海里ノ陸路旅行ハ十日ニ付一日ノ割合ヲ以テ通算シタル日數ヲ超過スルコトヲ得ス...

●新任地ニ至ル旅費額ヨリ多キトキハ舊任地又ハ居住地ヨリ新任地ニ至ル旅費ヲ支給ス...

部若ハ一部ヲ支給セザルコトヲ得 第十七條 二日當及泊料ハ同一地ニ滞在十日ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ一割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ二割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ三割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ四割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ五割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ六割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ七割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ八割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ九割ヲ超ユルトキハ其ノ超過日數ニ付定額ノ全額ヲ支給ス...

(別表)

Table with columns for rank (官階), travel type (旅費額), and amount (金額). Rows include 親任官, 勅任官, 奏任官, 列任官, and 備考.

本令施行前轉任ヲ命セラルレ、新任用セラレザルハ新任用スル爲召喚セラレタル場合又ハ退官退職、休職、非職ト爲リ若ハ死亡シタル場合ニ關シテハ舊令ニ依ル

一 甲地方トハ大藏大臣ノ指定スル地域、乙地方トハ其ノ他ノ地域ヲ謂フ 二 一日中甲地方及乙地方ニ互ニ旅行シテハ出發地、勤務地又ハ到着地カ甲地方ノ場合ニ於テハ其ノ日ノ日當ハ甲地方ノ定額ニ依リ其ノ他ノ場合ニ於テハ乙地方ノ定額ニ依ル 三 鐵道旅行中宿泊スル場合ニ於テハ其ノ日ノ日當ハ甲地方ノ定額、宿泊料ハ乙地方ノ定額ニ依リ水路旅行中宿泊スル場合ニ於テハ其ノ日ノ日當ハ甲地方ノ定額ニ依ル 四 赴任手當ハ甲地方ノ日當及宿泊料ノ定額ニ依リ之ヲ計算ス

- 同 中舞鶴町
同 大阪府堺市
同 神奈川縣鎌倉郡鎌倉町
同 三浦郡葉山村
同 兵庫縣尼崎町
同 西宮市
同 群馬縣高崎町
同 栃木縣上野原郡日光町
同 三重縣宇治山田市
同 愛知縣豐橋市
同 靜岡縣濱松市
同 沼津市
同 山口縣下關市
同 福岡縣門司市

●內國旅費規則第二條ニ依ル鐵道貨及船貨

第一條 鐵道貨ハ左ノ區別ニ依リ之ヲ計算ス 一 高等官ニ在リテハ一等ノ運賃但シ一等車ノ運賃トシテハ二等ノ運賃但シ特別ノ必要ニ依リ一等車ニ乘車シタル場合ニ於テハ一等ノ運賃...

二 列任官ニ在リテハ二等ノ運賃但シ特別ノ必要ニ依リ一等車ニ乘車シタル場合ニ於テハ一等ノ運賃...

三 運賃ノ等級ヲ二階級ニ區分スルモノニ在リテハ高等官列任官共上級ノ運賃、其ノ等級ヲ設ケザルモノニ在リテハ其ノ乘車ニ要スル運賃...

●外國旅費規則

第一條 官吏公務ニ依リ本邦外國間ヲ旅行シ又ハ外國ヲ旅行スルトキハ本令ニ依リ旅費ヲ支給ス但シ南滿洲ノ旅費ニ關シテハ別ニ之ヲ定ム...

第二條 旅費ハ船賃、船賃、車馬賃、日當、宿泊料、食料、支度料、移轉料、著書手當及家族移轉料ノ十種トス...

第三條 旅費ハ順路ニ依リ之ヲ計算ス但シ公船ニ於テハ其ノ現ニ經過シタル通路ニ依リ之ヲ計算ス...

第九條 私事ノ爲在勤地又ハ出張地以外ニ滞在スル者...

第九條 私事ノ爲在勤地又ハ出張地以外ニ滞在スル者...

第十條 特別ノ事情ニ因リ本令ニ依リ難キ場合ノ旅費ニ關シテハ...

第十一條 職員備人其ノ他本令ニ規定ナキ者ノ旅費ニ關シテハ...

第十二條 旅費ノ支給ヲ受ケル者ニ對シテハ...

第十三條 本令中所管大臣ノ職務ハ朝鮮ニ在リテハ...

第十四條 鐵道旅行ニハ鐵道賃、水陸旅行ニハ...

第十五條 鐵道賃及船賃ハ大藏大臣ノ決定ニ依リ...

第十六條 鐵道旅行又ハ水陸旅行ノ場合ニ於テ...

第三章 日當、宿泊料及食卓料

第十九條 日當、宿泊料及食卓料ハ別表ニ掲グ...

第二十條 日當ハ日數ニ應ジ宿泊料ハ夜數ニ...

第二十一條 陸路二十哩未滿、鐵道六十哩未...

第二十二條 日當及宿泊料ハ同一地ニ滞在ス...

第二十三條 支度料ハ外國ニ赴任又ハ出張テ...

第二十四條 支度料ハ外國ニ赴任又ハ出張テ...

第二十五條 支度料ハ外國ニ赴任又ハ出張テ...

第二十六條 支度料ハ外國ニ赴任又ハ出張テ...

第六章 雜則

第三十九條 入國公署ハ出國稅ヲ支拂ヒ又ハ...

第四十條 特別ノ危險アル場合ニ於テ旅行...

第四十一條 許可ヲ受ケ從者ヲ伴ヒ旅行スル...

第四十二條 事務引繼務整理等ノ爲廢官、退...

第四十三條 第二十九條乃至第三十五條及前...

第四十四條 本令ニ依リ旅費ノ支給ヲ受ケル...

第四十五條 本令ニ依リ旅費ノ支給ヲ受ケル...

第四十六條 本令ニ依リ旅費ノ支給ヲ受ケル...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

日當、宿泊料、支度料、移轉料、死亡手當ノ額...

Table with columns for rank (官階), region (區分), and various allowances (日當, 宿泊料, 食卓料, 支度料, 移轉料, 死亡手當). Rows include 親任官, 勅任官, 奏任官, 任官, 列任官.

備考 一 甲地方トハ南北亞米利加、乙地方トハ歐羅巴亞非利加...

大正四年第三號、六年第一號、九年第四號、第一四號
旅費及旅費
旅費及旅費

第一條 官內官公務ニ依リ本邦内ヲ旅行スル
トキハ本令ノ定ムル所ニ從ヒ旅費ヲ賜フ
旅費トハ船賃、船賃、車馬賃、日當、宿泊料、
食卓料、赴任手當、移轉料、家族移轉料及支
度料ヲ謂フ
第二條 鐵道旅行ニハ鐵道賃、水路旅行ニハ
船賃、陸路旅行ニハ車馬賃ヲ賜フ鐵道又ハ
水路ニ依リテ旅行シタル場合ニ於テ官
内省ヨリ賄子爲ササルトキハ食卓料ヲ賜
フ
第三條 日當ハ日數ニ應ジ宿泊料ハ夜數ニ應
ジテ之ヲ賜フ
水路旅行ニハ宿泊料ヲ賜ハラス但シ官用ノ
船舶ニ依リテ旅行シタル場合ニ於テ官
内省ヨリ賄子爲ササルトキハ食卓料ヲ賜
フ
第四條 旅費ハ別表ニ從ヒ之ヲ賜フ
鐵道賃、船賃、車馬賃、日當及宿泊料ハ順路
ニ依リ但シ公務ノ都合ニ依リ順路ニ依リ難
キ場合ニ於テハ其ノ現ニ經過シタル通路ニ
依ル
第五條 公務ノ爲メ滞在シタル日數及途中已
ムコトヲ得サル事由ノ爲メシタル日數ヲ除ク
テ外鐵道旅行ハ二百哩、水路旅行ハ百海里、
陸路旅行ハ十二里ニ付キ一日ノ割合ヲ以テ
算出シタル日數ヲ除クテ旅費ヲ賜フコトナ
シ
一旅行ニシテ鐵道、水路又ハ陸路ニ互リ通
算シテ前項ノ日數ヲ算出スヘキ場合ニ於テ
鐵道ニ付キ二百哩未滿、水路ニ付キ百海里未
滿ノ日數ヲ生シタルトキハ鐵道ハ十七哩、水
路ハ八海里ヲ以テ陸路一里ト看做ス
前二項ノ場合ニ於テ一日未滿ノ日數ハ之ヲ
一日トス
第六條 赴任ノ場合ニ於テハ別ニ日當五日分
宿泊料五夜分ニ相當スル赴任手當、移轉料及
家族移轉料ヲ賜フ
一居住地ヨリ新任地ニ至ル本人ノ受クヘキ

●官内官内國旅費令施行規則

明治四十二年七月十二日
官内官令第五號
大正四年第一〇號、六年第一號、九年第五
號第一九號

官内官内國旅費令施行規則
第一條 鐵道旅行ハ停車場、水路旅行ハ渡止
場、陸路旅行ハ郵便線路圖ニ定ムル基點又ハ
元標ヲ以テ路程ノ基點トス但シ郵便線路圖
ニ定ムル基點又ハ元標ニ依リ難キ場合ニ在
テハ官公署ノ測定シタル基點ニ依ル
第二條 路程ノ計算ハ鐵道里程表又ハ郵便線
路圖ニ依リ鐵道里程表又ハ郵便線路圖ニ示
ササルモノハ官公署ノ測定スル所ニ依リ官
公署ノ測定ナキモノハ運送營業者ノ測定ス
ル所ニ依ル
第三條 陸路旅行ノ路程ノ基點ト停車場又ハ
渡止場ト一里未滿ナルトキハ其ノ距離
ハ之ヲ路程ニ算入セズ
第四條 移轉料ハ路程ノ遠近ヲ參酌シテ其ノ
金額ヲ定ム
第五條 官内官内國旅費令第六條ノ規定
ニ依リ家族ノ同居ノ直系尊屬、配偶者及未成
年ノ直系卑屬トシ赴任又ハ之ニ準ズヘキ時
ノ現在ニ依ル
第六條 官内官内國旅費令第八條第一項及第
八條ノ三ノ規定ニ依リ賜フヘキ日當ハ距離
ノ遠近、交通ノ便否、用務ノ緩急其ノ他地方
ノ情況等ヲ參酌シテ其ノ金額ヲ定ム
第七條 支度料ハ旅行日數五以上ニシテ左
ノ場合ニ該當スルトキ之ヲ賜フ
一 廉立ナル旅行ニ依リ奉送スルモノ
二 外國貴賓接待ノ爲メ旅行スルモノ
三 外國貴賓接待ノ爲メ旅行スルモノ
支度料ハ路程ノ遠近、日數ノ多寡及用務ノ性
質ヲ參酌シテ其ノ金額ヲ定ム
第七條 官内官内國旅費令第十九條ノ規定ニ
依リ鐵道賃、船賃、車馬賃ヲ賜フヘキ場合ニ
前項ノ場合ニ於テハ委任官以上ハ一等貨錢

二依リ列任官ハ二等貨錢ニ依ル但シ特別急
行ヲ要スル場合及用務ノ爲メ上官ニ隨伴ヲ要
スルトキハ列任官ニ在リテモ一等貨錢ニ依
ルコトヲ妨ケス
第八條 官内官内國旅費令第十九條ノ規定ニ
依リ車馬賃ノ實費額ヲ賜フハ暴風、強雨、積
雪、道路險惡、交通不便ノ場合、特別急行ヲ
要スル場合、用務ノ爲メ上官ニ隨伴ヲ要シ其
ノ他定額ヲ以テ旅費ヲ支拂シ難キ場合ニ限
ル
前項ノ場合ニ於テハ携帶シタル荷物ノ運搬
ニ要スル實費額ノ荷物ノ量積委任官以上ハ
十五貫目、列任官ハ十貫目ニ限リ之ヲ車馬賃
ト看做ス
第九條 官内官内國旅費令第二十條ノ規定ニ
依リ實費ハ馬匹ノ運搬及飼養ニ要スル費用、
馬匹使用ノ間ニ要シタル荷物ノ運搬費並馬
數ニ應ジタル馬丁ノ費用トス
第十條 官内官内國旅費令第二十二條ノ規定
ニ依リ日當及宿泊料ヲ贈賜スルハ左ノ場合
ニ限ル
一 勅使トシテ旅行スルモノ
二 公式ノ皇居官使トシテ旅行スルモノ
三 公式ノ東京使東宮使トシテ旅行スル
モノ
四 特旨ニ依リ差遣セラレ旅行スルモノ
五 第一號乃至第四號ニ掲ケタル者ニ隨行
スルモノ
九 外國貴賓接待ノ爲メ旅行スルモノ
第十一條 前條ノ場合ニ於テ日當及宿泊料
ノ贈賜ハ第一號ハ十割、第二號及第三號ハ
六割、第四號乃至第九號ハ二割トス
前條ノ場合ニ於テ同一地ニ滞在ノ日數十日
ヲ超スルモノハ爾後日當及宿泊料ハ之ヲ增
賜セズ用務ノ都合ニ依リ一時其ノ滞在地
離ルルコトアルモ前後ノ滞在日數ヲ通算シ
テ十日ヲ超スルモノ亦同シ
第一號乃至第四號及第八號ノ場合ニ於テハ
増賜ハ出張地ノ屬スル府縣管内ニ到着ノ日
ヨリ其ノ管内ヲ離ルル日ヲ以テニ限ル

合算上ニ一哩未滿、一海里未滿、一里未滿ノ端
數ヲ生シタルトキハ之ヲ切捨テ
第十二條 日當ニ依リテ旅費ヲ區分スル必要ア
ル場合ニ於テ其ノ區分列明ナラサルトキハ
最近ノ到達地ニ著シタル日ヲ以テ其ノ路程
ヲ區分ス
第十三條 旅行中退官シタル者ハ旅費ニ付テ
ハ從前ノ任地ニ歸著スルマテ之ヲ在官者ト
看做ス但シ官内官分限令ノ規定ニ依リテ其
ノ官ヲ失ヒ又ハ官内官懲戒令ノ規定ニ依リ
テ其ノ官ヲ免セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラ
ズ
第十四條 旅行中休職トナリタル者ハ旅費ニ
付テハ其ノ任地ニ歸著スルマテ之ヲ在職者
ト看做ス
第十五條 旅行中死亡シタルトキハ第十三條
ノ規定ニ依リ旅費ニ相當スル金額ヲ遺族ニ
賜フ
第十六條 事務引繼、職務整理等ノ爲メ退官者ニ
旅行ヲ命ジタルトキハ旅費ニ付テハ之ヲ在
官者ト看做ス
第十七條 兼官アル者ノ旅費ハ其ノ官ノ高キ
ニ從フ
第十八條 特別ノ事情ニ依リ必要アルトキハ
支度料ヲ賜フ
旅行前ニ於テ事務ノ都合ニ依リ旅行ヲ免セ
ラレ又ハ旅行ノ必要止ミタルトキハ特ニ支
度料ノ半額以テ之ヲ賜フコトアルヘシ
前項ノ規定ハ旅行前ニ死亡シタル場合ニ之
ヲ準用シ其ノ金額ハ之ヲ遺族ニ賜フ
第十九條 特別ノ事情ニ依リ必要アルトキハ
鐵道賃、船賃、車馬賃ハ定額ニ拘ラス其ノ實
費額ヲ賜フ
第二十條 職務ノ必要ニ依リ自己ノ馬匹ヲ使
用セシムルトキハ其ノ馬匹使用ニ要スル實
費額ヲ賜フ車馬賃ヲ賜ハラス
第二十一條 林野視察、檢地、測量、土木工事、
漁獵等ノ爲メ現場ヲ巡回シタルトキハ同一
市區町村内ノ巡回ヲ除クテ外日當ノ定額六
割以テ之ヲ贈賜シ車馬賃ヲ賜ハラス漁獵ノ爲
メ現場内ヲ旅行スルモノ亦同シ
第二十二條 特別ノ事情ニ依リ必要アルトキ
ハ日當及宿泊料ノ定額ノ二倍以テ之ヲ贈賜ス
第二十三條 當時旅行ヲ要スル者ノ旅費ハ其
ノ定額ヲ減シ、定額ニ拘ラス月額若ハ日額
ト爲シ又ハ其ノ全部若ハ一部ヲ賜ハラス
コトアルヘシ
滞在ノ日數十五日ヲ超スルモノ其ノ他旅行
ノ性質ニ依リ必要アルトキ亦前項ニ同シ
第二十四條 本令ノ規定ハ他官廳ノ官吏官内
省ノ用務ニ依リ旅行スル場合ニ之ヲ準用ス
第二十五條 他官廳ノ用務ヲ兼テ旅行スル
官内官其ノ他本令ノ規定ナキ者旅費ハ官内
大臣ノ定ムル所ニ依ル
第二十六條 朝鮮臺灣樺太又ハ千島國ヲ旅行
スル場合ニ賜フヘキ旅費額ニ付テハ官内大
臣裁裁ヲ經テ之ヲ定ム
第二十七條 旅費ニ付テハ親任特選職員ハ親
任官、勅任特選職員ハ親任候及親任候間
候ハ勅任官、委任特選職員ハ委任官ト看做
ス
列任特選職員ノ旅費ハ官内大臣ノ定ム
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(別表) 鐵道賃、船賃、車馬賃、日當、宿泊料、食卓料、移轉料、支度料

親任官	勅任官	委任官	列任官
十二錢	十二錢	十二錢	十二錢
十五錢	十五錢	十五錢	十五錢
二十錢	二十錢	二十錢	二十錢
二十五錢	二十五錢	二十五錢	二十五錢
三十錢	三十錢	三十錢	三十錢
四十五錢	四十五錢	四十五錢	四十五錢
六十錢	六十錢	六十錢	六十錢
八十錢	八十錢	八十錢	八十錢
九十錢	九十錢	九十錢	九十錢
一百二十錢	一百二十錢	一百二十錢	一百二十錢
一百五十錢	一百五十錢	一百五十錢	一百五十錢
二百錢	二百錢	二百錢	二百錢
二百五十錢	二百五十錢	二百五十錢	二百五十錢
三百錢	三百錢	三百錢	三百錢
三百五十錢	三百五十錢	三百五十錢	三百五十錢
四百錢	四百錢	四百錢	四百錢
四百五十錢	四百五十錢	四百五十錢	四百五十錢
五百錢	五百錢	五百錢	五百錢
五百五十錢	五百五十錢	五百五十錢	五百五十錢
六百錢	六百錢	六百錢	六百錢
六百五十錢	六百五十錢	六百五十錢	六百五十錢
七百錢	七百錢	七百錢	七百錢
七百五十錢	七百五十錢	七百五十錢	七百五十錢
八百錢	八百錢	八百錢	八百錢
八百五十錢	八百五十錢	八百五十錢	八百五十錢
九百錢	九百錢	九百錢	九百錢
九百五十錢	九百五十錢	九百五十錢	九百五十錢
一千錢	一千錢	一千錢	一千錢
一千五十錢	一千五十錢	一千五十錢	一千五十錢
二千錢	二千錢	二千錢	二千錢
二千五百錢	二千五百錢	二千五百錢	二千五百錢
三千錢	三千錢	三千錢	三千錢
三千五百錢	三千五百錢	三千五百錢	三千五百錢
四千錢	四千錢	四千錢	四千錢
四千五百錢	四千五百錢	四千五百錢	四千五百錢
五千錢	五千錢	五千錢	五千錢
五千五百錢	五千五百錢	五千五百錢	五千五百錢
六千錢	六千錢	六千錢	六千錢
六千五百錢	六千五百錢	六千五百錢	六千五百錢
七千錢	七千錢	七千錢	七千錢
七千五百錢	七千五百錢	七千五百錢	七千五百錢
八千錢	八千錢	八千錢	八千錢
八千五百錢	八千五百錢	八千五百錢	八千五百錢
九千錢	九千錢	九千錢	九千錢
九千五百錢	九千五百錢	九千五百錢	九千五百錢
一萬錢	一萬錢	一萬錢	一萬錢

第四條ノ場合ニ於テ旅行ノ目的災害地又ハ
陵墓ノ視察ナルトキハ増賜ハ第一號ニ準
ズ
第九條ノ場合ニ於テハ増賜ハ實費ニ從從ス
ル間ニ限リ但シ隨從スヘキ地ニ到着シタル
トキハ其ノ日ヨリ隨從スルモノト看做ス
第十一條ノ二ノ官馬ニ依リ運搬ヲ命ゼラレ旅
行スルモノハ陸路六里ヲ離ルル場合ニ限リ
官内官内國旅費令第二十二條ノ規定ニ依リ
日當ノ定額十五割以テ之ヲ贈賜ス
前項ノ場合ニ於テハ路程ノ遠近地方ノ情況
等ヲ參酌シテ其ノ金額ヲ定ム
第十一條ノ三ノ前條ノ規定ハ官用ノ馬車又ハ
自動車ノ運轉ニ從事シ旅行スルモノニ之ヲ
準用ス
第十二條 旅費ノ定額ヲ增加スヘキ事由由重
スルトキハ其ノ間増賜額ノ多キニ從フ
第十三條 他官廳ノ用務ヲ兼テ旅行スル官
内官ニ賜フヘキ旅費額ハ其ノ官廳ヨリ支給
スル旅費額ヲ參酌シテ之ヲ定ム
第十四條 列任特選職員ノ旅費ハ列任官
ノ旅費ノ定額ノ八割ニ相當スル額トス
第十五條 官職ヲ有セザル者ニシテ有爵者及
從四位動三以上ヲ有スル者ハ勅任官從六
位動六等以上ヲ有スル者ハ委任官、其ノ他ノ
位動ヲ有スル者ハ列任特選職員ノ旅費額ニ
依ル
第十五條 前條ノ規定ニ據リ難キ者及前條ノ
規定ニ該當セザル者ニ付テハ其ノ身分並用
務ノ性質ヲ參酌シテ其ノ旅費額ヲ定ム
●官内官朝鮮臺灣樺太及千島國
旅費規則
官内官令第五號
大正九年十一月三十日
官内官朝鮮臺灣樺太及千島國旅費規則
第一條 官内官朝鮮臺灣樺太又ハ千島國視
察島以北ヲ旅行スルモノハ本令ノ定ムル所ニ
依ル
官内官朝鮮臺灣樺太及千島國旅費規則
明治四十四年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十四年官内官令第十九號ハ之ヲ廢止ス

Table with columns for rank (親任官, 勅任官, 奏任官, 列任官) and corresponding allowances (二十五, 二十, 十五, 十, etc.).

外國ニ出張ヲ命セラレタル者ノ渡切旅費ニ關スル件

Text describing travel expenses for officials sent abroad, including provisions for passage, accommodation, and food.

宮内省外國旅費臨時増賜ノ件

Text regarding temporary increases in travel expenses for officials within the Imperial Household Agency and other departments.

外務省所管旅費規則

Text detailing the rules for travel expenses managed by the Ministry of Foreign Affairs.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例

Text providing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例 (別表第一號)

Table listing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates, categorized by rank and location.

在外公館職員ニ支給スル旅費ノ特例 (別表第二號)

Text providing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates, categorized by rank and location.

官規 第三章 諸給 第三款 旅費及歲費

Text detailing the rules for travel expenses and allowances for officials.

Text describing travel expenses for officials, including provisions for passage, accommodation, and food.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例

Text providing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例 (別表)

Table listing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates, categorized by rank and location.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例

Text providing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例 (別表第一號)

Table listing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates, categorized by rank and location.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例 (別表第二號)

Table listing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates, categorized by rank and location.

在外公館職員等ニ支給スル旅費ノ特例 (別表第三號)

Table listing special provisions for travel expenses for officials at foreign consulates, categorized by rank and location.

官規 第三章 諸給 第三款 旅費及歲費

Text detailing the rules for travel expenses and allowances for officials.

Table with columns for rank (e.g., 總領事, 大使館長) and corresponding allowances (e.g., 旅費, 處費).

甲地方トハ南北亞米利加、乙地方トハ歐羅巴、亞非利加、大洋洲、波多黎各及西比利亞以外ノ...

外務省警視、警部、警部補、巡查及巡查ニ代用スル備員ニ支給スル旅費ノ特例

外務省警視、警部、警部補、巡查及巡查ニ代用スル備員ニ支給スル旅費ノ特例...

Table with columns for rank (甲, 乙) and various allowance categories (e.g., 車馬賃, 宿泊料).

一、本表ハ南洋群島、關東州、南滿洲内ノ旅行ニ付適用ス...

外務省待遇官吏以下外國旅費規則

外務省待遇官吏以下外國旅費規則ノ通定ム...

トキハ其ノ定價ノ三分ノ二トス...

別表第一號 旅費額

Table with columns for rank (甲, 乙) and allowance categories (e.g., 日當, 宿泊料).

一、本表ハ南洋洲以外ノ外國旅行ニ付適用ス...

日分ヲ以テ月額ト看做ス...

一、給料月額五十五圓以上ノ者又ハ外國ニ...

(別表)

Table with columns for rank (甲, 乙) and allowance categories (e.g., 日當, 宿泊料).

一、鐵道貨ハ前掲ノ旅客運賃(通行税ヲ含ム)ノ外急行料金又ハ差料金ヲ要シタルトキハ之ヲ支給スルコトヲ得但シ差料金ノ支給ヲ受ケル場合ニ於テハ宿泊料ハ定額ノ十分ノ七トス

大藏省所管經費支辨待遇官吏以下南洋群島關東州南滿洲旅費規則

大藏省所管經費支辨待遇官吏以下南洋群島關東州南滿洲旅費規則左ノ通相定ム 大藏省所管經費支辨待遇官吏以下南洋群島關東州南滿洲旅費規則 第一條 大藏省所管經費支辨ニ屬スル待遇官吏以下南洋群島關東州南滿洲旅費ハ別ニ定ムルコトヲ得

陸軍旅費規則

明治四十二年七月十一日 改正 明治四十五年第二號

第一章 總則 第一條 陸軍軍人軍屬諸生徒其ノ他本規則ニ於テ特ニ定ムル者公務ニ依リ本邦内ヲ旅行スルトキ又ハ支那滿洲等ニ駐留スル陸軍部隊ニ關スル事務ヲ以テ本邦支那間ヲ旅行シ若ハ支那内ヲ旅行スルトキハ本規則ニ依リ旅費ヲ給ス本邦支那間ノ旅行及支那内ノ旅行ニ付本規則ニ於テ特ニ定ムルモノ亦同シ

第九條 囑託員、雇員及傭人ニシテ臨時ニ探用シタル者又ハ常時一定ノ手當若ハ給料ヲ支給セザル者ハ死亡手當ハ之ヲ支給セズ、傭人ニシテ其ノ本國內ニ於テ死亡シタルトキ亦同シ

Table with columns for '區分' (Classification) and '旅費額' (Travel Expense Amount). It lists various categories like '鐵道貨及船貨' and '車馬賃日當宿泊料食卓料支度料' with corresponding amounts.

一、鐵道貨及船貨ハ前掲ノ旅客運賃(通行税、船賃及積荷賃ヲ含ム)ノ外別ニ急行料金ヲ要シタルトキハ之ヲ支給スルコトヲ得

第六條 旅行日數ハ旅行用務ニ要シタル實際ノ日數ニ依リ但シ私事ノ爲ニ往回シ又ハ途中ノ日數ニ依リ但シ之ハ之方爲ニ要シタル日數ヲ除ク

第三輯 官規 第三章 諸給 第三款 旅費及處費

Table with columns for rank (階級), grade (區分), and various allowances (旅費, 處費). It lists rates for different ranks from 大將 to 兵卒.

第三表ノ二 管内者歸郷旅費

Table detailing travel expenses for officials returning home from within the province, categorized by rank and grade.

第四表 赴任手當及移轉料

Table detailing allowances for officials upon appointment and transfer, including provisions for distance and rank.

Table detailing travel expenses for officials, categorized by rank and grade, including provisions for food and lodging.

第五表 隊伍旅費

Table detailing travel expenses for military units, including provisions for food, lodging, and other necessities.

第六表 旅行諸手當

Table detailing allowances for travel, categorized by rank and grade, including provisions for food and lodging.

第八表 朝鮮臺灣樺太旅費

Table detailing travel expenses for officials traveling to Korea, Taiwan, and the Kuril Islands, categorized by rank and grade.

第七表 召集旅費

Table detailing travel expenses for officials called to duty, categorized by rank and grade.

第九表 支那旅費

Table detailing travel expenses for officials traveling to China, categorized by rank and grade.

Table with columns for rank (階級), division (區分), and various allowances (旅費). It includes sub-tables for '甲額' (Category A), '乙額' (Category B), and '丙額' (Category C) for different ranks like Major (大將), Lieutenant Colonel (中將), etc.

一 參謀總長、教育總監、軍事參議官、東京警備司令官、軍司令官又ハ師團長タル中將ハ大將ノ額ニ依ル
二 特命檢閲使、旅行ニ在リテハ宿泊料及日當ハ本表定額ノ二割増トス
三 鐵道貨ハ附表第一ノ三ニ依ル

Table titled '第十表 測量旅費' (Table 10: Survey Travel Expenses). It details expenses for different ranks (階級) and divisions (區分) such as '師團當陸地測量官' (Surveyor General) and '佐官' (Subordinate Officer).

Table titled '第十一表 馬匹旅費' (Table 11: Horse Travel Expenses). It lists expenses for different ranks (階級) and divisions (區分) regarding horse travel, including '馬' (Horse) and '馬匹' (Horse).

Table titled '第十二表 死亡手當' (Table 12: Death Allowance). It details death allowances for various ranks (階級) and divisions (區分), including '大將' (Major), '中將' (Lieutenant Colonel), and '少將' (Major).

Table titled '第十二表 死亡手當' (Table 12: Death Allowance). It details death allowances for various ranks (階級) and divisions (區分), including '大將' (Major), '中將' (Lieutenant Colonel), and '少將' (Major).

Table titled '第十三表 乘車哩程' (Table 13: Vehicle Mileage). It details mileage allowances for different ranks (階級) and divisions (區分), including '大將' (Major), '中將' (Lieutenant Colonel), and '少將' (Major).

第三輯 官規 第三章 諸給 第三款 旅費及旅費

Table with 2 columns: 旅費等級 (Travel Expense Grade) and 官階 (Rank). It lists grades from 一等 (1st) to 八等 (8th) and corresponding ranks like 親任官 (Senior Official) and 候補生 (Candidate).

一、職員ニシテ月給五十五圓以上日給一圓九十錢以上ノ者及守衛長ハ七等トス
二、嘱託員及備外國人ノ旅費等級ハ本官アル者...

海軍南洋群島關東州南滿洲旅費規則

改正 大正十三年三月十五日
海軍省令第二二號

Table with multiple columns: 旅費等級 (Travel Expense Grade), 日當 (Daily Allowance), 宿泊 (Accommodation), 食料 (Food), 支度 (Expenses), 料支 (Materials), 料移 (Transfers), 手死亡 (Death/Disability). It lists various categories and their corresponding amounts for different ranks and locations.

第一章 總則
第一條 公務ニ依リ南洋群島關東州南滿洲内ヲ旅行シ若ハ此等ノ地域相互間ヲ旅行シ又南洋群島關東州南滿洲ト其ノ他ノ地方ト...

依リ之ヲ支給ス但シ左ノ旅行ニ在リテハ第一表隊伍旅行ニ在リテハ第四表ニ依リ一艦船試運轉速力試驗其ノ他ノ諸公試又ハ自差修正ニ關スル用務ヲ以テ出張スルト...

第五章 退官退職者旅費及死亡手當
第三十五條 南洋群島關東州南滿洲旅費規則第三十五條乃至第三十八條及第四十三條ノ規定ハ艦船ノ乗員ニ付テハ準用ス...

依リ之ヲ支給ス但シ左ノ旅行ニ在リテハ第一表隊伍旅行ニ在リテハ第四表ニ依リ一艦船試運轉速力試驗其ノ他ノ諸公試又ハ自差修正ニ關スル用務ヲ以テ出張スルト...

Table with 2 columns: 旅費等級 (Travel Expense Grade) and 官階 (Rank). It lists grades from 一等 (1st) to 十等 (10th) and corresponding ranks like 親任官 (Senior Official) and 候補生 (Candidate).

第三輯 官規 第三章 諸給 第三款 旅費及旅費